

SC-T7050 SC-T5050 SC-T3050

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Mac、Mac OS、Bonjour および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Reader、Photoshop、Lightroom は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に 6

マニュアルの種類と使い方 6

- マニュアルの構成 6
- マークの意味 6
- 掲載画面 6
- OS の表記 7
- 掲載イラスト 7
- PDF マニュアルの見方 7

各部の名称と働き 8

- 正面 8
- ロール紙アダプター 10
- 操作パネル 10
- 画面の見方 12

特長 14

- 高生産性を実現 14
- 高画質を実現 14
- 使いやすさへのこだわり 14

使用・保管時のご注意 15

- 設置スペース 15
- 使用時のご注意 16
- 使用しないときのご注意 16
- インクカートリッジ取り扱い上のご注意 16
- 用紙取り扱い上のご注意 17

添付ソフトウェアの紹介 18

- ソフトウェアディスクの内容 18
- プリンタードライバーの概要 20

基本の操作 21

ロール紙のセットと取り外し 21

- ロール紙のセット方法 21
- ロール紙のカット設定 24
- ロール紙の取り外し方 25

単票紙のセットと取り外し 27

- 単票紙のセット方法 27
- 単票紙の取り外し方 28

ボード紙のセットと取り外し 29

- ボード紙のセット方法 29
- ボード紙の取り外し方 31

用紙設定の確認と設定変更 32

- 用紙設定の確認 32

- 設定の変更方法 32

用紙の交換 33

排紙バスケットの使い方 34

自動巻き取りユニットの使い方（SC-T7050 のみ） 36

- 操作パネルの使い方 36
- 用紙の取り付け 37
- 巻き取った用紙の取り外し 40

基本的な印刷方法（Windows） 41

基本的な印刷方法（Mac OS X） 44

印刷可能領域 47

- ロール紙の印刷可能領域 47
- 単票紙の印刷可能領域 48

電源オフタイマーによる電源の切断 48

印刷の中止方法 49

ハードディスクユニットの使い方（オプション） 50

ハードディスクユニットの働き 50

印刷ジョブをハードディスクユニットに保存する 51

保存したジョブの確認・印刷 52

いろいろな印刷方法 53

拡大/横断幕/垂れ幕印刷 53

- ロール紙の幅に合わせて印刷 53
- サイズを指定して印刷 55
- 出力サイズに合わせて印刷 56

スキャナーを接続して拡大コピー 57

- スキャナーの接続 57
- 拡大コピー手順 57
- 原稿セット時のご注意 58

定形外サイズの印刷 59

CAD 図面の印刷 61

フチなし印刷 62

- フチなし印刷方法の種類 62
- フチなし印刷対応用紙サイズ 62
- ロール紙カット動作について 63

印刷の設定手順 64	
色補正して印刷 66	
割り付け印刷/分割印刷 69	
折り返し両面印刷（Windows のみ） 69	
割り付け印刷 70	
分割印刷（Windows のみ） 70	
まとめて印刷（レイアウトマネージャー）（Windows のみ） 74	
印刷の設定手順 75	
設定の保存と呼び出し 76	

カラーマネジメント印刷 77

カラーマネジメントについて 77	
カラーマネジメント印刷の設定 77	
プロファイルの設定方法 78	
アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う 78	
プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う 79	
ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows） 79	
ColorSync によるカラーマネジメント印刷（Mac OS X） 80	
ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows のみ） 81	

プリンタードライバーの便利な使い方（Windows） 83

設定画面の表示 83	
プリンターアイコンから表示する 83	
ヘルプの表示方法 84	
ヘルプボタンをクリックして表示する 84	
確認したい項目上で右クリックして表示する 84	
プリンタードライバーのカスタマイズ 85	
各種設定をお気に入りとして保存 85	
メディア種類の追加 85	
表示項目の整理 86	
ユーティリティ画面の概要 87	
プリンタードライバーの削除 89	

プリンタードライバーの便利な使い方（Mac OS X） 90

設定画面の表示 90	
ヘルプの表示方法 90	
Epson Printer Utility 4 の使い方 90	
Epson Printer Utility 4 の起動方法 90	
Epson Printer Utility 4 の機能 91	
プリンタードライバーの削除 92	
LFP リモートパネル 2 の削除 92	

操作パネルのメニューの使い方 93

メニューの操作 93	
メニュー一覧 94	
メニューの説明 99	
印刷ジョブメニュー 99	
用紙メニュー 100	
メンテナンスメニュー 102	
セットアップメニュー 103	
拡大コピーメニュー 108	

メンテナンス 109

プリントヘッドの調整 109	
ノズルの目詰まりチェック 109	
プリントヘッドのクリーニング 110	
罫線ズレの軽減（ギャップ調整） 112	
消耗品の交換 114	
使用済み消耗品の処分 114	
インクカートリッジの交換 114	
メンテナンスボックスの交換 115	
カッターの交換 116	
本機のお手入れ 118	
外装のお手入れ 118	
内部のお手入れ 119	

困ったときは 120

メッセージが表示されたとき 120	
メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは 122	

トラブルシューティング	123
印刷できない（プリンターが動かない）	123
プリンターは動くが印刷されない	125
印刷品質/印刷結果のトラブル	125
給紙ミス/排紙のトラブル	128
その他	130
お問い合わせいただく前に	131
エプソンのホームページの Q&A	131
プリンタードライバーのバージョンアップ	131
ファームウェアのバージョンアップ	131
トラブルが解消されないときは	131

付録 132

消耗品とオプション	132
使用可能な用紙	134
エプソン製専用紙一覧	134
使用可能な市販用紙サイズ	139
エプソン製以外の用紙に印刷する前に	140
移動・輸送時のご注意	140
移動・輸送の準備	141
輸送時のご注意	141
移動・輸送後の手順	141
システム条件	142
仕様一覧	142
サービス・サポートのご案内	144
各種サービス・サポートについて	144
保守サービスのご案内	144
お問い合わせ先	146
製品に関する諸注意と適合規格	147

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本機には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、本機付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader や
プレビュー (Mac OS X) などをご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
クイックガイド (冊子)	用紙のセット・交換方法や拡大印刷の方法など日常行う作業や機能をすぐに確認できるように抜粋してまとめました。いつでもご覧になれるように、本機の近くに置いてお使いください。
ユーザーズガイド (本書)	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方 (PDF)	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

<http://www.epson.jp/support/>

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.7 の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
 Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
 Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
 本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

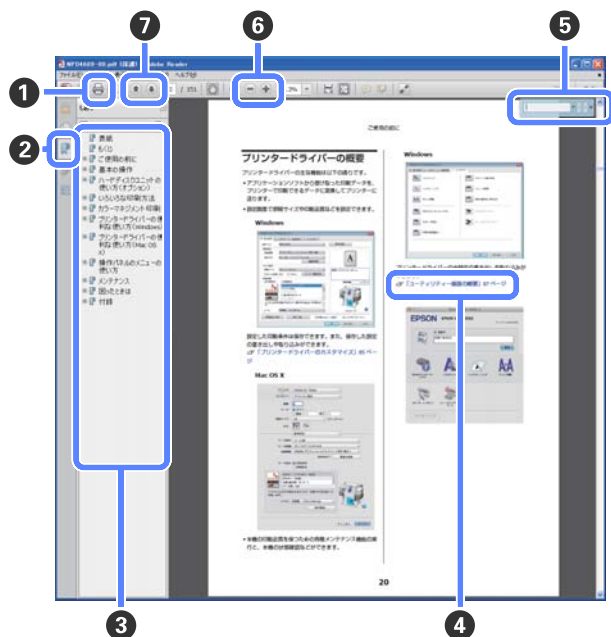
Mac OSX v10.5.8 以降
 本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

掲載イラスト

本書では、特に記載がない限り SC-T7050 のイラストを掲載しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader X で表示したときを例に説明します。



- ① PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
- ② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

- ③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

「+」をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

- ④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分ををクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。

Mac OS X の場合

【command】キーを押したまま【←】キーを押します。

- ⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac OS X の場合

「編集」メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

- ⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは「+」をクリックすると拡大します。「-」をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーカーズーム」を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

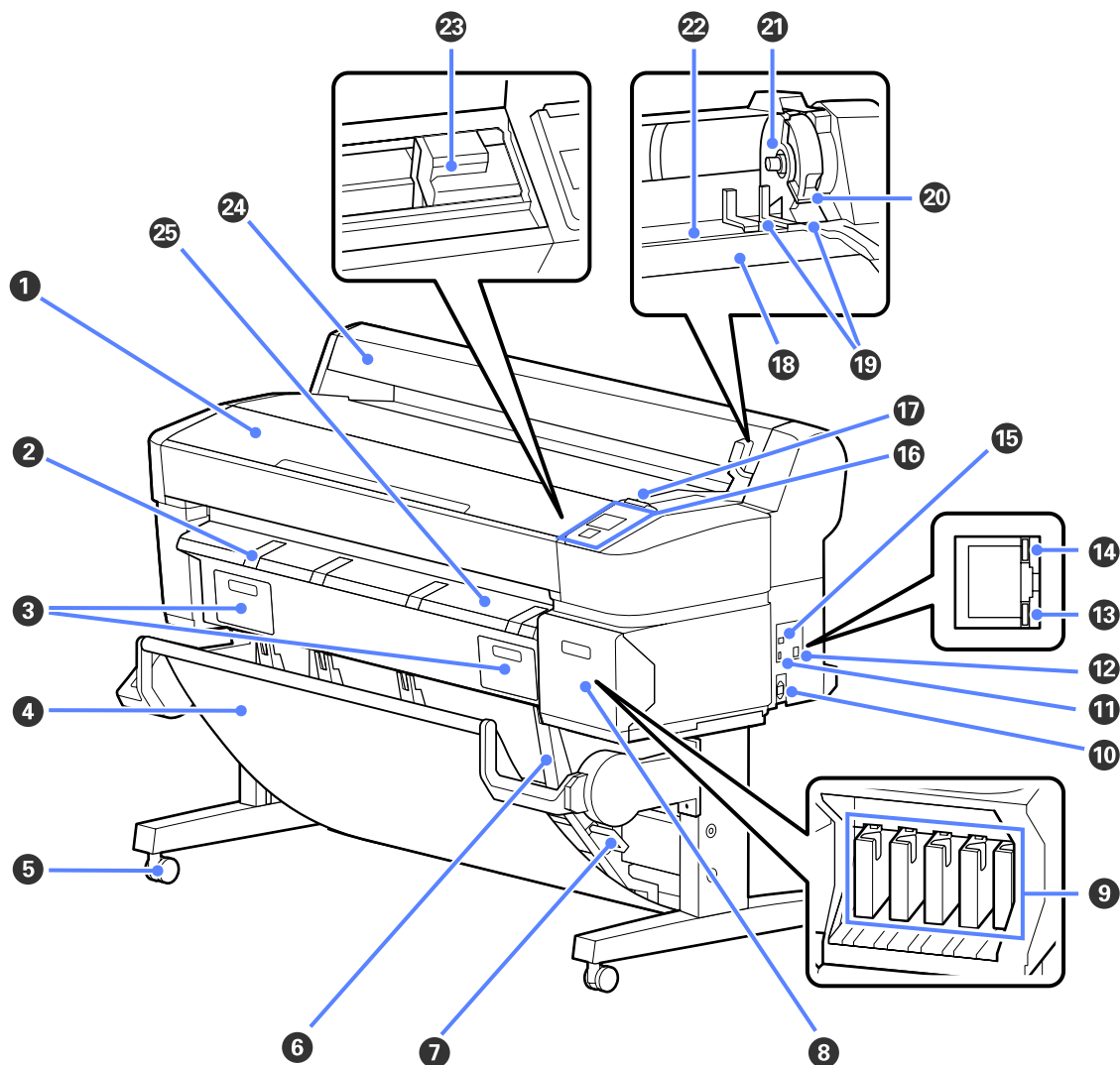
Mac OS X の場合

「表示」メニュー - 「ズーム」 - 「マーカーズーム」の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

- ⑦ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面



① プリンターカバー

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

② ボード紙サポート

ボード紙印刷時に起こしてボード紙をセットします。
ボード紙が円滑に給排紙できるようにサポートしま
す。

 「ボード紙のセットと取り外し」 29 ページ

③ メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックス交換時に開けます。
お使いの機種によっては、右側 1 つだけのものがあります。

 [「メンテナンスボックスの交換」 115 ページ](#)

④ 排紙バスケット

排紙された用紙を収容し、汚れや折れを防ぎます。
普通紙に線画モードで印刷したときは、20 枚まで連続して収容できます。

SC-T3050 では、オプションの専用スタンド (24) に排紙バスケットが付属しています。

 [「排紙バスケットの使い方」 34 ページ](#)

⑤ キャスター

左右のスタンドに2つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。

⑥ スタックガイド

排紙バスケットに収容する排紙のサイズに応じてガイドを切り替えます。

☞ 「[排紙バスケットの使い方](#)」 34 ページ

⑦ スタックガイド切り替えレバー

スタックガイドの切り替え操作をするレバーです。

⑧ カートリッジカバー

インクカートリッジ交換時に開けます。

☞ 「[インクカートリッジの交換](#)」 114 ページ

⑨ インクカートリッジ

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。

⑩ 電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

⑪ Option ポート

拡大コピーを行うためのスキャナーや、オプションの自動巻き取りユニットを接続します。

☞ 「[スキャナーを接続して拡大コピー](#)」 57 ページ

☞ 「[自動巻き取りユニットの使い方 \(SC-T7050 のみ\)](#)」 36 ページ

⑫ LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

⑬ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

⑭ ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

消灯 : 10Base-T

赤色 : 100Base-T

緑色 : 1000Base-T

⑮ USB ポート

USB ケーブルを接続します。

⑯ 操作パネル

☞ 「[操作パネル](#)」 10 ページ

⑰ 大型アラートランプ

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 : エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。エラーの内容は、操作パネルの画面で確認できます。

消灯 : 問題ありません。

⑱ ロール紙仮置き台

ロール紙をセットする際に、仮置き台に置いてロール紙アダプターを取り付けます。

☞ 「[ロール紙のセット方法](#)」 21 ページ

⑲ アダプターガイド

ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙をこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

☞ 「[ロール紙のセット方法](#)」 21 ページ

⑳ ロール紙ロックレバー

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。

㉑ アダプターホルダー

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

㉒ 給紙口

ロール紙や単票紙を印刷するときの給紙口です。単票紙は手差しで 1 枚ずつ挿入します。

㉓ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。

㉔ ロール紙カバー

ロール紙を保護するカバーです。ロール紙のセットと取り外しを除いて閉めた状態でお使いください。

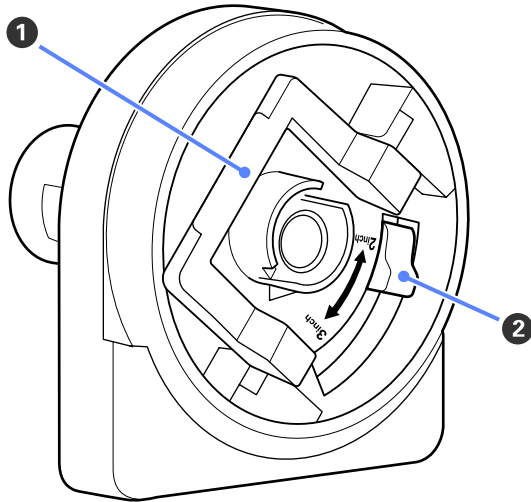
㉕ 排紙ガイド

排紙された用紙が排紙バスケットにスムーズに収納されるように誘導します。

ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。

📖 「ロール紙のセット方法」 21 ページ



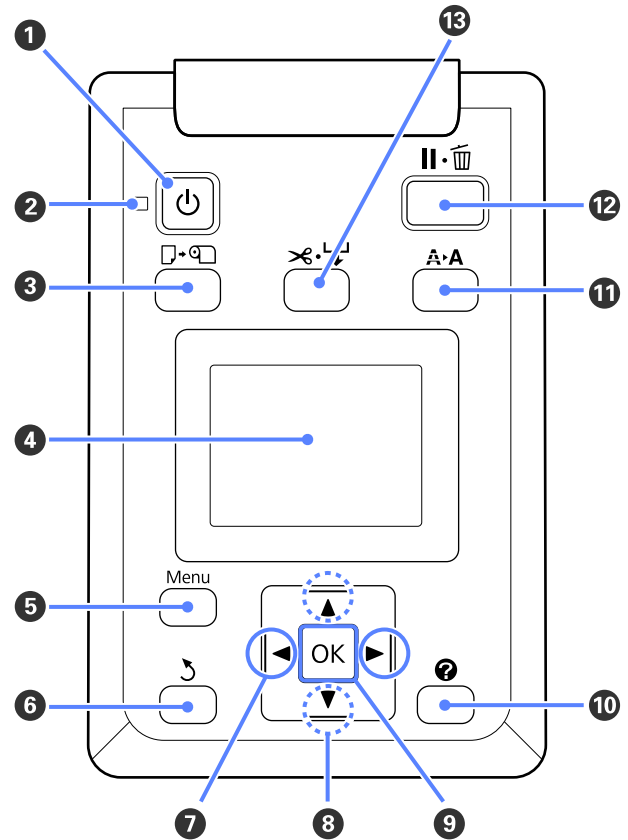
① アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

② サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

操作パネル



① 【】 ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

② ランプ（電源ランプ）

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。

消灯 : 電源が入っていません。

③ 【】 ボタン（用紙セット/取り外しボタン）

ボタンを押すと、画面に用紙セット/取り外しメニューが表示されます。取り付ける用紙タイプ、または「用紙取り外し」を選択して【OK】ボタンを押すと、セット方法や取り外し方が表示されます。画面に従ってセット、取り外しをしてください。

④ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。📖 「画面の見方」 12 ページ

⑤ 【Menu】 ボタン

ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。📖 「操作パネルのメニューの使い方」 93 ページ

⑥ 【↶】 ボタン (戻るボタン)

メニュー表示中にひとつ上の階層に戻るときに押します。☞「メニューの操作」93 ページ

⑦ 【◀】 / 【▶】 ボタン (左右ボタン)

- タブ選択時に押します。選択されたタブは反転表示され、状態表示エリアが選択されているタブに応じた内容に変わります。

☞「画面の見方」12 ページ

- メニュー表示中に、[設定名の登録] や [IP アドレス] など、文字入力が必要な項目で入力する文字位置の指定や 1 文字消去するときに押します。

⑧ 【▲】 / 【▼】 ボタン (上下ボタン)

メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。☞「メニューの操作」93 ページ

⑨ 【OK】 ボタン

- ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。(△タブを除く)

☞「操作パネルのメニューの使い方」93 ページ

- メニュー表示中に、項目を選択した状態で押すと、そのメニューのひとつ下の階層に進みます。
- メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。

⑩ 【?】 ボタン (ヘルプボタン)

印刷を行っていない状態でボタンを押すとヘルプメニューが表示されます。確認したい項目を選択し、【OK】 ボタンを押すとヘルプが表示されます。

⑪ 【A・A】 ボタン (メンテナンスボタン)

画面にメンテナンスメニューが表示され、ノズルチェックとヘッドクリーニングが行えます。

☞「プリントヘッドの調整」109 ページ

⑫ 【⏸】 ボタン (ポーズ/キャンセルボタン)

- 印刷中に押すと、一時停止 (ポーズ) 状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【⏸】 ボタンを押すか、画面の [ポーズ解除] を選択して【OK】 ボタンを押します。画面で [ジョブキャンセル] を選択して【OK】 ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。
- メニューやヘルプを表示中に押すと、メニューやヘルプを終了し印刷可能状態に戻ります。

⑬ 【>】 ボタン (用紙送り/カットボタン)

- このボタンはロール紙がセットされているときに限り有効です。単票紙やボード紙がセットされているときに押しても機能しません。

- ロール紙を内蔵カッターで手動カットするときに押します。

☞「手動カットの方法」25 ページ

- 印刷を行っていない状態でロール紙がセットされているときに、このボタンを押し、次に【▼】 ボタンを押すとロール紙が送られます。【▲】 ボタンを押すと戻ります。【▼】 ボタンを押し続けるとロール紙を最大 3m まで送ることができます。

【▲】 ボタンを押し続けるとロール紙を最大 20cm まで戻すことができます。

なお、【▲】 ボタンでロール紙を戻したとき、用紙先端が印刷開始位置に達すると巻き戻しが停止します。一旦ボタンから指を離して再度押すと停止が解除されます。

画面の見方



① メッセージ

本機の状態や操作、エラーメッセージが表示されます。

🔗 [「メッセージが表示されたとき」120 ページ](#)

② タブ・情報表示エリア

以下の 6 種類のタブが表示されます。

【◀】 / 【▶】 ボタンでタブを選択できます。

情報表示エリアには選択されているタブに応じた情報が表示されます。

🖨️ : 印刷ジョブタブ

印刷ジョブの状態や印刷ジョブメニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

印刷中のジョブの名前が表示されます。
オプションのハードディスクユニットを装着しているときは、保留ジョブがあればその数が表示されます。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、印刷ジョブメニューが表示されます。

❗重要

🖨️が点滅しているときは、オプションのハードディスクユニットが通信中です。アイコン点滅中は、電源コードを抜いたり、電源を切ったりしないでください。ハードディスクユニットのデータが破損するおそれがあります。

📄 : 用紙タブ

セットされている用紙の状態や用紙メニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

セットされている用紙の給紙方法と用紙種類が表示されます。ロール紙セット時は、ロール紙幅も表示されます。さらに、[ロール紙残量管理] を [ON] に設定していると、セットしているロール紙の残量が表示されます。[ロール紙残量警告] で設定した長さ以下になると、タブのアイコン上に ⚠ が表示され、以下のような残量表示でロール紙が残り少ないことをお知らせします。



このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、用紙メニューが表示されます。

🔗 [「用紙メニュー」100 ページ](#)

💧 : インクタブ

インクの状態を表示するタブです。

情報表示エリアの表示

インク残量の目安や状態がアイコンで表示されます。アイコンは、インクが残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。

正常時



警告・エラー発生時



1 状態表示

インクカートリッジの状態が次のように示されます。

📄 : 問題ありません。インジケーターの高さはカートリッジ内のインクの量に応じて変わります。

⚠ : インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。

❌ : インク残量が限界値以下のため、新しいインクカートリッジと交換してください。

❌ : エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

2 インク色の略号

- C : シアン
Y : イエロー
M : マゼンタ
MB : マットブラック
BK : フォトブラック

メンテナンスタブ

メンテナンスボックスの状態やメンテナンスメニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

メンテナンスボックスの空き容量の目安や状態がアイコンで表示されます。アイコンは、空き容量が残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。



1 状態表示

メンテナンスボックスの状態が次のように示されます。

-  : 問題ありません。インジケーターの高さは空き容量に応じて変わります。
-  : 空き容量が残り少ないため、新しいメンテナンスボックスの準備が必要です。
-  : メンテナンスボックスの空き容量が限界値以下になりました。新しいメンテナンスボックスと交換してください。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、メンテナンスメニューが表示されます。

 [「メンテナンスメニュー」102 ページ](#)

セットアップタブ

IP アドレスや各種設定のメニューを表示するタブです。

情報表示エリアの表示

IP アドレスが設定されているときは、IP アドレスが表示されます。

このタブが選択された状態で【OK】または【Menu】ボタンを押すと、セットアップメニューが表示されます。

 [「セットアップメニュー」103 ページ](#)

拡大コピータブ

スキャナーが接続されているときに限り表示されます。

このタブが選択された状態で【OK】ボタンを押すと、拡大コピーメニューが表示されます。

 [「拡大コピーメニュー」108 ページ](#)

特長

本機の主な特長は以下の通りです。

高生産性を実現

高速印刷を実現

プリントヘッドのキャリッジの移動速度と用紙送りの速度を高速化し、高速印刷を実現しました。

高速ロータリーカッター搭載により、用紙をすばやくカットでき生産性が大幅に向上します。

連続収容に対応した排紙バスケット

排紙バスケットは、A1/A0 サイズの普通紙を 20 枚まで連続して収容できますので、作業の自動化促進により生産性が向上します。

SC-T3050 では、オプションの専用スタンド (24) に排紙バスケットが付属しています。

🔗 [「排紙バスケットの使い方」34 ページ](#)

見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、直感的に操作できる画面デザインでわかりやすく、操作しやすくなりました。表示エリアが大きいので、エラーメッセージなども丁寧でわかりやすく、用紙のセット方法もイラスト入りで確認できます。

🔗 [「画面の見方」12 ページ](#)

大型アラートランプで離れた位置からも稼動状態を確認

エラーが生じたときに、視認性の良い大型アラートランプで離れた位置からも状態が確認できます。うっかりインクや用紙が終わっていて印刷が止まっていた、そんな無駄を防止できます。

高画質を実現

新開発の EPSON UltraChrome XD Ink テクノロジーで、高品質な CAD 図面やポスターを印刷できます。

くっきり鮮明で耐水性に優れた CAD 図面

新開発の濃度の高いマットブラックインクにより、非常に見やすい図面印刷を実現しました。

全色顔料インクを使用しているため、耐水性に優れており、屋外へも安心して持ち出せます^{*1}。

プリンタードライバーでは、簡単に最適な図面印刷ができる線画モードを搭載しており、線のつながりや斜線・曲線などの線画や細線の出力に優れた、図面に最適な印刷ができます。

ビビッドで、耐光性に優れたポスター/掲示物^{*2}

新マゼンタインクによりポスターで大切な赤色が改善され、より高いアイキャッチ効果が生まれます。

プリンタードライバーでは、簡単にビビッドなポスター印刷ができるポスターモードを搭載しています。ポスターモードを選択するだけで、鮮やかな色合いのポスター印刷ができます。

全色顔料インクを使用しているため、耐水性に優れており、短期屋外掲示にも対応できます。また、耐光性にも優れているため、色あせしにくく、光の当たる場所でも安心して掲示できます。

*1 屋外用途では、ラミネート加工をしてお使いください。

*2 すべての用紙において同様の効果が得られるものではありません。

使いやすさへのこだわり

ロール紙のセットが簡単なスピンドルレス型のロール紙アダプター

スピンドルを必要としないため、狭い場所でも容易にロール紙の交換ができます。

本機のロール紙仮置き台にロール紙を載せて両端にロール紙アダプターを取り付けるだけでセットできます。ロール紙仮置き台の高さが低いので、背の低い方でも容易にセットできます。

🔗 [「ロール紙のセット方法」21 ページ](#)

メンテナンスの容易さ

ロール紙のセット、インクカートリッジ・メンテナンスボックス・カッターの交換など、全ての消耗品交換作業を本機の前面から行えますので、本機を壁に寄せたままお使いいただけます。背面に回りこむために、本機を移動する必要はありません。

使用用途で 3 種類の容量から選べるインクカートリッジ

使用頻度に合わせて 110/350/700ml の 3 種類のインクカートリッジから選択できます。大量のポスターを印刷するときは、印刷コストを下げられる 700ml のインクカートリッジを、モノクロ図面の印刷では 110/350ml のインクカートリッジをと、色ごとに選択できます。

使い勝手を大幅に改善したプリンタードライバー
用途や目的を選択するだけで、最適な印刷設定で印刷できます。個々に面倒な印刷設定をする必要はありません。プリンタードライバー起動時に、自動的にプリンターの用紙セット状態を取得し、その結果が「用紙設定」に表示されますので、用紙のセットミスによる印刷の失敗を軽減できます。

また、設定した状態がプリンタードライバー上のイラストで確認できるので、設定ミスによる印刷の失敗を軽減できます。

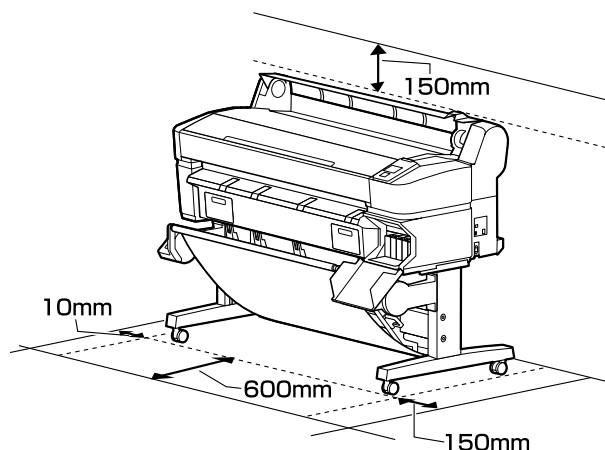
使用・保管時のご注意

設置スペース

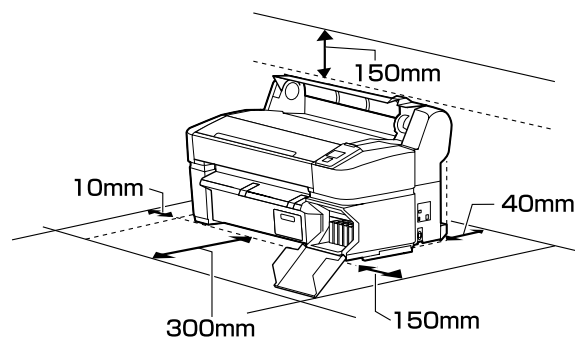
排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

 [「仕様一覧」 142 ページ](#)

SC-T7050/SC-T5050



SC-T3050



* ボード紙に印刷するときは、本機の前面と背面にスペースを確保してください。

 [「ボード紙のセットと取り外し」 29 ページ](#)

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。📄「仕様一覧」142 ページ
ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。
また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。
- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、プレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1 週間に 1 度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。

- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。
また、長期間使用しないときは、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。
プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。
ヘッドクリーニングが終了するまでに 10～15 分程かかります。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスは初回充填用です。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは直射日光を避けて常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着から 1 年以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、4 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジ上の IC チップには触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロットに装着したままにしてください。

- インクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。必要に応じてインストールしてください。各ソフトウェアの詳細は『ネットワークガイド』（PDF）、または各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

Windows の場合

ソフトウェア名称	概要
ドライバーとユーティリティー	以下のソフトウェアがインストールされます。 プリンタードライバー 本機を使用するには、プリンタードライバーをインストールしてください。 セットアップ時にインストールを実行していれば、プリンタードライバーはインストールされています。 🔗 「プリンタードライバーの概要」 20 ページ LFP リモートパネル 2 ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートを行うソフトウェアです。
ネットワークユーティリティー	コンピューターと本機をネットワーク接続するときは、チェックを付けた状態でインストールしてください。インストールを実行すると、ウィザード形式でネットワークに接続するためのアドレスの設定が簡単にできます。 また、EpsonNet Print がインストールされます。EpsonNet Print は、コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。🔗 『EpsonNet Print の使い方』（PDF）
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。
LFP Print Plug-In for Office	Microsoft Office アプリケーション（Word、Excel、PowerPoint）用のプラグインソフトウェアです。インストールすると、Office アプリケーションの画面上にリボンが表示され、簡単な操作で横断幕や垂れ幕、拡大印刷ができます。 インストールするときは、事前に以下の点を確認してください。 • Office 2003/Office 2007/Office 2010 をインストールしていること。 • Office 2003/Office 2007/Office 2010 を起動していないこと。

Mac OS X の場合

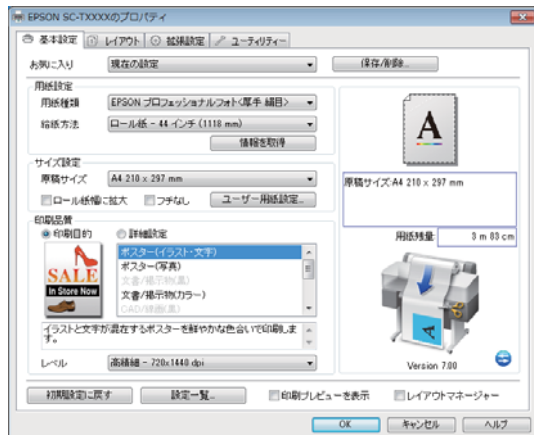
ソフトウェア名称	概要
ドライバーとユーティリティ	以下のソフトウェアがインストールされます。 プリンタードライバー 本機を使用するには、プリンタードライバーをインストールしてください。 セットアップ時にインストールを実行していれば、プリンタードライバーはインストールされています。  「プリンタードライバーの概要」 20 ページ LFP リモートパネル 2 ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートを行うソフトウェアです。
ネットワークユーティリティ	コンピューターと本機をネットワーク接続するときは、チェックを付けた状態でインストールしてください。インストールを実行すると、ウィザード形式でネットワークに接続するためのアドレスの設定が簡単にできます。
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で原稿サイズや印刷品質などを設定できます。

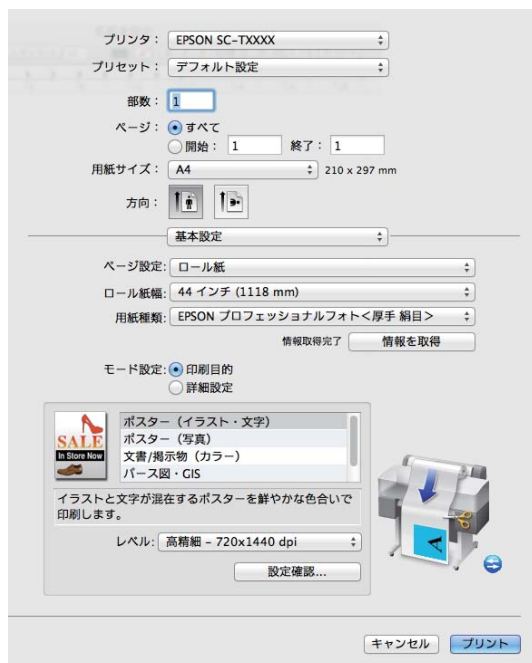
Windows



設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

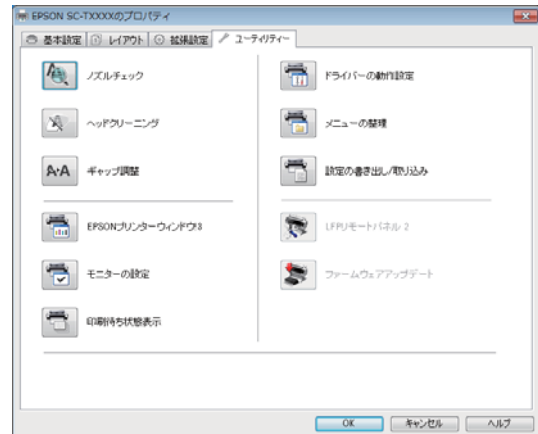
🔗「プリンタードライバーのカスタマイズ」85 ページ

Mac OS X



- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows



プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

🔗「ユーティリティ画面の概要」87 ページ

Mac OS X



基本の操作

ロール紙のセットと取り外し

ロール紙のセット方法

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

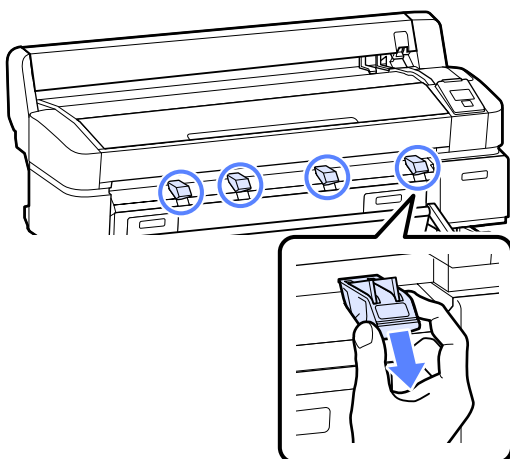
本機で使える用紙の詳細は、以下をご覧ください。

🔗 [「使用可能な用紙」134 ページ](#)

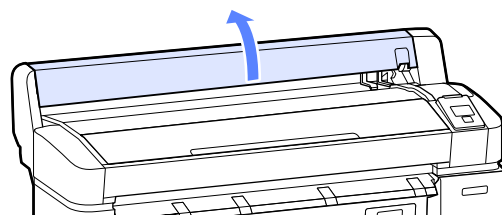
1 【⏻】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

参考

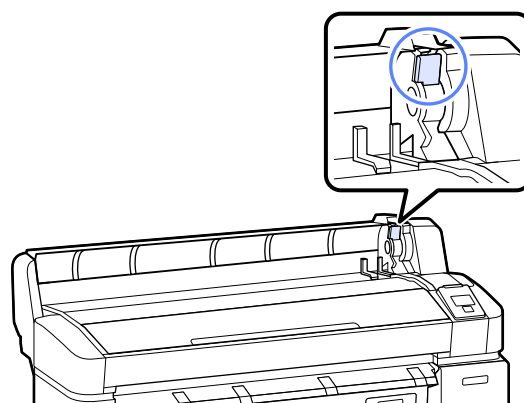
- 排紙バスケットを閉じると、作業がしやすくなります。🔗 [「排紙バスケットの使い方」34 ページ](#)
- ボード紙サポートが上がっていると、紙詰まりの原因となりますので、全て下げます。下げるには、ボード紙サポートをつまんで、斜め下に引っ張り、手を放します。



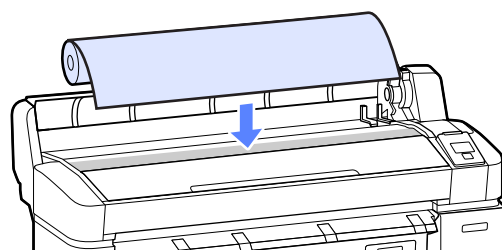
2 ロール紙カバーを開けます。



3 アダプターホルダーのロックレバーが上がっていることを確認します。

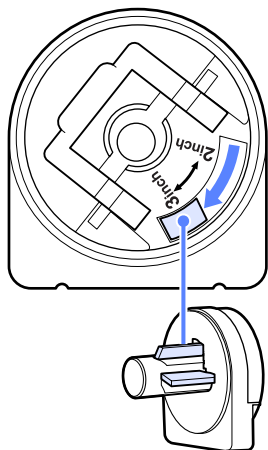


4 ロール紙を本機上面のロール紙仮置き台に置きます。

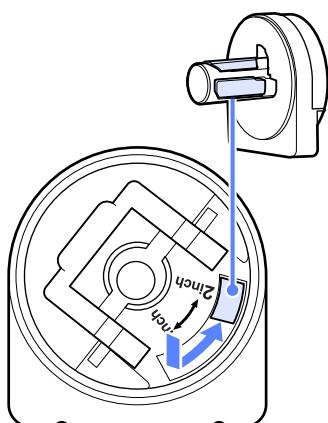


- 5** 付属の 2 つのロール紙アダプターのサイズを、セットするロール紙の紙管サイズに応じて切り替えます。

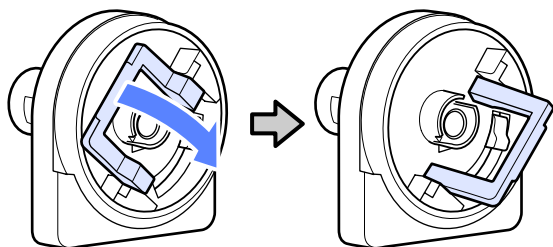
3 インチ紙管のとき



2 インチ紙管のとき

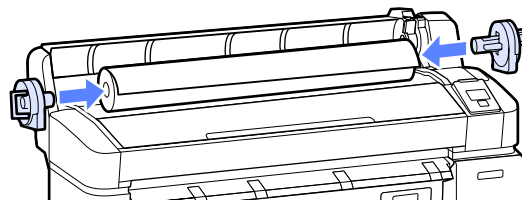


- 6** ロール紙アダプターは 2 つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

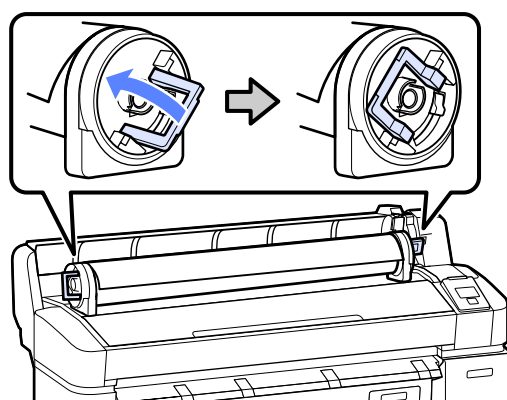


- 7** ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付けます。

ロール紙とロール紙アダプターが隙間なくぴったりと付くまで押し込みます。

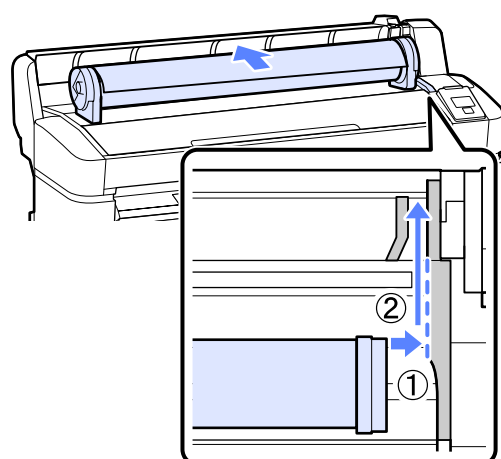


- 8** アダプターロックレバーを両側とも倒してロックします。

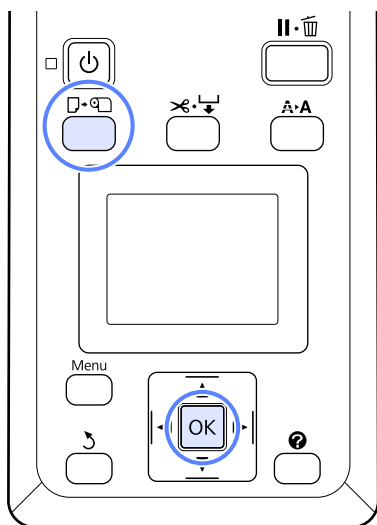


- 9** アダプターガイドに当たるまで、ロール紙を右に寄せます。

アダプターガイドに沿わせて、ロール紙をゆっくりと向こうに滑らせて押し込みます。



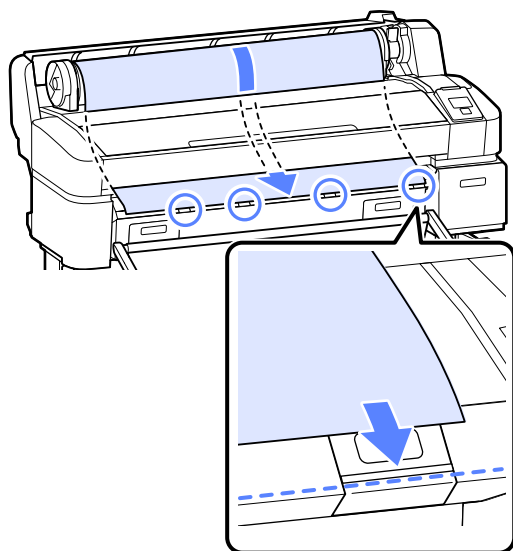
- 10** 操作パネルの【】ボタンを押します。画面で、【ロール紙】が選択されていることを確認して【OK】ボタンを押します。



- 11** ロール紙の先端を給紙口に挿入し、引き出します。

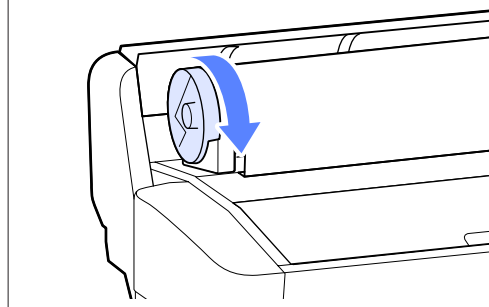
ロール紙の先端が折れたり、ロール紙がたるんだりしないように挿入してください。

挿入したロール紙は図のように、先端が全てのボード紙サポートの線に合うまで、まっすぐに引き出します。

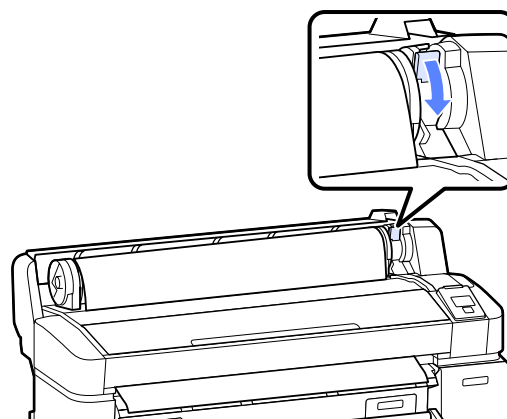


参考

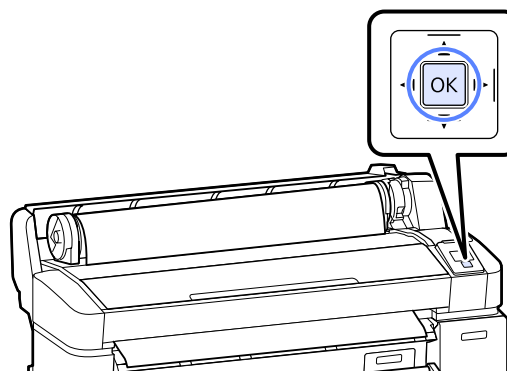
ロール紙の印刷面に触れないようにセットしてください。ロール紙挿入後は、図のようにロール紙アダプターを回してロール紙を送り出してください。



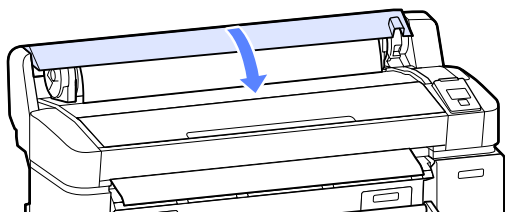
- 12** 【OK】ボタンを押して、画面が切り替わったらロール紙ロックレバーを下げます。



- 13** 画面の表示に従って【OK】ボタンを押します。給紙が始まります。



14 ロール紙カバーを閉めます。



15 用紙種類を確認します。

セットしたロール紙に用紙情報のバーコード印刷があるとき

給紙時にバーコードを自動的に読み取り、自動で設定するために確認のメッセージは表示されません。

【印刷可能】と表示されたら、印刷を実行できます。

セットしたロール紙に用紙情報のバーコード印刷がないとき

画面に現在本機で設定されている用紙種類とロール紙残量管理の設定状態が表示されます。表示された設定のまま印刷するときは【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【設定変更しない】を選択し、【OK】ボタンを押します。設定を変更するときは、【設定変更する】を選択し、【OK】ボタンを押します。📖「用紙設定の確認と設定変更」32 ページ

ロール紙のカット設定

印刷後にロール紙をカットするには、以下のどちらかで行います。

- 自動カット：
1 ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットします。
- 手動カット：
【✂️】 ボタンを押して内蔵カッターを操作してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方で行えます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。

参考

- オプションの自動巻き取りユニットは、【オートカット】または【自動カット】の設定を無効にしてお使いください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。
- 用紙の種類によっては内蔵カッターでカットできないものがあります。市販のカッターなどでカットしてください。市販のカッターでカットするときは、以下の手順でカットします。
【✂️】 ボタンを押します。【▼】 ボタンを押し続けて、用紙のカット位置を排紙ガイドの下まで排出します。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

設定方法

コンピューターでの設定方法

プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【拡張設定】 - 【ロール紙オプション】の【オートカット】で設定します。

本機での設定方法

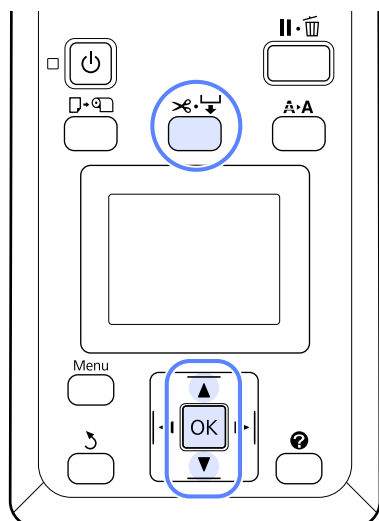
操作パネルの【◀】 / 【▶】 ボタンを押して🔍タブを選択し、【OK】または【Menu】ボタンを押します。表示されたセットアップメニューで【プリンター設定】 - 【ロール紙設定】 - 【自動カット】 - 【ON】を選択し【OK】ボタンを押します。【OFF】に設定すると手動カットモードになります。メーカー設定値は【ON】に設定されています。

📖「セットアップメニュー」103 ページ

手動カットの方法

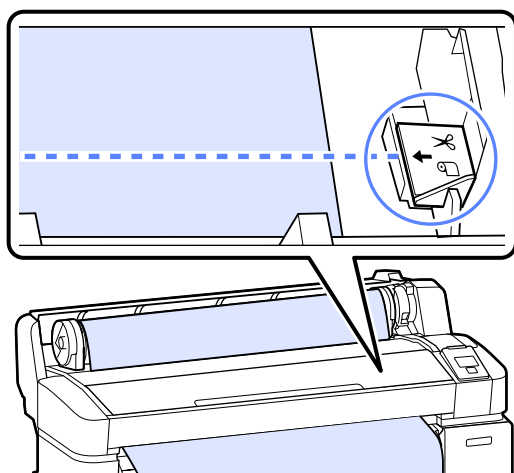
プリンタードライバーや操作パネルで「カットなし」または「自動カット」を「OFF」に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

以下の操作で使用するボタン



内蔵カッターで手動カット

- 1 【✂️】ボタンを押します。プリンターカバーを閉めた状態で内部を見ながら【▼】ボタンを押して、ロール紙のカットする位置を内部の右側にあるマークの ← に合わせます。



参考

内蔵カッターでカットされる最短の用紙の長さは 60～127mm に設定されており、変更できません。カットしようとする位置が上記の最短カット長より短いときは、カットできる長さまで自動で用紙を送ってからカットするため余白ができます。余白部分は、市販のカッターなどを使ってカットしてください。

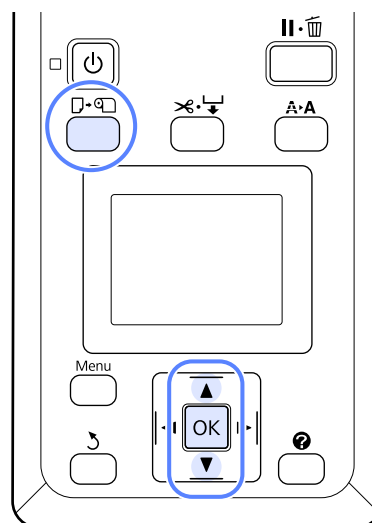
- 2 【OK】ボタンを押します。

内蔵のカッターでカットされます。

ロール紙の取り外し方

印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【📄】ボタンを押します。
用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択し、【OK】ボタンを押します。

【ロール紙残量管理】を「ON」に設定しているときは自動的にバーコードが印刷されます。

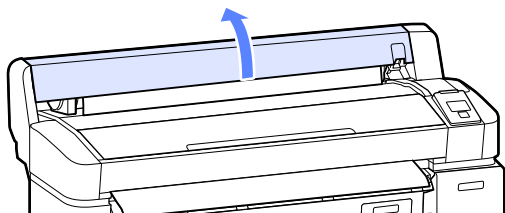
- 3 セットされているロール紙が自動的に巻き取られます。

巻き取りが完了すると、画面に【📄を押して用紙をセットしてください。】と表示されます。

参考

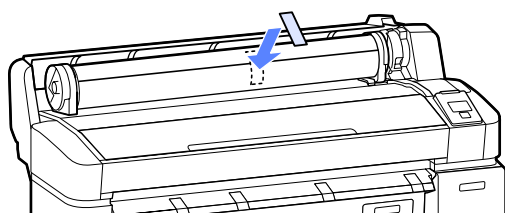
【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、ロール紙カバーを開けて手でロール紙を巻き戻してください。

4 ロール紙カバーを開けます。

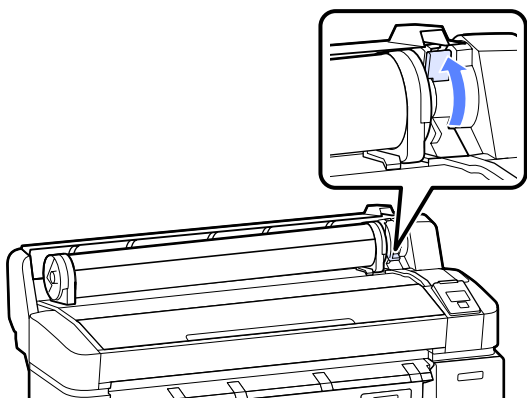


参考

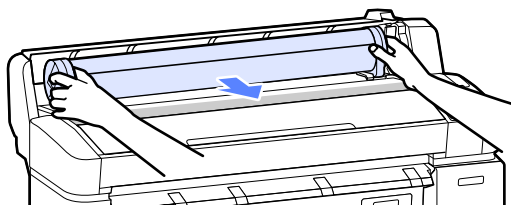
ロール紙を取り外す際は、オプションのロール紙固定ホルダーを巻いておくと、巻きほぐれを防止できます。



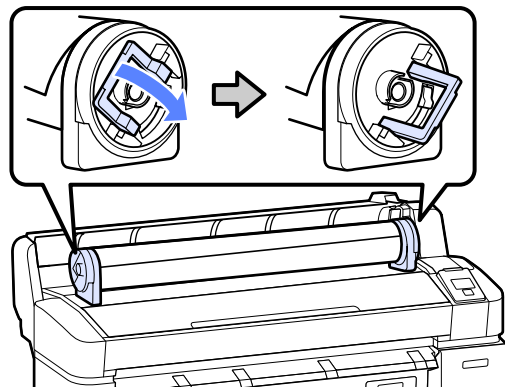
5 ロール紙ロックレバーを上げます。



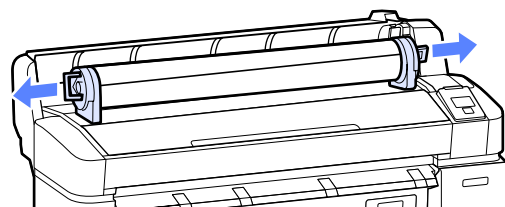
6 両側のロール紙アダプターを持って、ロール紙をロール紙仮置き台に移します。



7 両側のロール紙アダプターのアダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。



8 ロール紙アダプターを取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

ロール紙カバーを閉めてください。

単票紙のセットと取り外し

単票紙は用紙の厚さによりセット位置と手順が異なります。

用紙厚 0.08～0.8mm [☞ 「単票紙のセット方法」 27 ページ](#)

用紙厚 0.8～1.5mm [☞ 「ボード紙のセット方法」 29 ページ](#)

！重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や給紙、印刷が正しく行えないことがあります。

開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

単票紙のセット方法

！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面に加圧ローラーの跡が付くことがあります。

参考

本機で使用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。

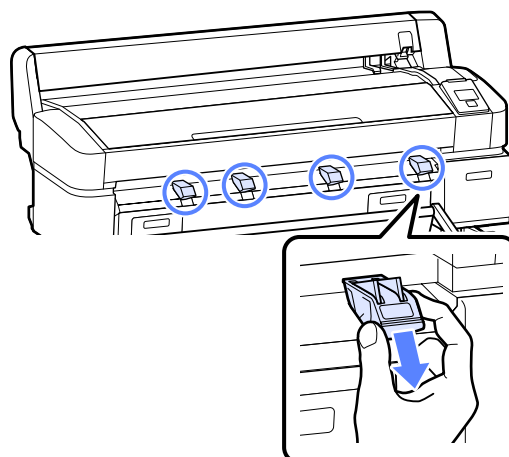
[☞ 「使用可能な用紙」 134 ページ](#)

1

【**⏻**】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

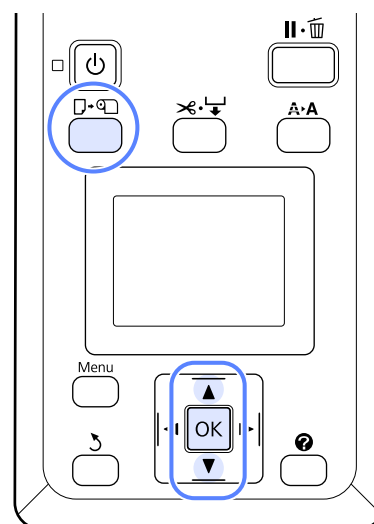
参考

- 排紙バスケットを閉じると、作業がしやすくなります。[☞ 「排紙バスケットの使い方」 34 ページ](#)
- ボード紙サポートが上がっていると、紙詰まりの原因となりますので、全て下げます。下げるには、ボード紙サポートをつまんで斜め下に引っ張り、手を放します。



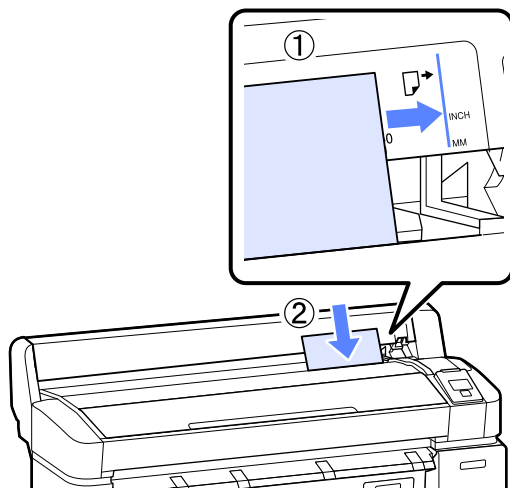
2

操作パネルの【**□・Ⓚ**】 ボタンを押します。【**▼**】 / 【**▲**】 ボタンを押して、【単票紙】を選択し【OK】 ボタンを押します。



3 用紙を、印刷する面を手前にして給紙口に挿入します。

用紙右端をロール紙カバーのセット位置に合わせて、給紙口に挿入します。用紙先端が突き当たるまで差し込みます。

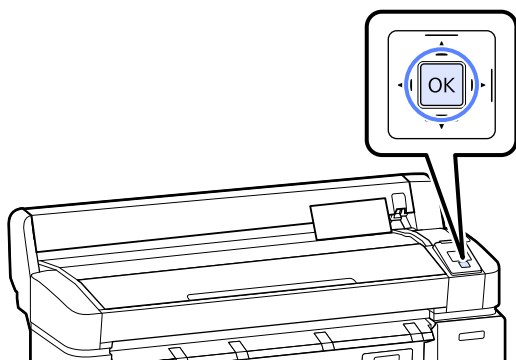


！重要

用紙は必ず縦長にセットしてください。横長にセットすると印刷品質が低下することがあります。

4 画面に【【OK】を押します。】と表示されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。

給紙が始まります。



5 用紙種類を確認します。

画面に、現在本機で設定されている用紙種類が表示されます。表示された設定のまま印刷するときは【▼】 / 【▲】ボタンを押して【設定変更しない】を選択し、【OK】ボタンを押します。設定を変更するときは、【設定変更する】を選択し、【OK】ボタンを押します。

🔗 [「用紙設定の確認と設定変更」](#)
32 ページ

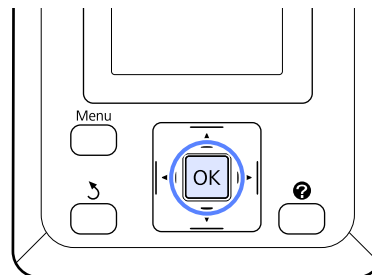
単票紙の取り外し方

印刷が終了した、単票紙を取り外す手順を説明します。

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、【】ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択します。

以下の操作で使用するボタン



1 操作パネルの画面に【用紙排出】のメッセージが表示されていることを確認します。

単票紙を落ちないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。

2 最後まで排紙されますので、取り外します。

ボード紙のセットと取り外し

厚さが 0.8～1.5mm の用紙のセット方法と取り外し方を説明します。

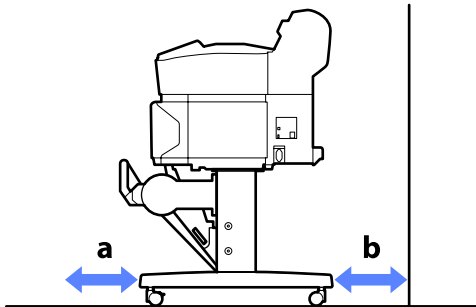
印刷できるサイズは以下の通りです。

A2/A1/B2/B1^{*}/B1 横^{*}/24×30 インチ/30×40 インチ^{*}

^{*} SC-T3050 では、対応していません。

ボード紙のセット方法

ボード紙に印刷するときは、本機の前方と後方に用紙を突き出して印刷します。必要なスペースの目安は、下表の通りです。本機を壁際に設置しているときは、後方スペースを確保してください。



用紙サイズ	前方(a)	後方(b)
A2	444mm	135mm
A1	691mm	382mm
B2	578mm	269mm
B1	880mm	571mm
24×30 インチ	612mm	303mm
30×40 インチ	866mm	557mm

！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。

📖 [「使用可能な用紙」 134 ページ](#)

1

【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

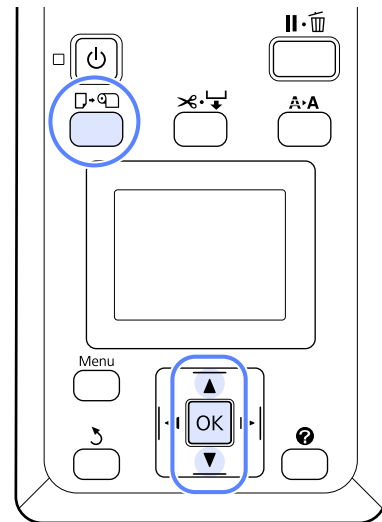
参考

排紙バスケットを閉じると、作業がしやすくなります。

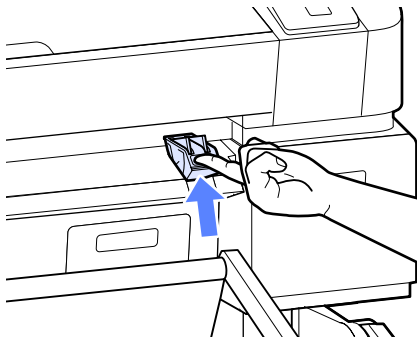
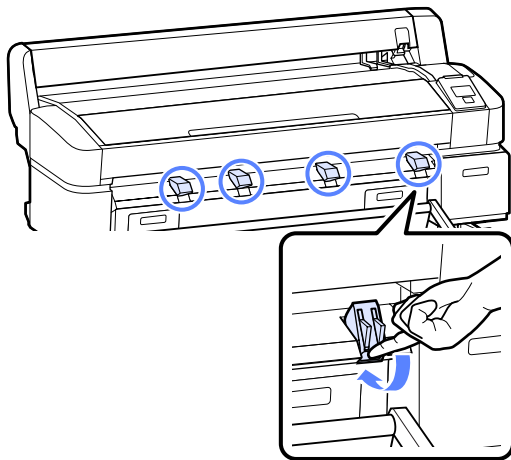
📖 [「排紙バスケットの使い方」 34 ページ](#)

2

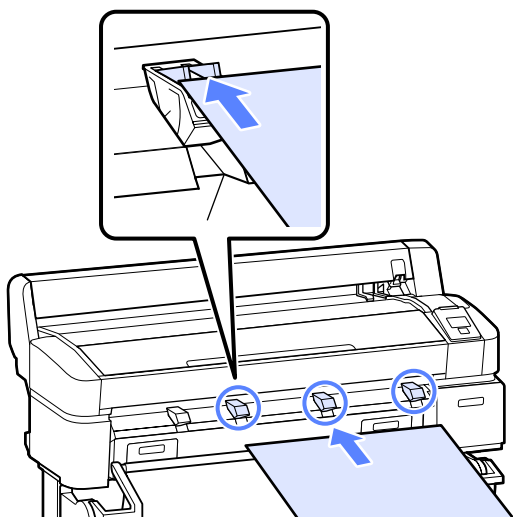
操作パネルの【】 ボタンを押します。【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、[ボード紙] を選択し 【OK】 ボタンを押します。



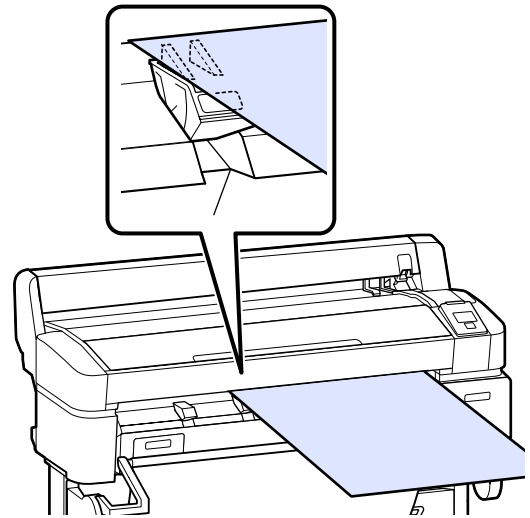
- 3** ボード紙サポートを全て上げます。
斜め下に押し下げて、そのまま上げます。



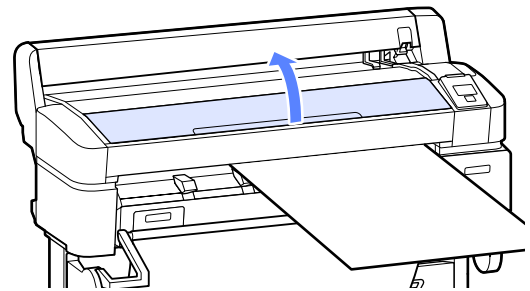
- 4** 印刷する面を上にして、図のようにボード紙サポートの突起の手前に用紙先端を合わせます。



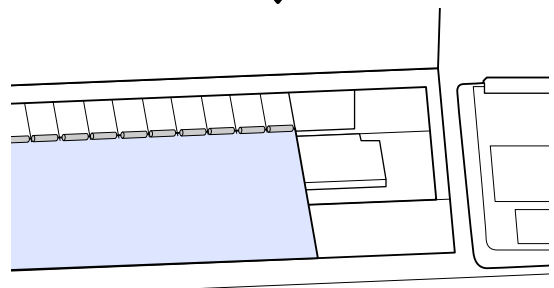
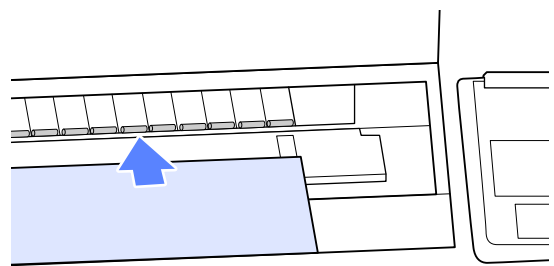
- 5** 用紙先端でボード紙サポートの突起を押し倒しながら挿入します。



- 6** プリンターカバーを開けます。



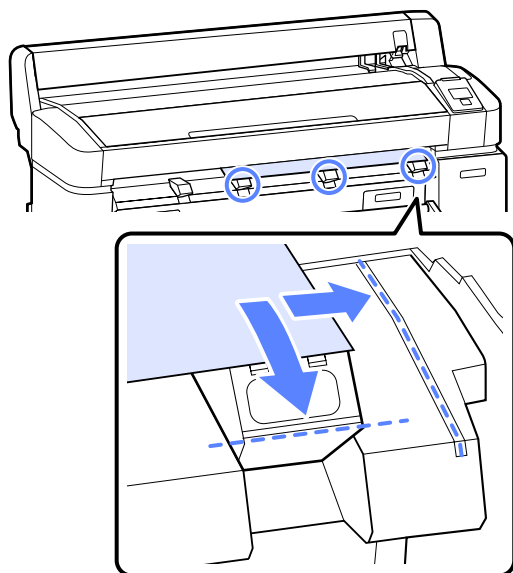
- 7** 用紙が内部のローラーの下を通ったことを確認しながら、挿入します。



8 プリンターカバーを閉めます。

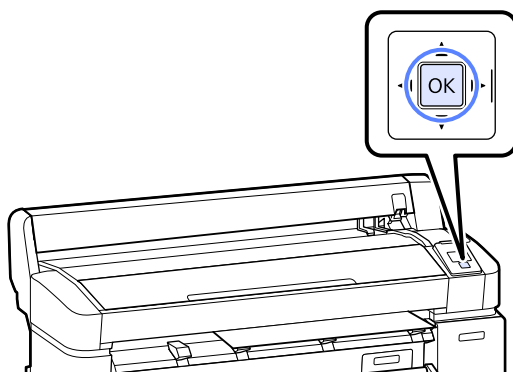
9 用紙の末端と右端をセット位置に合わせます。

図のように、用紙右端を排紙ガイド右側の溝の中央に合わせ、末端を全てのボード紙サポートの線に合わせます。



10 用紙の位置合わせが終了したら、【OK】ボタンを押します。

給紙が始まります。



11 用紙種類を確認します。

画面に、現在本機で設定されている用紙種類が表示されます。表示された設定のまま印刷するときは【▼】 / 【▲】ボタンを押して【設定変更しない】を選択し、【OK】ボタンを押します。設定を変更するときは、【設定変更する】を選択し、【OK】ボタンを押します。🔗 [「用紙設定の確認と設定変更」](#)

32 ページ

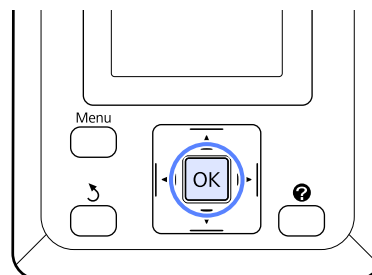
ボード紙の取り外し方

印刷が終了した、ボード紙を取り外す手順を説明します。

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、【】ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択します。

以下の設定で使用するボタン



1 操作パネルの画面に【用紙排出】のメッセージが表示されていることを確認します。

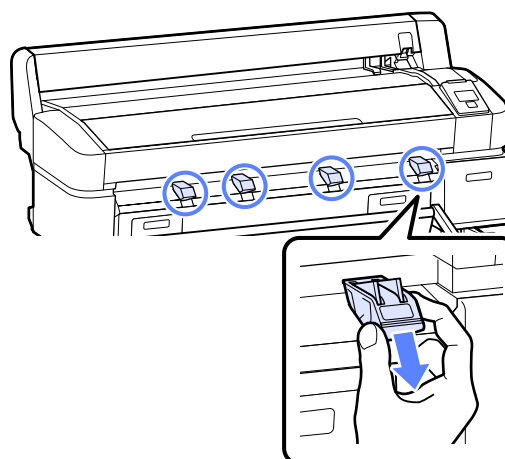
ボード紙を落ちないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。

2 操作パネルの画面の指示に従って、ボード紙を手前に引き抜きます。

ボード紙を取り外したら、【OK】ボタンを押します。

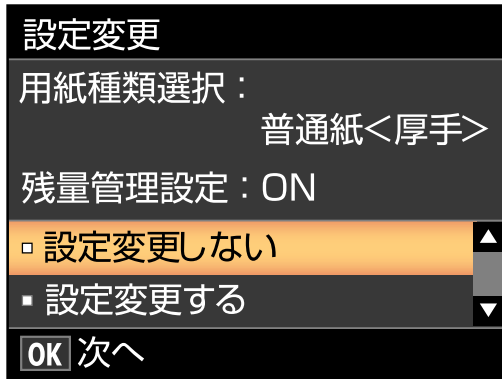
！重要

引き続き、ボード紙以外の用紙で印刷をするときは、ボード紙サポートを全て下げます。ボード紙サポートが上がっていると、紙詰まりの原因となります。ボード紙サポートは、図のようにつまんで斜め下に引っ張り、手を放すと下がります。



用紙設定の確認と設定変更

用紙のセットが終了すると、操作パネルの画面が以下の表示になります。



参考

【ロール紙残量管理】で【ON】を選択し、ロール紙情報のバーコードが印刷されたロール紙をセットしたときは、自動的にバーコードを読み取り、用紙の設定がされるためこの画面は表示されません。

用紙設定の確認

この画面では、セットした用紙に対して、以下の2点の確認と設定変更ができます。

用紙種類選択

現在選択されている、用紙種類が表示されます。

残量管理設定

ロール紙をセットしたときに限り表示される項目です。現在の【ロール紙残量管理】の設定が表示されます。本機は、【ロール紙残量管理】を【ON】に設定していると、ロール紙に関する以下の管理が行われます。

- ロール紙交換時の残量管理
次の設定値などをバーコード化して印刷し記録できます。
ロール紙の残量、ロール紙残量警告の限界値、用紙種類

バーコードはロール紙取り外し時に、ロール紙先端に自動的に印刷されます。次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。

- タブの情報表示エリアでの残量管理
セットされているロール紙の残量が表示され、確認できます。残量が限界値を切ると、警告表示に変わり用紙が残り少ないことをお知らせします。

📖 「画面の見方」12 ページ

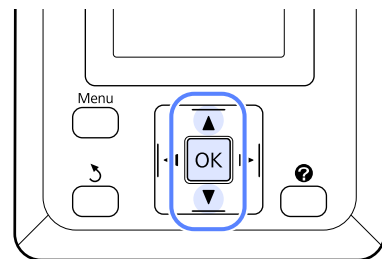
印刷可否予測

途中まで印刷したらロール紙が終わってしまい印刷できなかった、というような無駄が起きないように印刷の前に現在の残量で印刷が可能かどうかを予測し、結果を表示します。これにより、用紙を交換してから印刷するか、そのまま印刷できるかがわかるので、無駄な印刷を防げます。

設定の変更方法

表示されている内容から設定を変更する手順は、以下の通りです。

以下の設定で使用するボタン



- 1 任意の項目を選択して実行します。

表示されている内容で印刷するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【設定変更しない】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

このあとは、手順 6 に進みます。

設定を変更するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【設定変更する】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 2 変更する項目を選択して【OK】 ボタンを押します。

- 3 設定値を選択して【OK】 ボタンを押します。

- 4 【↵】 ボタンを押して手順 2 の画面に戻ります。

- 5 設定変更が終了したら、【終了】を選択して【OK】 ボタンを押します。

6 「残量管理設定」を【ON】にしているときは、セットしたロール紙の長さを入力する画面が表示されます。

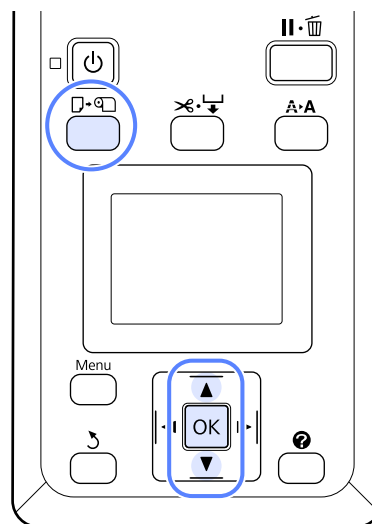
【▼】 / 【▲】 ボタンを押してロール紙の全長を **5.0～99.5m** の範囲で設定し、【OK】 ボタンを押します。設定は **0.5m** 単位で行えます。

しばらくして画面に【印刷可能】と表示されたら、印刷ができます。コンピューターから印刷するデータを送信してください。

用紙の交換

用紙を交換する手順を説明します。現在セットされている用紙により取り外し方が異なりますが、操作パネルの画面に作業手順が表示されますので、画面の指示に従ってください。

以下の操作で使用するボタン



1 印刷可能な状態であることを確認し、【紙】 ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、どの用紙と交換するのかを選択し、【OK】 ボタンを押します。

3 セットされている用紙が排出されます。

排紙動作は、セットされている用紙によって、次のように異なります。

ロール紙で【ロール紙残量管理】が【ON】のとき

バーコード印刷が開始され、印刷が終了すると自動的にロール紙が巻き戻ります。

ロール紙で【ロール紙残量管理】が【OFF】のとき

自動的にロール紙が巻き戻ります。

参考

【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、ロール紙カバーを開けて手でロール紙を巻き戻してください。

単票紙のとき

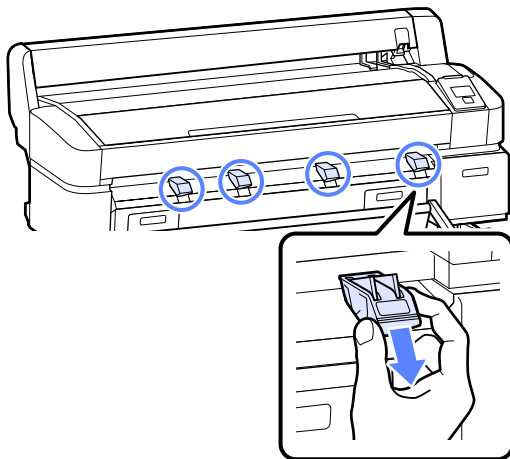
自動的に後方に排紙されますので、取り除きます。

ボード紙のとき

途中まで前面に排紙されます。排紙されたボード紙が落ちないように手で支えてから【OK】ボタンを押して、ボード紙を引き抜きます。

ボード紙以外の用紙と交換するときは、ボード紙サポートを全て下げます。ボード紙サポートが上がっていると、紙詰まりの原因となります。

ボード紙サポートは、図のようにつまんで、斜め下に引っ張り、手を離すと下がります。



- 4** 画面の指示に従って、次に使う用紙をセットします。

排紙バスケットの使い方

排紙バスケットを使うと、排紙された用紙が床と接触して汚れたり折れたりせずに収容できます。

SC-T3050 では、オプションの専用スタンド（24）に排紙バスケットが付属しています。

以下の用紙に線画モードで印刷したときは、20 枚まで連続して収容できます。

用紙サイズ	用紙種類
A1 (594×841mm)	エプソン製専用紙 普通紙ロール<厚手> 普通紙ロール<薄手>
A0 (841×1189mm) *	

* SC-T3050 では、対応していません。

上記以外の場合は、1 枚ずつ取り出してから次の印刷を行ってください。

！重要

上記以外の用紙を連続収容すると、印刷結果の汚れや用紙の折れ、傷の原因となります。

排紙バスケットに収容できる最大用紙長は、1189mm です。

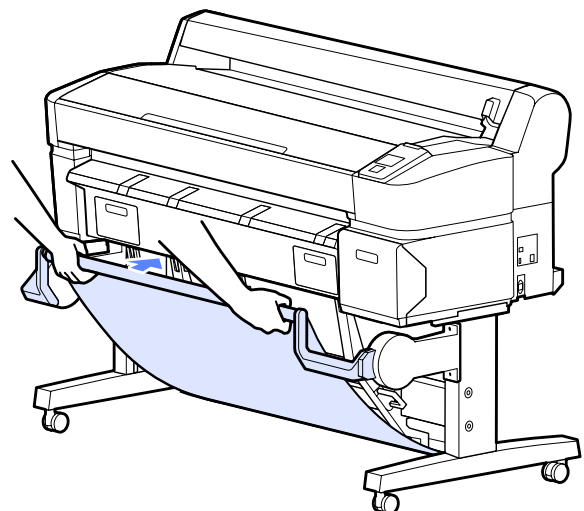
参考

長尺印刷など最大収容用紙長を超えて印刷をするときは、排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、排紙ガイド付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で印刷が終了するまで保持することをお勧めします。

排紙バスケットの収納

用紙をセットするときや本機を移動するときは、排紙バスケットを閉じます。

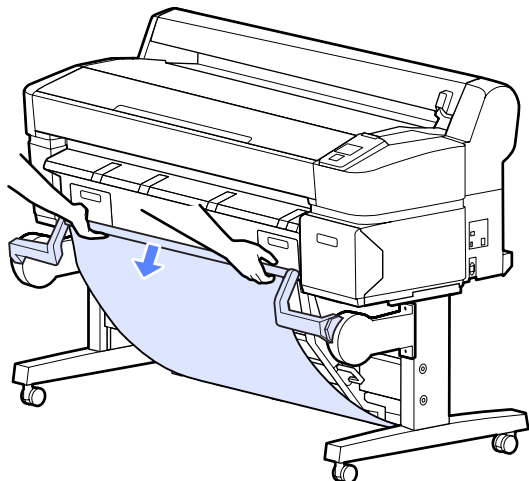
排紙バスケットを向こう側に押します。



排紙バスケットの開き方

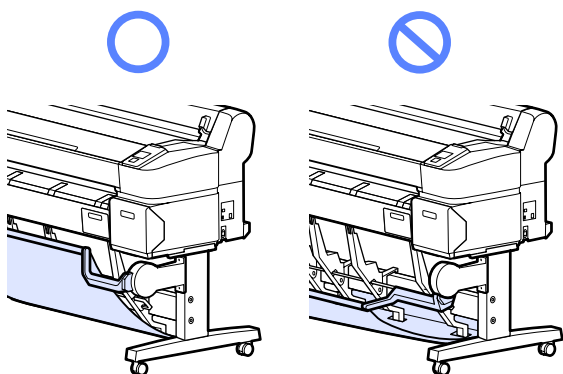
排紙バスケットが収納状態になっているときは、以降の手順で排紙バスケットを広げ使用できる状態にします。

排紙バスケットを軽く引き下げます。



！重要

排紙バスケットを以下の右図の位置まで開くと、正しく収容できません。
左図の位置まで引き上げてください。



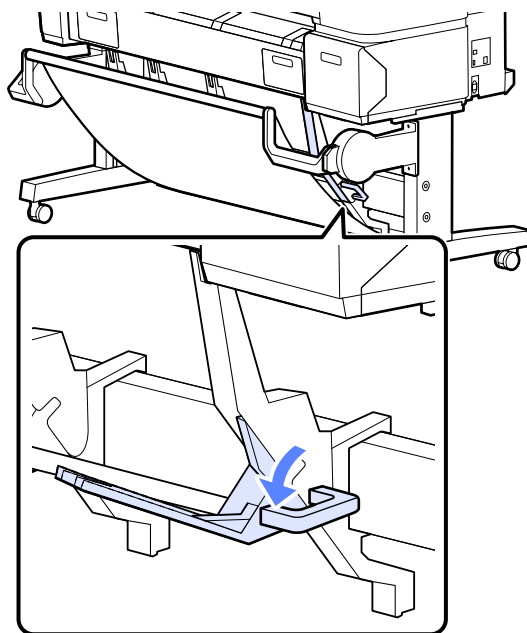
排紙バスケットの使い方

用紙サイズに応じてスタックガイドを切り替えます。

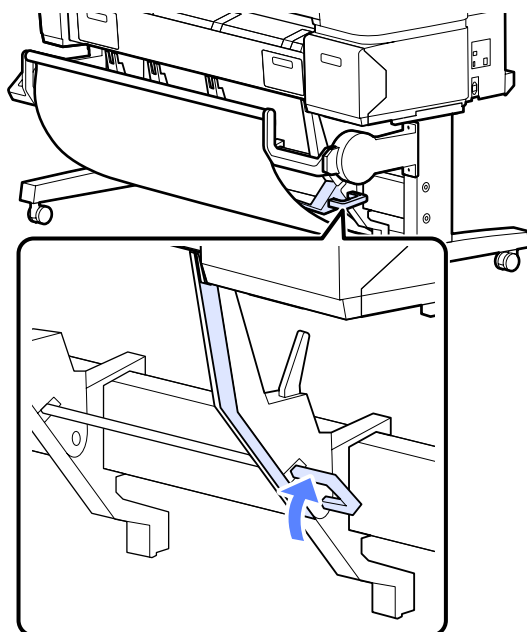
参考

印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できずにしわが寄ったり折れたりすることがあります。

A1 サイズの用紙を連続収容するとき



上記以外のとき



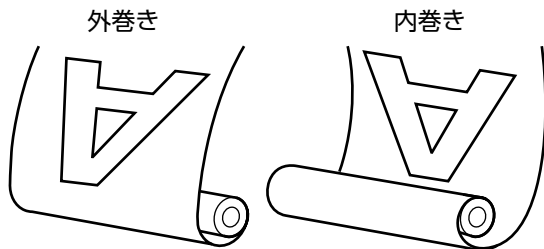
自動巻き取りユニットの使い方（SC-T7050 のみ）

オプションの自動巻き取りユニットを使うと、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。ロール紙に連続して大量の印刷するときや長尺印刷をするときに効率の良い作業ができます。

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取ることができます。用紙によっては、巻き取り非対応のものや巻き取り方向が制限されるものがあります。

用紙の巻き取り対応や巻き取り方向は、以下をご覧ください。

📄 「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ



外巻き(Forward)は、印刷面を外側にして巻き取ります。
内巻き(Backward)は、印刷面を内側にして巻き取ります。

⚠ 注意

- 自動巻き取りユニットの紙管は、マニュアルをご覧になり正しく固定してください。
紙管が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

❗ 重要

ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打っていたり、曲がってカットされていると、正しく巻き取れません。

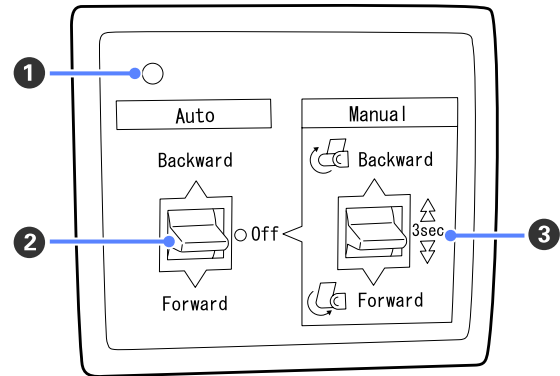
📄 「手動カットの方法」 25 ページ

📖 参考

自動巻き取りユニットの取り付け方は、自動巻き取りユニット用アタッチメントに付属のマニュアルをご覧ください。

操作パネルの使い方

自動巻き取りユニットの操作パネルの使い方を説明します。



① 電源ランプ

自動巻き取りユニットの状態を示します。

- 点灯 : 使用可能な状態です。
- 速めの点滅 : 動作中です。
- 遅めの点滅 : 省電力状態です。
- 間隔の長い点滅 : エラーが発生しています。
- 消灯 : 電源が入っていません。

② Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
- Off : 巻き取りません。

③ Manual スイッチ

手動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

Auto スイッチが Off のときに機能します。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。

用紙の取り付け

ここでは、ロール紙を自動巻き取りユニットの紙管に取り付ける手順を説明します。

巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

！重要

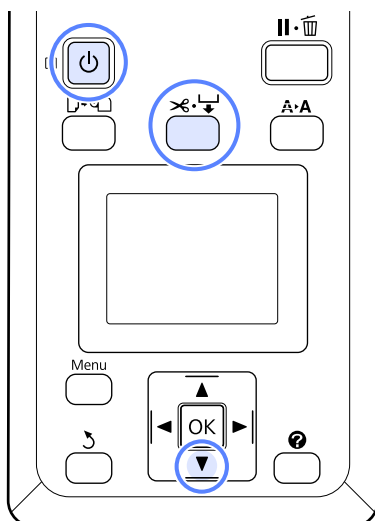
取り付け作業をする前に、本機メニューの「自動カット」の設定を「OFF」にしてください。[ON] にしたまま自動巻き取りユニットを使用すると、エラーになります。

🔗 「ロール紙のカット設定」 24 ページ

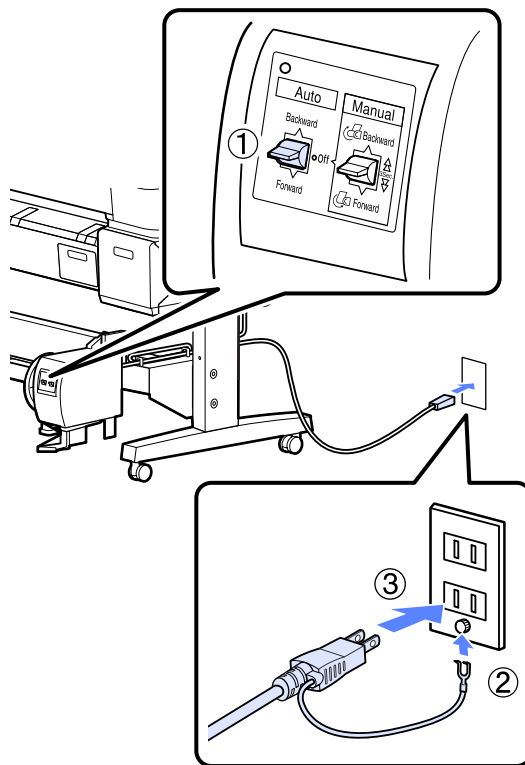
外巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニット用アタッチメントに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。

以下の操作で使用するボタン



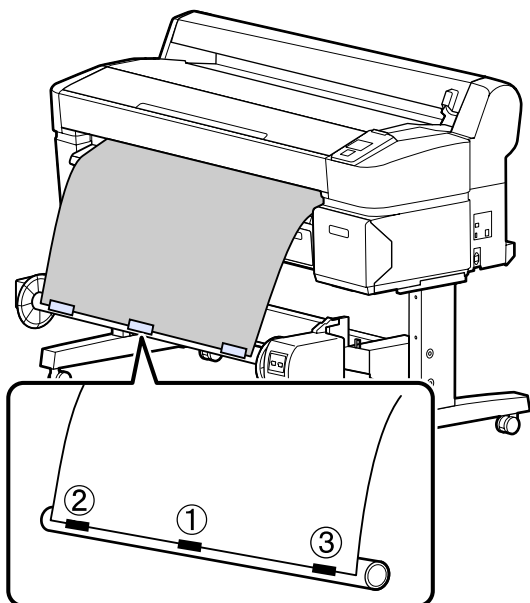
- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。



- 2 【**⏻**】 ボタンを押して本機の電源を入れます。
- 3 ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。
- 4 操作パネルの【**📄↕**】 ボタンを押します。【**▼**】 ボタンを押し続けて用紙の先端を紙管の位置まで送り出します。

5 用紙の先端を紙管に貼り付けます。

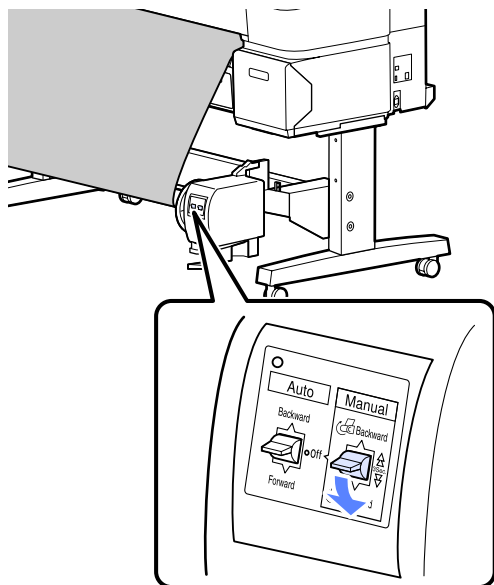
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。



6 操作パネルの【▼】ボタンを押し続けて、紙管3周分程度用紙をたるませます。

7 Manual スイッチを Forward 側に押し続け、用紙を紙管に3周巻き取らせます。

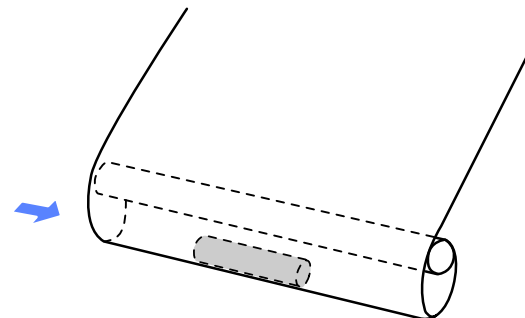
巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。



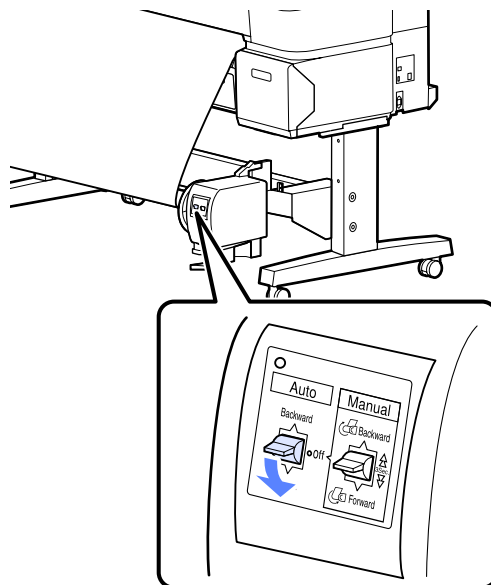
参考

用紙によっては、自動巻き取りユニットに付属のテンショナーを使用します。テンショナーは図のように、ロール紙をたるませた中央付近に入れてください。テンショナーが必要な用紙は、以下をご覧ください。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」134ページ](#)



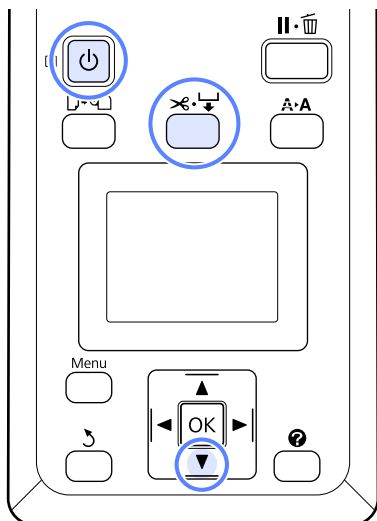
8 Auto スイッチを Forward 側にセットします。



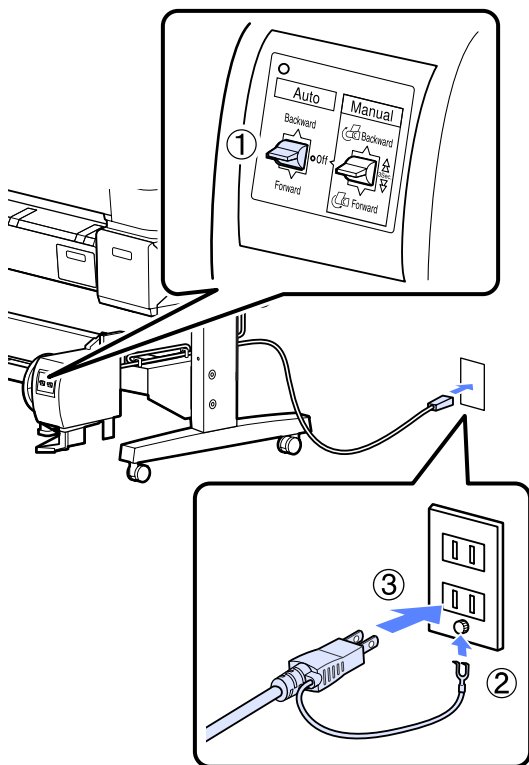
内巻きでの巻き取り

紙管の取り付け方法は、オプションの自動巻き取りユニット用アタッチメントに付属の『セットアップガイド』をご覧ください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチを **Off** にします。コンセントに電源コードのプラグを差し込み、電源ランプが点灯したことを確認します。

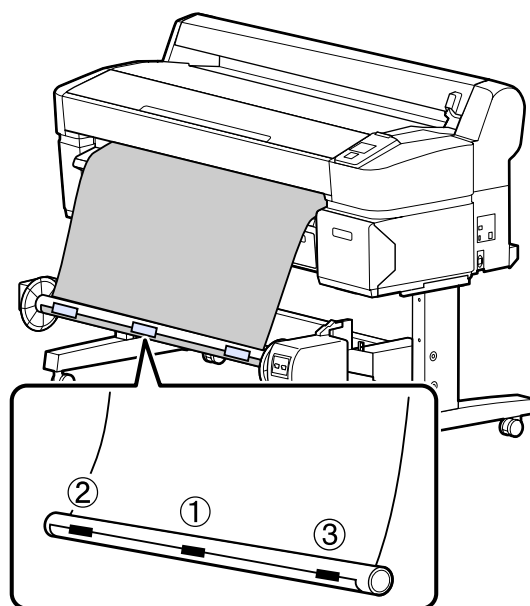


- 2 【**⏻**】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

- 3 ロール紙が本機に正しくセットされていることを確認します。

- 4 操作パネルの【**↔**】 ボタンを押します。【**▼**】 ボタンを押し続けて用紙の先端を紙管の位置まで送り出します。

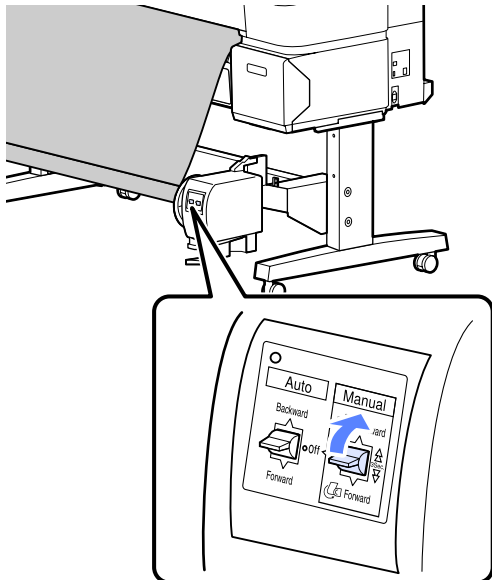
- 5 用紙の先端を紙管に貼り付けます。
市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。



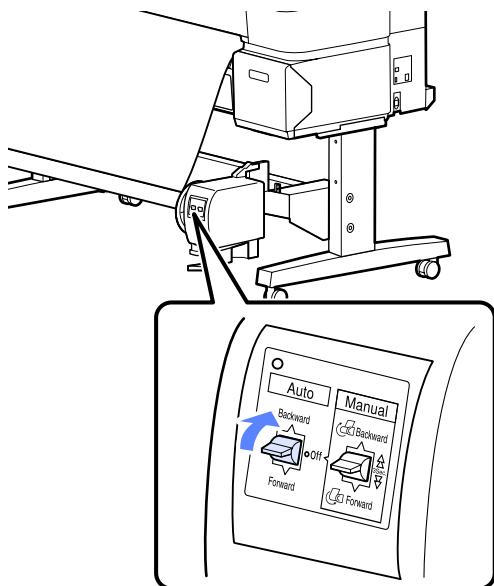
- 6 操作パネルの【**▼**】 ボタンを押し続けて、紙管 3 周分程度用紙をたるませます。

- 7** **Manual** スイッチを **Backward** 側に押し続け、用紙を紙管に 3 周巻き取らせます。

巻き付け後に、用紙と紙管の間に十分なたるみを持たせてください。



- 8** **Auto** スイッチを **Backward** 側にセットします。



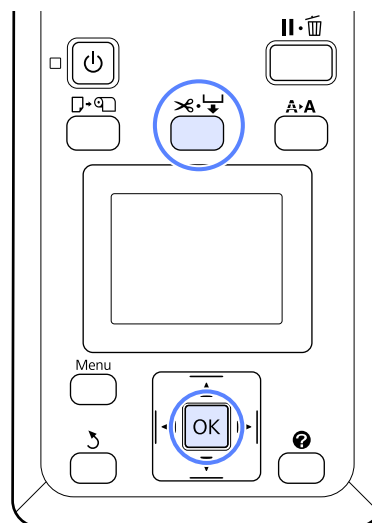
巻き取った用紙の取り外し

巻き取り終わった用紙の取り外し方を説明します。

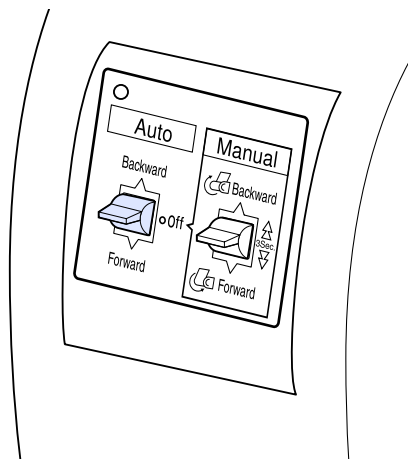
⚠ 注意

自動巻き取りユニットから巻き取った用紙を取り外す作業は、左右をそれぞれ 1 人で持って行ってください。
1 人で行うと、巻き取り後の用紙が落下してけがをすることがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1** **Auto** スイッチを **Off** にします。



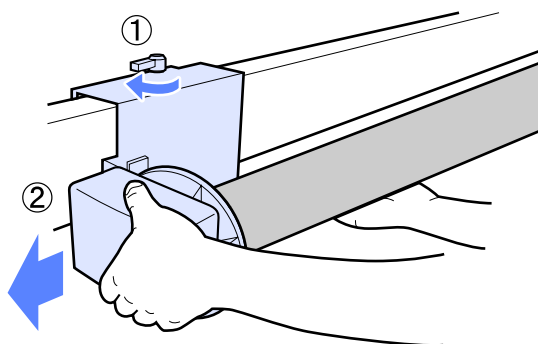
- 2** 用紙をカットし、切り離した用紙を最後まで巻き取ります。

🔗 [「手動カットの方法」 25 ページ](#)

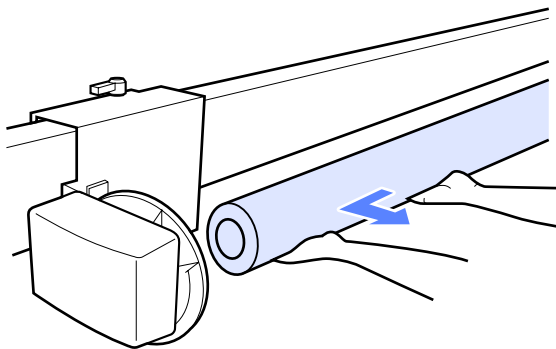
カット後は、印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を最後まで巻き取ります。Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けてください。

- 3** 可動ユニットのロックを解除し、可動ユニットを紙管から取り外します。

可動ユニットを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。



- 4** 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



基本的な印刷方法 (Windows)

印刷は、印刷するデータを作成したアプリケーションソフトから実行します。印刷の基本的な操作手順は、以下の通りです。

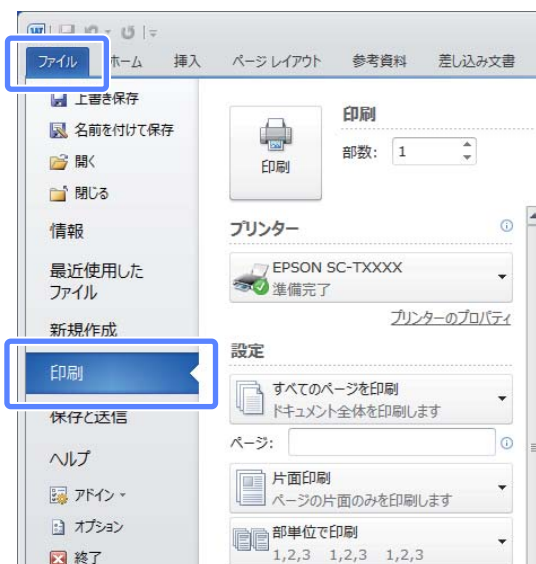
- 1** 本機の 電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

🔗 [「ロール紙のセット方法」 21 ページ](#)

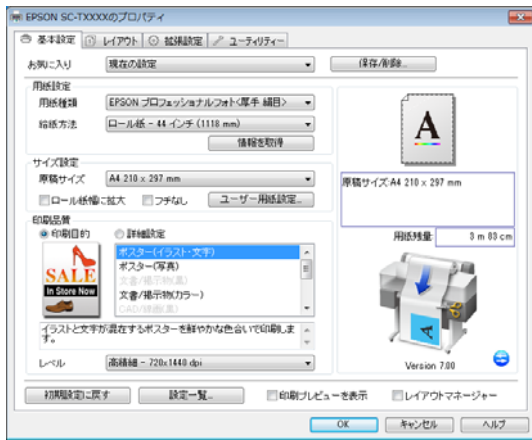
🔗 [「単票紙のセット方法」 27 ページ](#)

🔗 [「ボード紙のセット方法」 29 ページ](#)

- 2** データを作成したら [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント]) をクリックします。



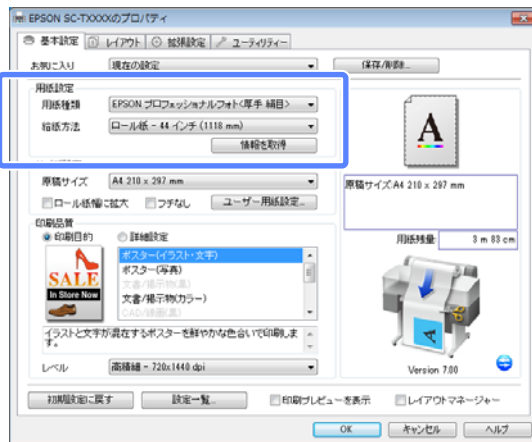
- 3** 本機が選択されていることを確認し、[プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリックして基本設定画面を表示させます。



- 4** [用紙設定] の設定内容を確認します。

プリンタードライバー起動時に、自動的にプリンターの用紙セット情報を取得し、その結果が[用紙設定]に表示されます。

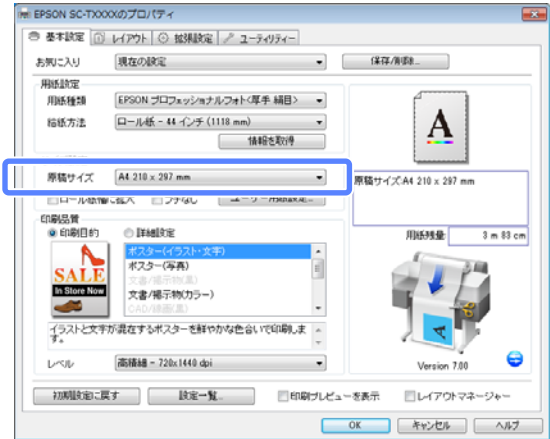
表示された内容で印刷を実行するときは、次のステップに進みます。



表示された内容が、目的の設定でないときは、プリンターの用紙を目的のものに変更してから、[情報を取得] ボタンをクリックします。プリンターの情報が再取得され、[用紙設定] の設定内容が更新されます。

- 5** [サイズ設定] の[原稿サイズ]を設定します。

[原稿サイズ] では、アプリケーションソフトで印刷データ作成時に設定した用紙サイズを選択します。



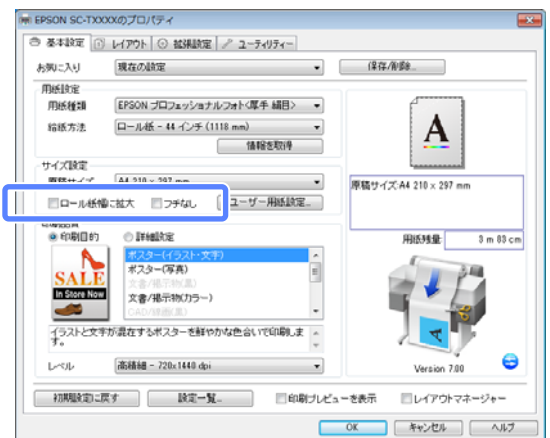
プルダウンメニューに目的のサイズがないときは、[ユーザー用紙設定] で独自のサイズを設定して保存できます。[「定形外サイズの印刷」59 ページ](#)

- 6** 拡大・フチなし設定をします。

ロール紙をセットしているときは、[ロール紙幅に拡大] にチェックを付けるだけで、簡単にロール紙幅いっぱいには拡大印刷できます。

フチ(余白)のない印刷を行うときは、[フチなし] にチェックを付けます。

原稿サイズよりも大きい用紙にフチなし印刷するときは、拡大とフチなしの両方の設定をしてください。



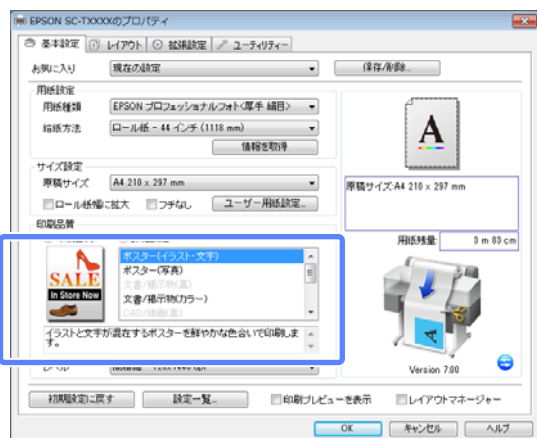
拡大やフチなしを詳細に設定するには、レイアウト画面で行います。

[「拡大/横断幕/垂れ幕印刷」53 ページ](#)

[「フチなし印刷」62 ページ](#)

7 【印刷品質】で【印刷目的】を選択します。

印刷物の用途や目的に応じてリストから目的を選択します。

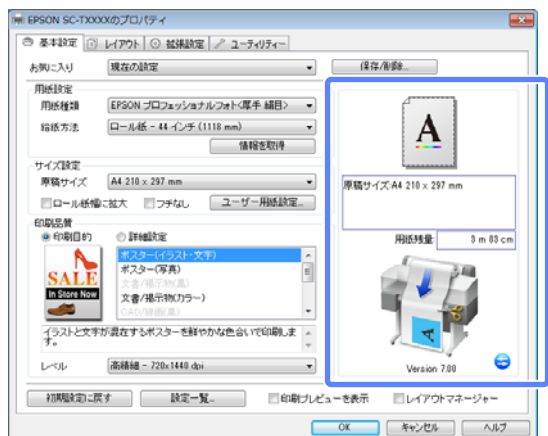


色補正の方法やカラー調整をお好みに応じて詳細に設定するときは、【詳細設定】を選択します。

🔗「色補正して印刷」66 ページ

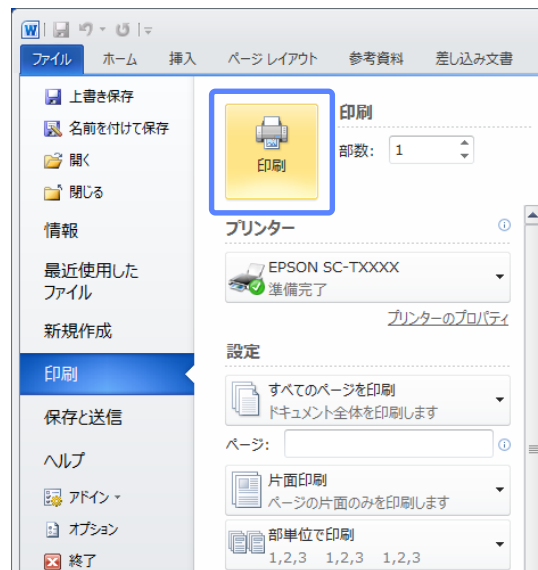
8 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されているので、問題ないか確認します。



9 【OK】 ボタンをクリックします。

10 設定が完了したら、【印刷】 をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピューターの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。



基本的な印刷方法 (Mac OS X)

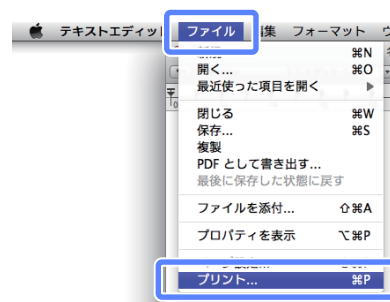
1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

📄 「ロール紙のセット方法」 21 ページ

📄 「単票紙のセット方法」 27 ページ

📄 「ボード紙のセット方法」 29 ページ

2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [プリント] をクリックします。



3 プリント画面が表示されます。

Mac OS X v10.7

画面下の「詳細を表示」をクリックしてください。

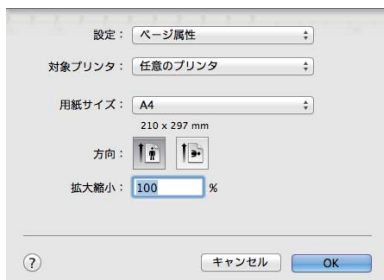


Mac OS X v10.6、v10.5 では、さらに矢印 (▼) をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。



参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー- [ページ設定] などをクリックします。



4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

【用紙サイズ】で以下のいずれかを選択します。実際は、XXXX には A4 など用紙サイズが表示されます。

XXXX: ロール紙にフチありで印刷します。本機のメニューの【ロール紙余白】で設定した余白で印刷されます。🔗「印刷ジョブメニュー」99 ページ

XXXX (単票紙): 単票紙にフチありで印刷します。左右上 3mm 余白、下 14mm 余白で印刷されます。

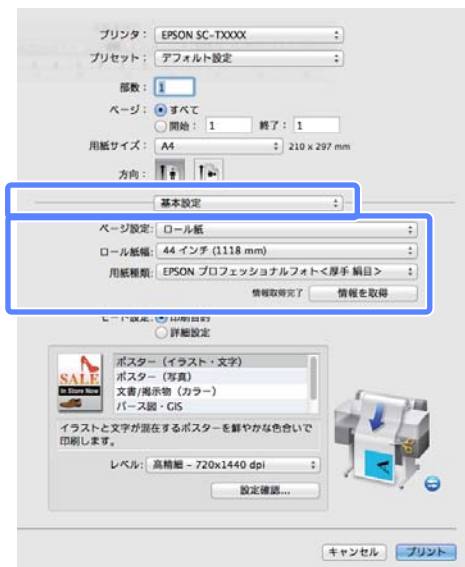


フチなしや長尺印刷を行うとき 🔗「フチなし印刷」62 ページ、🔗「拡大/横断幕/垂れ幕印刷」53 ページ

5 一覧から【基本設定】を選択し、印刷用紙設定の設定内容を確認します。

Mac OS X v10.7、v10.6 は、プリンタードライバー起動時に、自動的に本機の用紙セット情報を取得し、その結果が【ページ設定】と【用紙種類】に表示されます。表示された内容で印刷を実行するときは、次のステップに進みます。

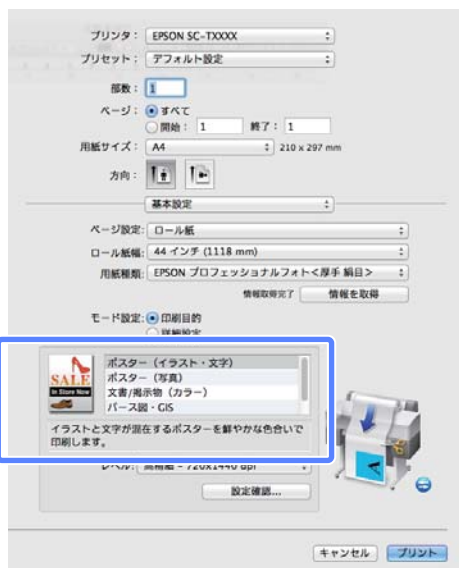
Mac OS X v10.5 は、セットした用紙に合わせて【ページ設定】と【用紙種類】を設定します。



表示された内容が、目的の設定でないときは、プリンターの用紙を目的のものに変更してから、【情報を取得】ボタンをクリックします。プリンターの情報が再取得され、設定内容が更新されます。

6 印刷物の使用目的を選択します。

印刷物の用途や目的に応じてリストから目的を選択します。



色補正の方法やカラー調整をお好みに応じて詳細に設定するときは、[モード設定] で [詳細設定] を選択します。

👉 [「色補正して印刷」 66 ページ](#)

7 設定した内容を確認します。

設定した内容が右側のイラストに反映されているので、問題ないか確認します。

8 設定が完了したら、[プリント] をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



印刷可能領域

本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

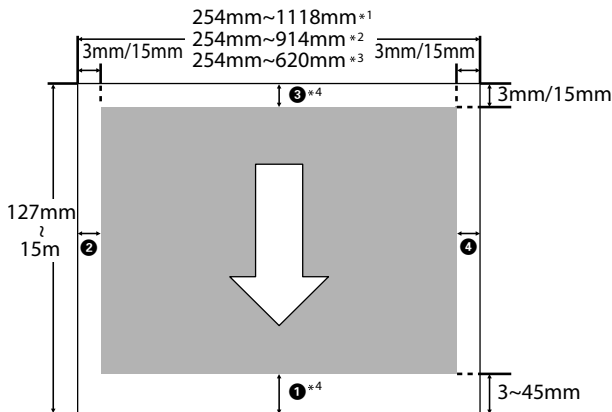
ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。

四辺フチなし印刷時は、四辺の余白が 0mm になります。

イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



* 1 SC-T7050

* 2 SC-T5050

* 3 SC-T3050

* 4 プリンタードライバーの [拡張設定] タブで [ロール紙オプション] の [長尺モード] を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

ロール紙の余白は、メニューの [ロール紙余白] の設定値によって下表のように異なります。

[ロール紙余白] の設定 「セットアップメニュー」
103 ページ

はメーカー設定値です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準	①,③=15mm*
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 15mm	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=35mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 45mm/後端 15mm	①=45mm
	③=15mm
	②,④=3mm
四辺 3mm	①,②,③,④=3mm
四辺 15mm	①,②,③,④=15mm

* [標準] を選択し、以下の用紙を使用するときは ①の値が 20mm になります。

EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>

また、以下の用紙を [CAD/線画] モードで印刷するときは、①③の値が 3mm になります。

普通紙ロール<薄手>/PX マット紙ロール<薄手>

！重要

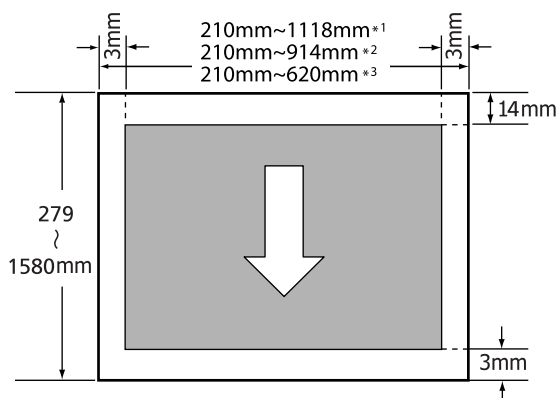
- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

単票紙の印刷可能領域

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。

(ボード紙はフチなし印刷できません)

イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



*1 SC-T7050

*2 SC-T5050

*3 SC-T3050

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の 2 種類の省電力設定が装備されています。

•スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。

本機を LAN に接続しているときは、スリープが解除され、印刷が開始されるまでに少し時間がかかります。スリープモード移行時間は、5～180 分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が 15 分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間はセットアップメニューで変更できます。🔗 [「セットアップメニュー」103 ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますがランプは点灯または点滅しています。

•電源オフタイマー

電源オフタイマー機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切断されます。自動で電源を切るまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。

メーカー設定値は、[OFF] になっています。電源オフタイマーの設定はセットアップメニューで行います。

🔗 [「セットアップメニュー」103 ページ](#)

印刷の中止方法

印刷を中止するには、状況に応じて以下の手順で行います。

コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターから印刷を中止することはできません。本機で中止してください。

コンピューターから中止 (Windows)

プログレスバーが表示されているとき

「印刷中止」をクリックします。



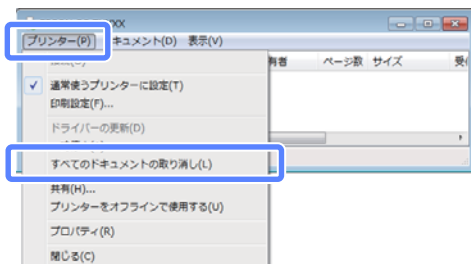
プログレスバーが表示されていないとき

- 1 印刷中、タスクバーに表示されるプリンターのアイコンをクリックします。

アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

- 2 中止したい印刷データ名上で右クリックしドキュメントメニューを表示させて、[キャンセル] をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、[プリンタ] メニューの「すべてのドキュメントの取り消し」をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

コンピューターから中止 (Mac OS X)

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除] をクリックします。



本機へのデータ転送が終了しているとき、上記画面に印刷データは表示されません。

本機から中止

【H・⏏】ボタンを押し、画面で「ジョブキャンセル」を選択して、【OK】ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「コンピューターから中止」をご覧ください。

ハードディスクユニットの使い方（オプション）

ハードディスクユニットの働き

オプションのハードディスクユニットを接続すると、以下の方法で印刷ジョブの確認や操作ができます。

印刷ジョブの操作方法

- 操作パネルの印刷ジョブメニューから

詳細な手順 ➡ 「保存したジョブの確認・印刷」52ページ

- Remote Manager から

Remote Manager は、本機のネットワークインターフェイスに標準で搭載されており、ハードディスクユニットに保存した印刷ジョブを操作する以外に、本機の状態の確認やネットワーク設定が行えるユーティリティです。お使いのコンピュータの Web ブラウザーから本機に設定されている IP アドレスを入力して起動します。



使い方の詳細は、Remote Manager のヘルプをご覧ください。

Remote Manager の起動方法 ➡ 『ネットワークガイド』（PDF）

- LFP HDD ユーティリティから（Windows のみ）

本機に装着したハードディスクユニットに保存した印刷ジョブを操作するユーティリティです。本機とコンピュータを USB 接続しているときは、このユーティリティをお使いください。

エプソンのホームページからダウンロードしてお使いください。

<http://www.epson.jp>

ハードディスクユニットの機能

オプションのハードディスクユニットを装着すると、以下のように印刷ジョブの確認や操作ができます。

- 印刷待ちジョブの確認

印刷ジョブが多数あり、順番待ち状態の印刷ジョブがあるときは、その印刷待ちジョブの以下の情報を確認できます。

- 印刷開始時間
- 印刷に要する予測時間
- 現在の消耗品の残量で印刷可能かなど

Remote Manager や LFP HDD ユーティリティからは印刷待ちジョブを選択してキャンセルすることもできます。

- 保留ジョブの確認/再開

給紙方法の設定が本機と印刷ジョブで違っていると、エラーになり印刷が中断されます。

エラーになると、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態にしないと印刷再開できません

ハードディスクユニット装着時は、以下の印刷ジョブを保留ジョブとして一時的に保存できます。

- 給紙方法の設定が本機設定と異なる印刷ジョブ
 - 用紙種類が本機設定と異なる印刷ジョブ
 - 出力用紙サイズ(幅)が本機設定と異なる印刷ジョブ
- セットされている用紙で印刷できる印刷ジョブを全て印刷し終えてから、用紙を交換して保留ジョブを一括して印刷再開できるので効率の良い作業ができます。

Remote Manager や LFP HDD ユーティリティからは、保留ジョブを個別に選択して再開やキャンセルができます。

参考

保留ジョブは、操作パネルのセットアップメニューで「保留ジョブの保存」を [ON] にすると保存できるようになります。

メーカー設定値は [OFF] になっています。

➡ 「セットアップメニュー」103 ページ

● 保存ジョブの確認/再印刷

ハードディスクユニットに印刷ジョブを保存して、あとから再印刷できます。

再印刷する際は、ハードディスクユニットから直接印刷できますので、お使いのコンピューターには負荷を与えません。

印刷ジョブの保存は、プリンタードライバーで設定します。🔗 [「印刷ジョブをハードディスクユニットに保存する」](#) 51 ページ

参考

- 本機にスキャナーを接続して行う、拡大コピー印刷の印刷ジョブはハードディスクユニットには保存できません。
- 以下のソフトウェアを使用して印刷したときは、必ずハードディスクユニットに印刷ジョブが保存されます。その他のソフトウェアに関しては、ソフトウェアに付属のマニュアルやヘルプでご確認ください。
 - LFP Print Plug-In for Office
 - CPS ソフトリッパー Lite2
 - EPSON CopyFactory5

ハードディスクユニット内のデータについて

ハードディスクユニット内のデータは、コンピューターなどにコピーできません。ハードディスクユニットに印刷ジョブを保存しても、元データはコンピューターで保管してください。

ハードディスクユニット内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。

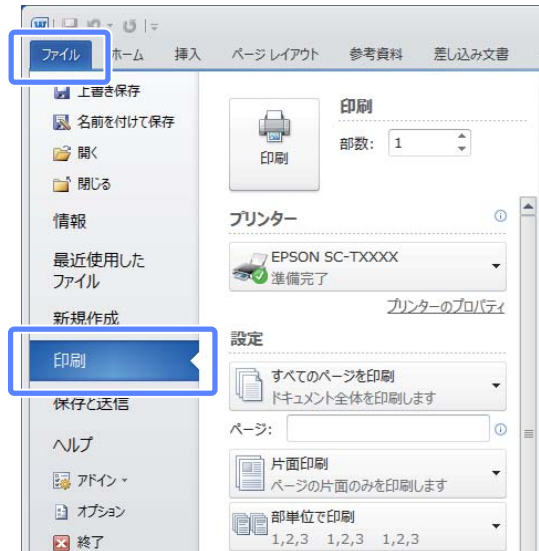
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

上記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損等の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。ご了承ください。

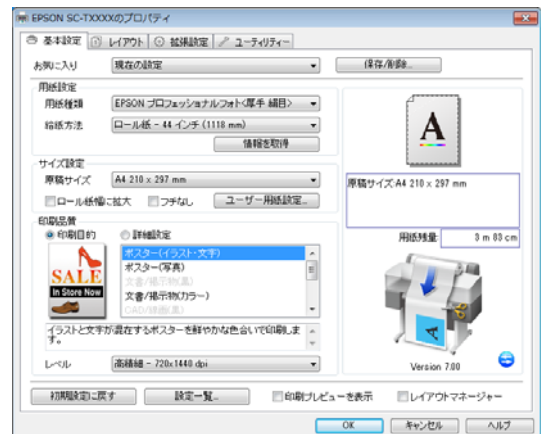
印刷ジョブをハードディスクユニットに保存する

ここでは、プリンタードライバーで印刷ジョブを保存する設定手順を説明します。

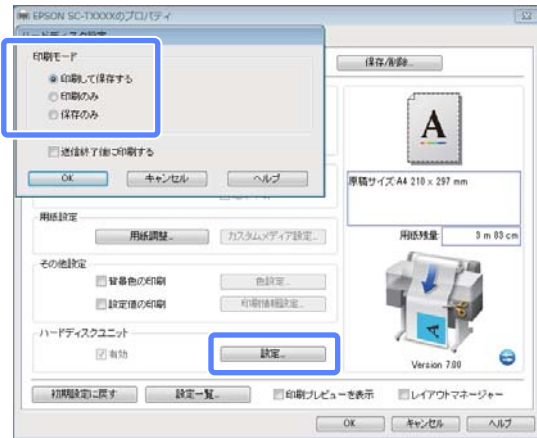
- 1 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】）をクリックします。



- 2 本機が選択されていることを確認し、【プリンターのプロパティ】または【プロパティ】をクリックして設定画面を表示させます。



- 3** 拡張設定画面でハードディスクユニットの「設定」ボタンをクリックして、「印刷して保存する」または「保存のみ」を選択します。

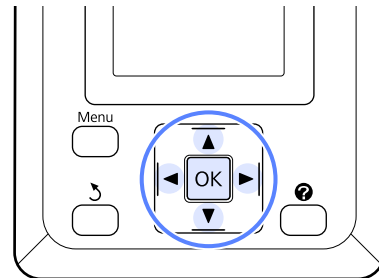


- 4** このあとは、通常通り印刷を行います。
「保存のみ」を選択したときは、保存されるだけで印刷は行われません。

保存したジョブの確認・印刷

ここでは、保存したジョブを操作パネルで確認・印刷する手順を説明します。

以下の操作で使用するボタン



- 1** 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、を選択して、【OK】 ボタンを押します。
印刷ジョブメニューが表示されます。
- 2** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、【保存ジョブの確認/再印刷】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
保存されている印刷ジョブの名前が表示されます。
- 3** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、確認・印刷するジョブ名を選択し、【OK】 ボタンを押します。
選択した印刷ジョブの詳細な情報が表示されます。
内容の確認だけするときは、確認後【⏏】ボタンを押すと、メニューが中止されます。
再印刷をするときは、手順4に進みます。
- 4** 【OK】 ボタンを押します。
印刷部数入力画面が表示されます。
- 5** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、印刷部数を入力し、【OK】 ボタンを押すと印刷が始まります。

いろいろな印刷方法

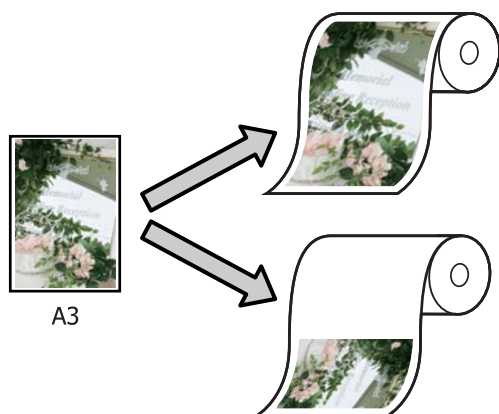
拡大/横断幕/垂れ幕印刷

原稿の用紙サイズをプリンタードライバーで拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の3通りの方法があります。

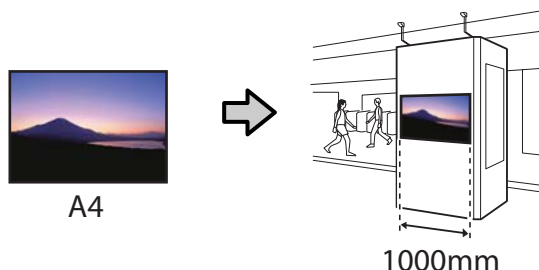
横断幕や垂れ幕、あるいは正方形などの定形外サイズの印刷をするときは、あらかじめ原稿の用紙サイズをプリンタードライバーに登録してください。

☞「定形外サイズの印刷」59 ページ

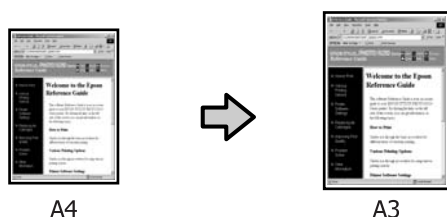
- ロール紙の幅に合わせる
印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



- サイズを指定する
拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

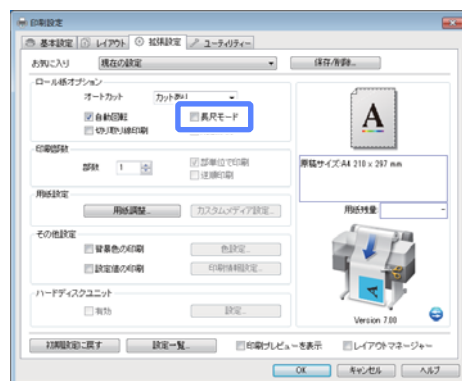


- 出力サイズに合わせる
印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。



参考

- 横断幕や垂れ幕などを制作するための長尺印刷専用のアプリケーションソフトで印刷するときは、長尺印刷専用アプリケーションソフトのマニュアルに従ってプリンタードライバを設定してください。
- Windows 版の拡張設定画面にある「長尺モード」は、長尺印刷専用アプリケーションソフトの使用時に必要に応じてチェックします。

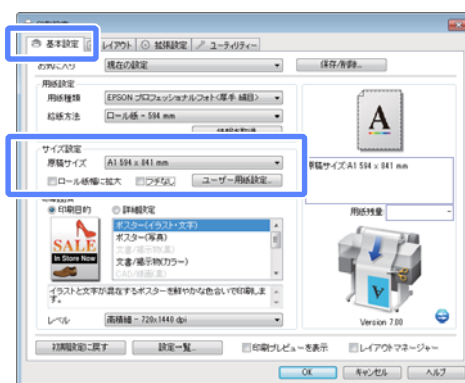


ロール紙の幅に合わせて印刷

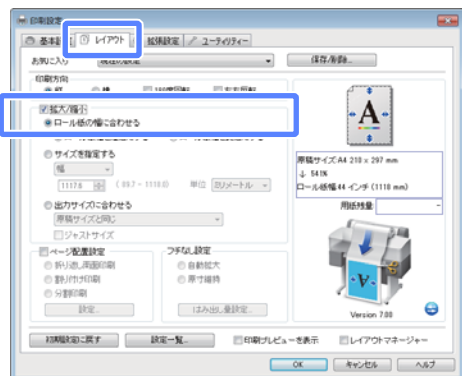
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、「[原稿サイズ]」でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

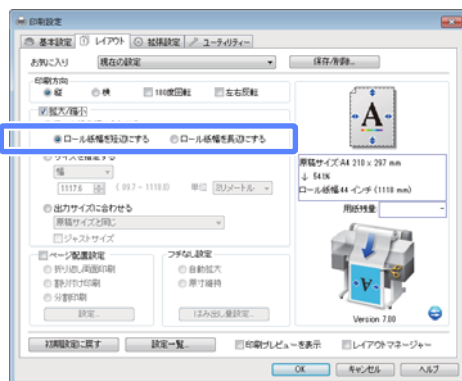
☞「基本的な印刷方法 (Windows)」41 ページ



- 2 レイアウト画面で「拡大/縮小」をチェックし、
「ロール紙の幅に合わせる」をクリックします。

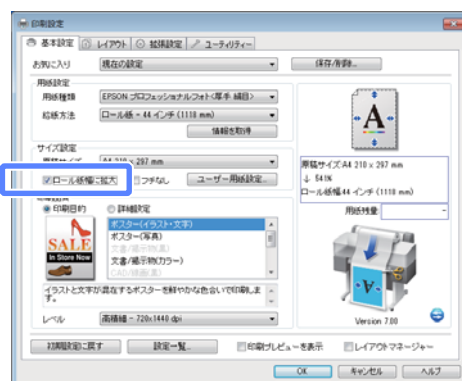


- 3 原稿の短辺をロール紙幅に合わせるか、長辺を
ロール紙幅に合わせるのかを選択します。



参考

出力サイズをロール紙の幅に合わせることは、基本設定画面の「ロール紙幅に拡大」をチェックしても行うことができます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から「ページレイアウト設定」を選択し、「拡大/縮小」をチェックします。

「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」44 ページ

- 2 「ロール紙の幅に合わせる」をチェックし、原稿の短辺をロール紙幅に合わせるか、長辺をロール紙幅に合わせるのかを選択します。



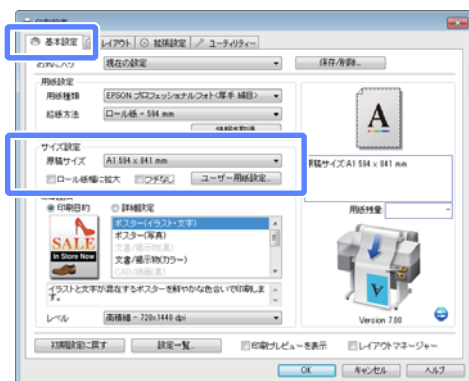
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

サイズを指定して印刷

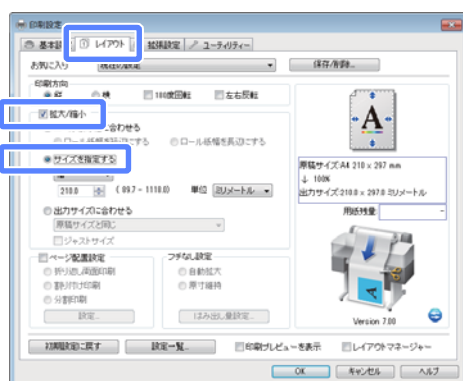
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**【原稿サイズ】** でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

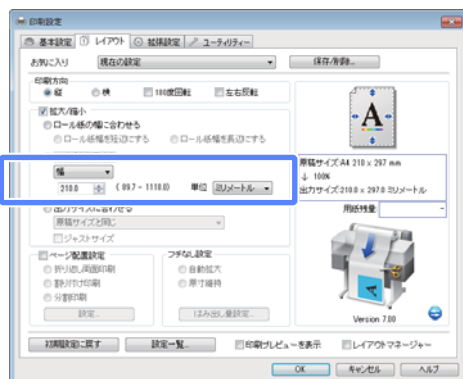
🔗「基本的な印刷方法 (Windows)」41 ページ



- 2 レイアウト画面で**【拡大/縮小】** をチェックし、**【サイズを指定する】** をクリックします。



- 3 サイズ指定の方法とサイズを設定します。
設定値は直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から**【ページレイアウト設定】** を選択し、**【拡大/縮小】** をチェックします。

🔗「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」44 ページ

- 2 **【サイズを指定する】** をチェックし、サイズ指定の方法を選択してサイズを設定します。

設定値は直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。



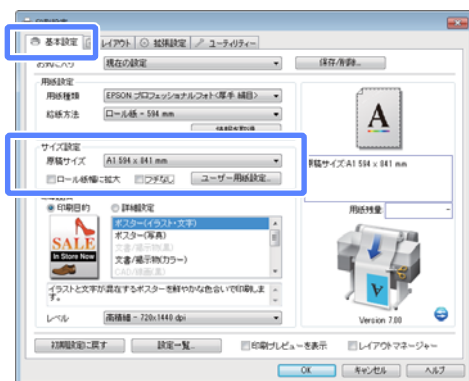
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

出力サイズに合わせて印刷

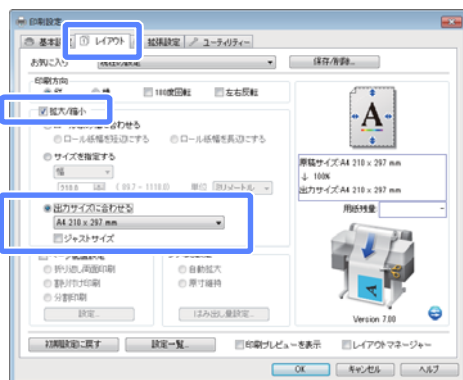
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、**【原稿サイズ】** でデータの用紙サイズと同じサイズを選択します。

☞ [「基本的な印刷方法（Windows）」41 ページ](#)



- 2 レイアウト画面で**【拡大/縮小】** をチェックし、**【出力サイズに合わせて】** をクリックします。



- 3 印刷する用紙サイズを選択します。

【ジャストサイズ】 をチェックすると、原稿の余白を除いた印刷領域を、指定した出力サイズぴったりに拡大します。

参考

【ジャストサイズ】 にチェックを付けたときは、【出力サイズ】 で指定したサイズに本機が必要とする余白を足した大きさの用紙をセットしてください。
本機の余白 ☞ [「印刷可能領域」47 ページ](#)

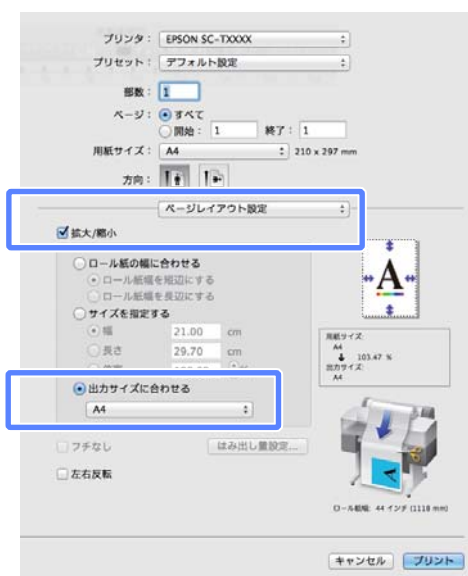
- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から**【ページレイアウト設定】** を選択し、**【拡大/縮小】** をチェックします。

☞ [「基本的な印刷方法（Mac OS X）」44 ページ](#)

- 2 **【出力サイズに合わせて】** をチェックし、本機にセットした用紙サイズを選択します。



- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

参考

出力サイズに合わせた印刷は、プリント画面の**【用紙処理】**にある**【用紙サイズに合わせて】**をチェックしても行うことができます。

スキャナーを接続して拡大コピー

本機にエプソン製スキャナーを接続すると、コンピューターを介さずに原稿を簡単に拡大コピーできます。対応スキャナーは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp>

対応サイズ

スキャン原稿サイズ：ハガキ～A3^{*1}

最大拡大サイズ：36 インチ（約 914mm）^{*2}

^{*1} 接続するスキャナーの仕様により異なります。

^{*2} SC-T3050 では、24 インチ（約 610mm）までです。

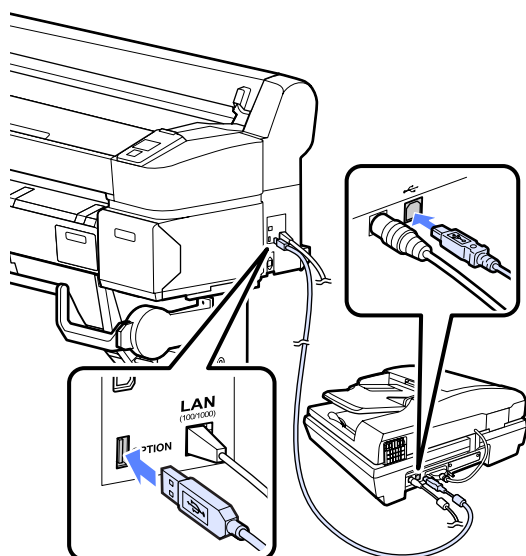
スキャナーの接続

- 1 本機とスキャナーをそれぞれ使用できる状態にします。

スキャナーのセットアップは、スキャナーに付属のマニュアルをご覧ください。

- 2 本機とスキャナーの電源を切ります。

- 3 スキャナーに付属の接続ケーブルで、スキャナーと本機を接続します。

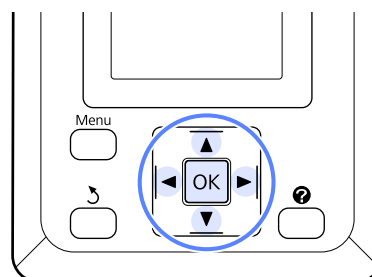


重要

スキャナーは直接本機に接続してください。直接接続しないと、拡大コピー機能は使用できません。

拡大コピー手順

以下の操作で使用するボタン



- 1 本機とスキャナーの電源を入れます。
電源を入れる順番は問いません。
- 2 本機に拡大コピー機能に対応した用紙をセットします。
[「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ](#)
- 3 スキャナーの原稿台または ADF（オートドキュメントフィーダーの略）に原稿をセットします。
[「原稿セット時のご注意」 58 ページ](#)
スキャナーの使い方は、スキャナーに付属のマニュアルをご覧ください。
- 4 印刷可能な状態であることを確認し、【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、△を選択して、【OK】 ボタンを押します。
拡大コピー画面が表示されます。
- 5 拡大コピー画面で【▲】 / 【▼】 ボタンを押し、コピー部数を設定し、【OK】 ボタンを押すとコピーが始まります。
コピー設定や拡大率を変更するときは【Menu】 ボタンを押します。拡大コピーメニューが表示されます。
【OK】 ボタンの代わりにスキャナーの【⌂】 ボタンを押してもコピーが始まります。

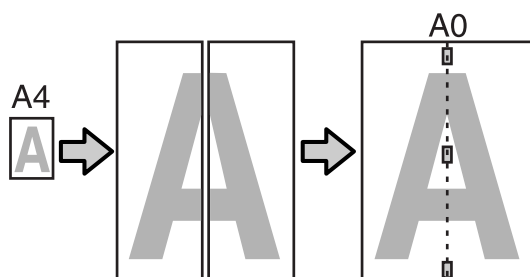
拡大コピーメニューの操作方法 [「メニューの操作」 93 ページ](#)

設定内容 [「拡大コピーメニュー」 108 ページ](#)

参考

SC-T3050 をお使いのときは、[自動拡大] で [その他の倍率] を選択し、[出力サイズを選択] で [A0 (2 枚出力)] を選択すると、図のように 2 枚に分かれて印刷されます。

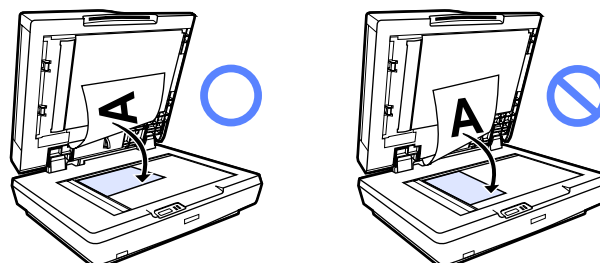
A2 幅サイズのロール紙に印刷すると、2 枚をテープなどで貼り合わせるだけで A0 サイズの印刷物が完成します。A2 幅以上のサイズのロール紙に印刷したときは余分を切り取ります。



原稿セット時のご注意

スキャナーに拡大コピー対象の原稿をセットする際は、印刷品質低下や正しくスキャンされない原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 原稿は必ず横置きでセットしてください。



- 原稿台と ADF の両方に原稿があるときは、ADF に置いた原稿をスキャンします。

原稿台使用時は ADF には用紙を置かないでください。

- 以下のときは、ADF は使用できません。

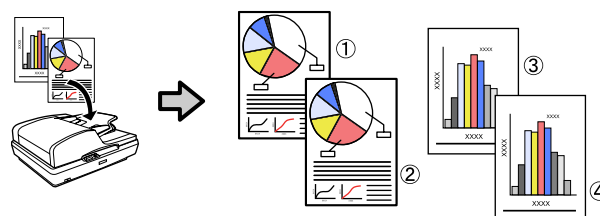
- [自動拡大] で [A4/2→長尺 (自動)] を選択したとき
- [出力サイズを選択] で [B1]、[A0]、[A0 (2 枚出力)] を選択したとき
- 原稿がハガキまたは KG サイズのとき
- 原稿がハガキや写真などの厚手の用紙のとき

- 原稿台に原稿をセットして、複数部数コピーすると、原稿スキャンが毎回入ることがあります。

複数部数コピーするときは、指定した部数分の印刷が終了するまで原稿カバーを開けないでください。

- 何枚も続けてコピーするときは、ADF に原稿をセットしてください。この場合、原稿をスキャンするたびに印刷されますので、複数部数コピーは部単位で印刷されません。

例) 2 枚の原稿を 2 部コピーしたときの出力順



定形外サイズの印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外用の紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトの「ページ設定」などから選択できるようになります。



設定できる用紙サイズは下表の通りです。

用紙幅	SC-T7050	89～1118mm
	SC-T5050	89～914mm
	SC-T3050	89～620mm *1
用紙長さ*2	Windows: 127～15000mm Mac OS X: 127～15240mm	

*1：最大印字幅は、610mm になります。

*2：長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

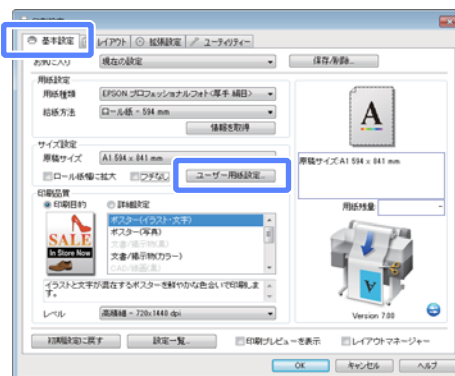
！重要

- 本機で印刷できる最小用紙サイズは、用紙幅 254mm×用紙長 127mm です。プリンタードライバーの「ユーザー用紙設定」でこれより小さな値を設定したときは、不要な余白は切ってお使いください。
- Mac OS X のカスタム用紙サイズでは、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、「ユーザー用紙設定」をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」41 ページ

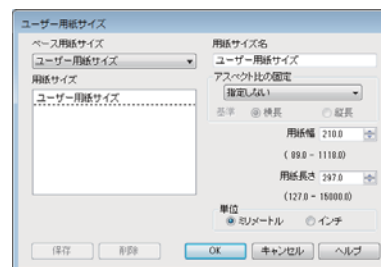


！重要

「給紙方法」で「前面手差し（ボード紙）」が選択されていると「ユーザー用紙設定」は選択できません。

- 2 ユーザー用紙サイズ画面で、使用する用紙サイズを設定し、「保存」をクリックします。

- 「用紙サイズ名」の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- 「ベース用紙サイズ」で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、「用紙幅」/「用紙長さ」にその数値が表示されます。
- 「アスペクト比の固定」で縦横の比率を選択して、「基準」で「横長」か「縦長」を選択すると、「用紙幅」か「用紙長さ」の入力だけでサイズが設定できます。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「削除」をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

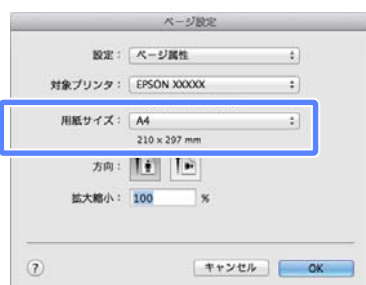
3 [OK] をクリックします。

これで基本設定画面の「原稿サイズ」から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で「カスタムサイズを管理」を選択します。

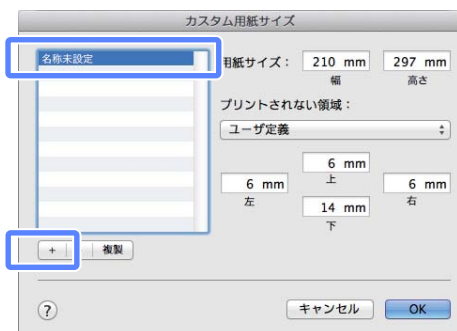
🔗「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」44 ページ



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

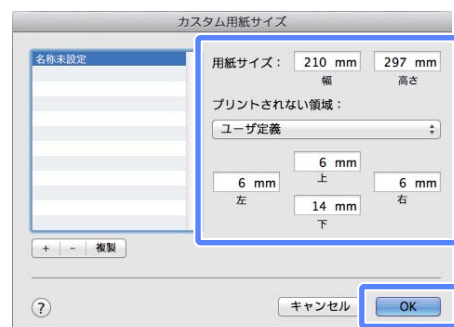
2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 「用紙サイズ」の「幅」と「高さ」、余白を入力して、[OK] をクリックします。

指定できるページサイズの範囲と余白の大きさは、プリンターの機種やプリンター本体の設定値により異なります。

🔗「印刷可能領域」47 ページ



参考

- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「複製」をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「-」をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

CAD 図面の印刷

本機は、プロッター印刷で使われる HP-GL/2 と HP RTL をサポートしています。HP-GL/2 または HP RTL 出力が可能なアプリケーションソフトで CAD 図面などを印刷する場合は、プロッターの出力設定を HP-GL/2 または HP RTL にしてください。通常の印刷と HP-GL/2 または HP RTL を使用した印刷は、本機が自動的に判別して動作します。

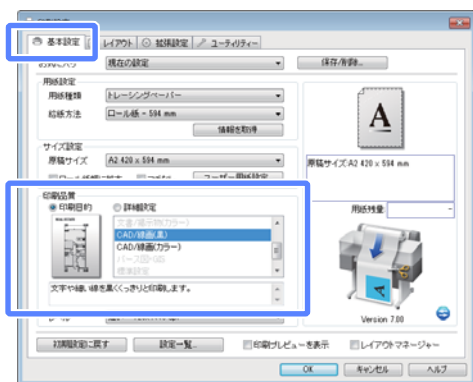
！重要

印刷データが非常に大きい場合、正常に印刷できない場合があります。

HP-GL/2 または HP RTL 出力をサポートしていないアプリケーションソフトで、CAD 図面などの線画データを印刷する場合は、プリンタードライバーを以下の設定にしてください。

Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、[印刷品質] で [印刷目的] を選択し、[CAD/線画 (黒)] または [CAD/線画 (カラー)] を選択します。



参考

[CAD/線画 (黒)] または [CAD/線画 (カラー)] は、CAD 図面印刷に適した用紙種類が選択されているときに、[印刷目的] の選択項目として表示されます。

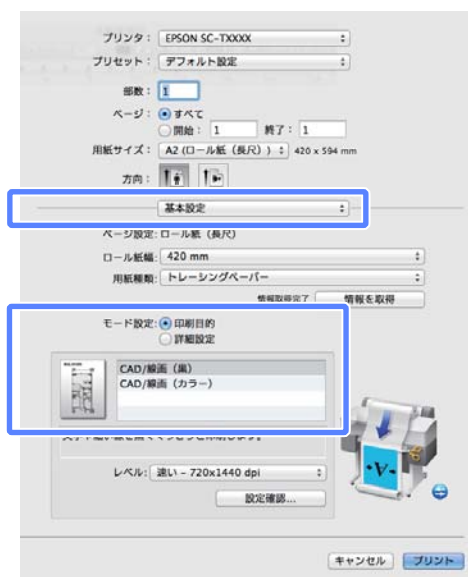
- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から [基本設定] を選択します。

📖 「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」 44 ページ

- 2 [モード設定] で [印刷目的] を選択し、[CAD/線画 (黒)] または [CAD/線画 (カラー)] を選択します。



参考

[CAD/線画 (黒)] または [CAD/線画 (カラー)] は、CAD 図面印刷に適した用紙種類が選択されているときに、[印刷目的] の選択項目として表示されます。

- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。[📄「ロール紙カット動作について」 63 ページ](#)

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 [📄「印刷可能領域」 47 ページ](#)

フチなし印刷方法の種類

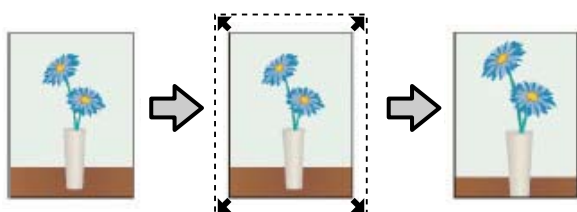
フチなし印刷を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

・自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



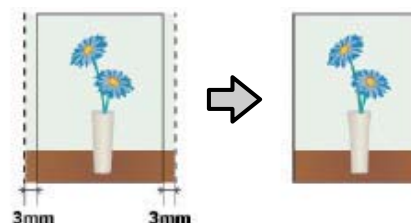
・原寸維持

アプリケーションソフトで実際的用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・実際用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。

・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。
お使いの機種によって対応する用紙サイズが異なります。

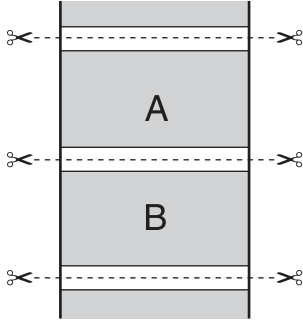
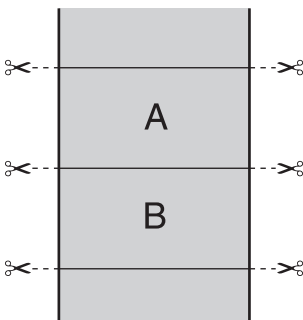
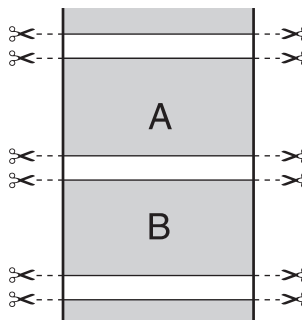
対応用紙幅	SC-T7050	SC-T5050	SC-T3050
四切/ 254mm/ 10 インチ	○	○	○
30cm	○	○	○
A3 ノビ/ 329mm/ 13 インチ	○	○	○
406mm/ 16 インチ	○	○	○
US C/ 432mm/ 17 インチ	○	○	○
B2/515mm	○	○	○
A1/595mm	○	○	○
610mm/ 24 インチ	○	○	○
B1/728mm	○	○	—
A0/841mm	○	○	—
914mm/ 36 インチ	○	○	—
B0/1030mm	○	—	—
1118mm/ 44 インチ	○	—	—

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

[📄「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの【ロール紙オプション】で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

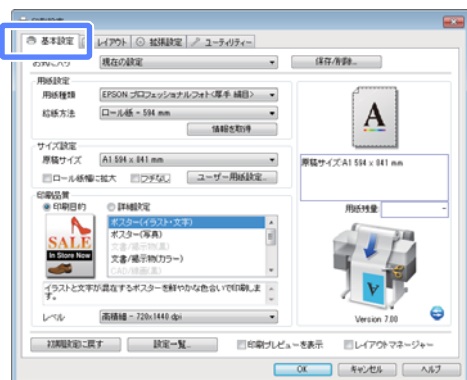
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし 1 カット	四辺フチなし 2 カット
カット動作			
備考	プリンタードライバーの初期設定は【左右フチなし】です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、【カット位置調整】を行ってください。 🔗 「メンテナンスメニュー」 102 ページ • 1 枚だけ印刷したとき、または 1 枚を複数印刷したときは、【四辺フチなし 2 カット】と同じ動作をします。複数枚を連続印刷するときには 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、60～127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

印刷の設定手順

Windows での設定

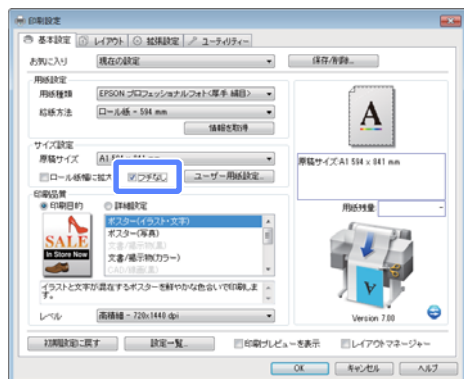
- 1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、必要な設定を行います。

☞ 「基本的な印刷方法 (Windows)」 41 ページ

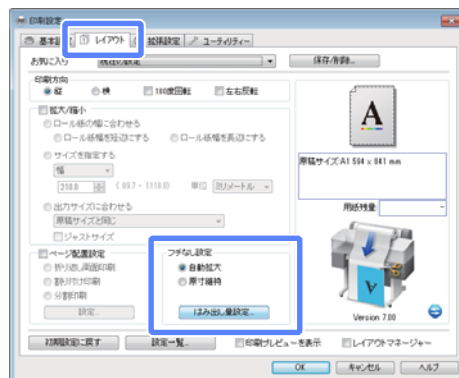


- 2 [サイズ設定] で [フチなし] をチェックします。

ロール紙幅に合わせて自動拡大して印刷するとき、[ロール紙幅に拡大] を先にチェックします。



- 3 レイアウト画面の [フチなし設定] で、[自動拡大] と [原寸維持] のどちらかを選択します。



[自動拡大] を選択したときは、[はみ出し量設定] をクリックしてはみ出し量を以下から選択します。

参考

基本設定画面の [ロール紙幅に拡大] またはレイアウト画面の [拡大/縮小] をチェックしたときは、[原寸維持] を選択することはできません。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 4 ロール紙に印刷するときは、拡張設定画面の [ロール紙オプション] で、[オートカット] の設定をします。

☞ 「ロール紙カット動作について」 63 ページ

- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

📖「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」44 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

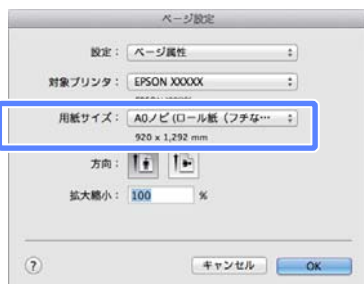
xxxx (ロール紙 (フチなし、自動拡大))

xxxx (ロール紙 (フチなし、原寸維持))

xxxx (単票紙 (フチなし、自動拡大))

xxxx (単票紙 (フチなし、原寸維持))

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

- 2 用紙サイズで [自動拡大] を選択したときは、一覧から [ページレイアウト設定] を選択し、[はみ出し量設定] をクリックします。

はみ出し量の値は、以下の通りです。

多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙或使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 3 ロール紙に印刷するときは、一覧から [拡張設定] を選択し、[オートカット] の設定をします。



📖「ロール紙カット動作について」63 ページ

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラー空間にマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- あざやかな色あい
sRGB 空間をベースにメリハリのある色補正を行います。
- 線画
線と背景との境界を不連続な部分として処理することで、線画への最適化を行います。
- ICM
画像データと印刷結果の色合わせのためのカラーマネジメントを行います (Windows のみ)。
[「カラーマネジメント印刷」 77 ページ](#)
- オフ (色補正なし)
プリンタードライバーによる色補正を行いません。アプリケーションソフトでカラーマネジメントを行うときなどに使用します。
[「カラーマネジメント印刷」 77 ページ](#)

なお、[色補正] で [EPSON 基準色 (sRGB)] / [あざやかな色あい] / [線画] の [設定] を選択したときは、[設定] ボタンが表示されます。

[設定] ボタンをクリックするとガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整などができます。お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

参考

色補正方法として表示される項目は、使用している OS や選択している用紙によって異なります。

Windows での設定

- 1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

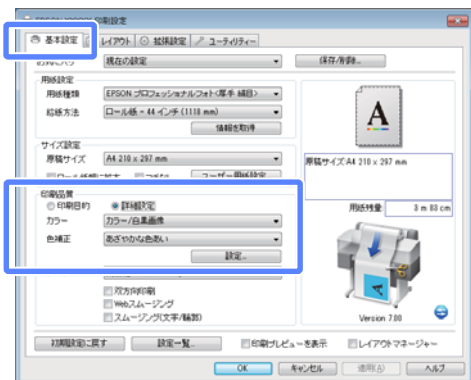
[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンタによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリンタードライバーの基本設定画面を表示し、
[印刷品質] を [詳細設定] に切り替えて、色補正の方法を選択します。

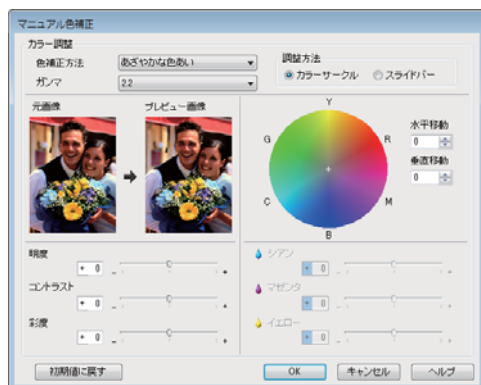
☞ 「基本的な印刷方法 (Windows)」 41 ページ

さらに、微調整するときは [設定] をクリックします。



- 3 [設定] をクリックしたときは、[ガンマ]、[明度]、[コントラスト]、[彩度]、カラーバランスなどを調整します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正值の調整ができます。また、[調整方法] の [カラーサークル] または [スライダー] を選択してカラーバランスの微調整ができます。

- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

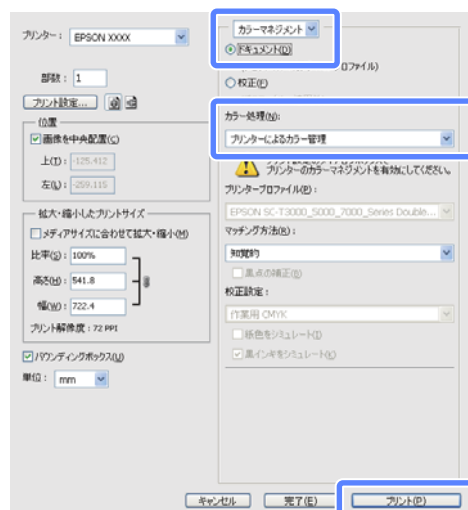
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

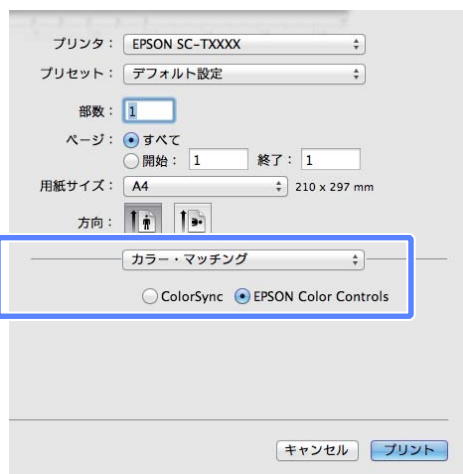
[カラーマネジメント] を選択して、[ドキュメント] を選択します。[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリント画面を表示します。

☞ 「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」 44 ページ

3 一覧から【カラー・マッチング】を選択し、 【EPSON Color Controls】をクリックします。



参考

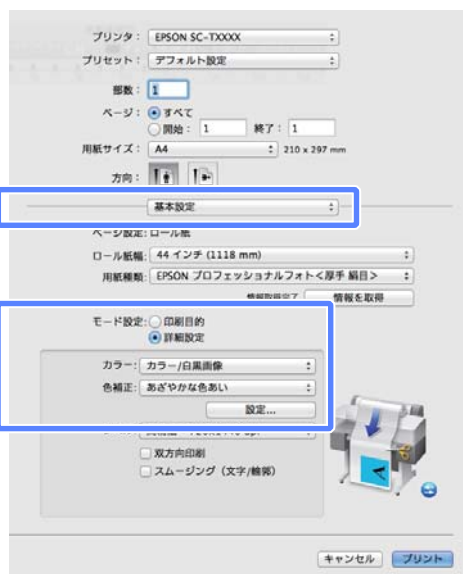
以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと【EPSON Color Controls】が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 一覧から【基本設定】を選択し、【モード設定】 で【詳細設定】を選択します。

5 【色補正】で色補正方法を選択します。

さらに、微調整するときは【設定】をクリックします。



参考

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、【一般 RGB に固定】のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
 - Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
 - Adobe Photoshop Elements 6 以降
- 上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

6 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



7 その他の設定を確認して印刷を行います。

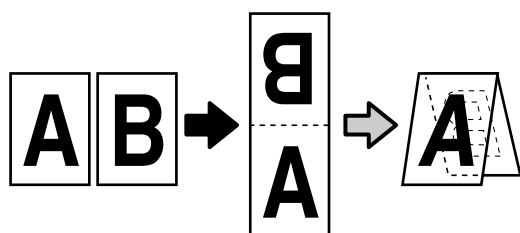
割り付け印刷/分割印刷

複数ページのデータを1枚の用紙に割り付けて印刷したり、1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。

割り付け印刷/分割印刷には、以下の3つの印刷方法があります。

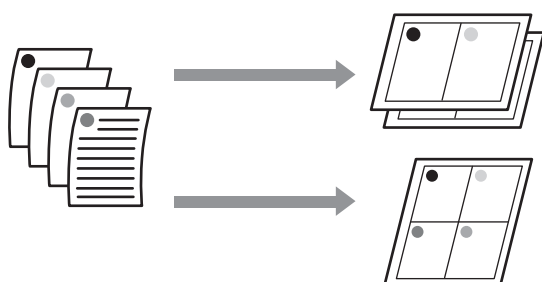
• 折り返し両面印刷（Windowsのみ）

連続した2ページのデータを1枚の用紙に印刷できます。2ページ目のデータは180°反転され、1ページ目とつながった状態で印刷されるので、折りたたむことで両面の印刷物にすることができます。



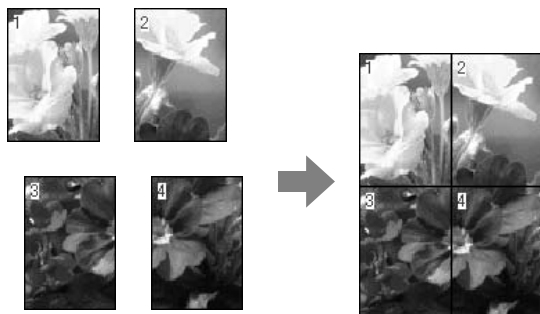
• 割り付け印刷

1枚の用紙に2ページまたは4ページの連続したデータを割り付けて印刷できます。



• 分割印刷（Windowsのみ）

1ページのデータを複数枚の用紙に分割して印刷できます。出力紙をつなぎ合わせて、大きな印刷物（最大で16倍）にすることができます。[フチなし分割印刷]を有効にすると、出力紙の余白を切断せずにそのままつなぎ合わせることができますが、フチなし印刷時のはみ出し部分が失われるため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。



折り返し両面印刷（Windowsのみ）

- 1 プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて[折り返し両面印刷]を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

📖 「基本的な印刷方法（Windows）」41 ページ



- 2 折り返し両面印刷設定画面で、[とじしろ位置]と[とじしろ]を設定します。



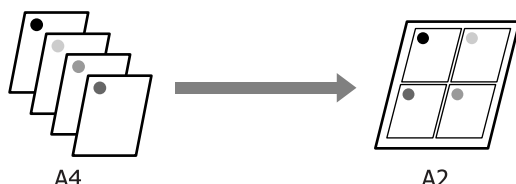
- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

割り付け印刷

参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

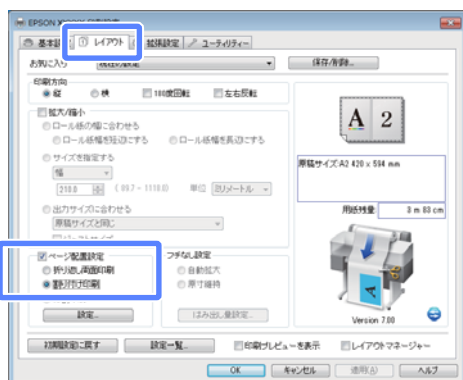
☞「定形外サイズの印刷」59 ページ



Windows での設定

- プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて [割り付け印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」41 ページ



- 割り付け順設定画面で、[割り付けページ数] と [割り付け順序] を設定します。

[枠を印刷] をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。



- その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- プリント画面を表示し、一覧から [レイアウト] を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」44 ページ



参考

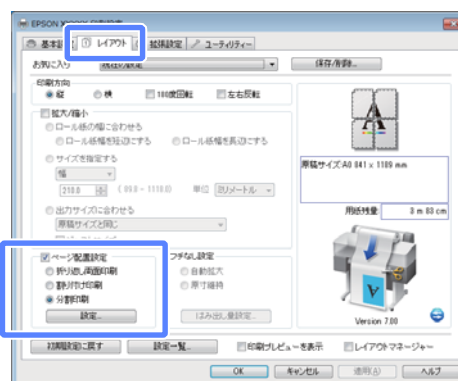
[境界線] で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- その他の設定を確認して印刷を行います。

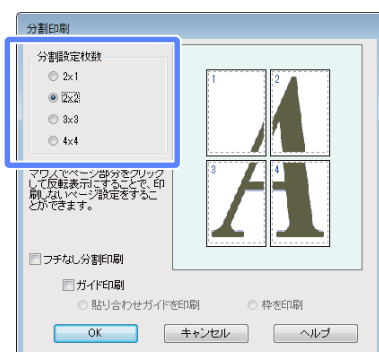
分割印刷（Windows のみ）

- プリンタードライバーのレイアウト画面を表示し、[ページ配置設定] をチェックします。続けて [分割印刷] を選択して、[設定] ボタンをクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」41 ページ



2 分割印刷画面で、[分割設定枚数] を設定します。



3 フチなしで分割印刷するか、フチありで分割印刷するかを選択します。

フチなし選択時

[フチなし分割印刷] にチェックを付けます。



参考

- [フチなし分割印刷] がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。
[「フチなし印刷対応用紙サイズ」 62 ページ](#)
[「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ](#)
- [オートカット] を [四辺フチなし 1 カット] または [四辺フチなし 2 カット] に設定していると、画像の 1~2mm 内側でカットされるため、つなぎ目の画像が少しずれることがあります。

フチあり選択時

[フチなし分割印刷] のチェックを外します。



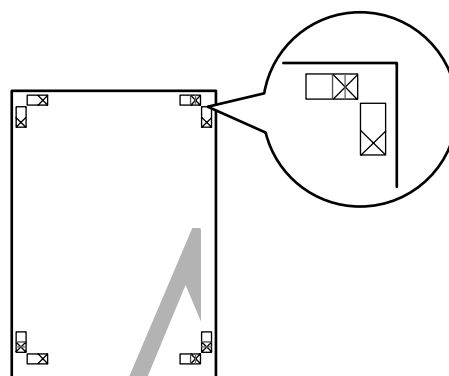
参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
 [フチなし分割印刷] にチェックしていないときは [ガイド印刷] の項目が表示されます。
 [枠を印刷] を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチあり割り付け印刷時の貼り合わせ方

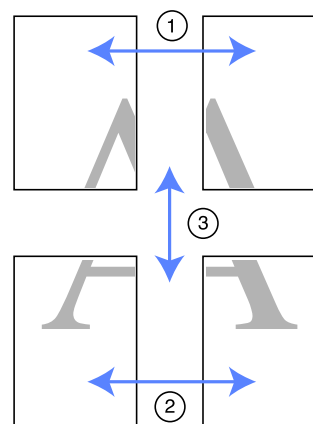
[貼り合わせガイドを印刷] を選択すると、下図のような貼り合わせガイド (×印の中心線) と切り取りガイド (×印と□印の接線) が印刷されます。



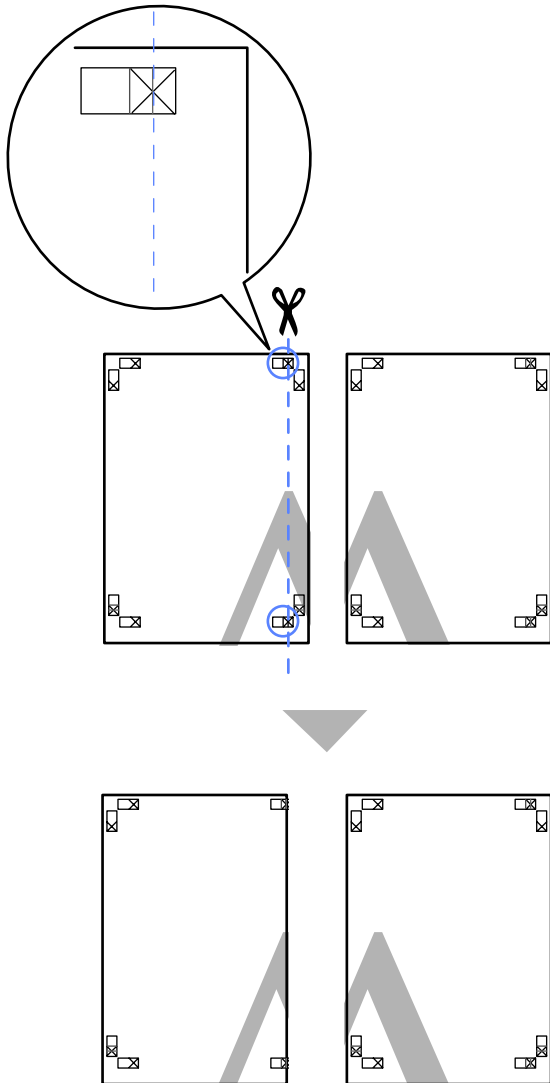
参考

カラー印刷では、貼り合わせガイドは青線で、切り取りガイドは赤線で印刷されますが、モノクロ印刷では、全て黒線になります。

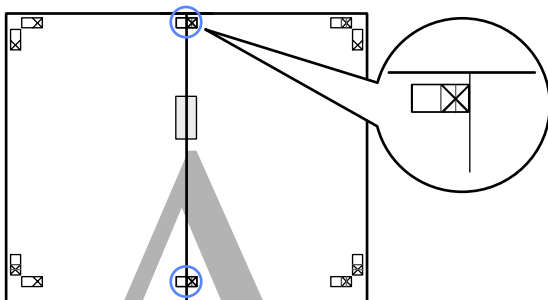
以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。



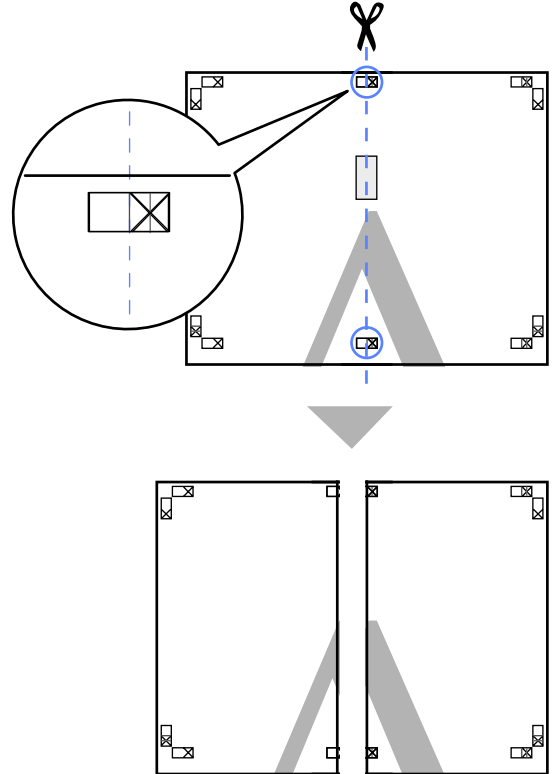
- 1** 上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



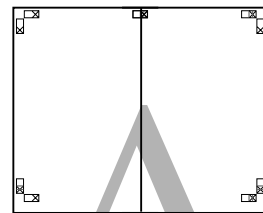
- 2** 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2 枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

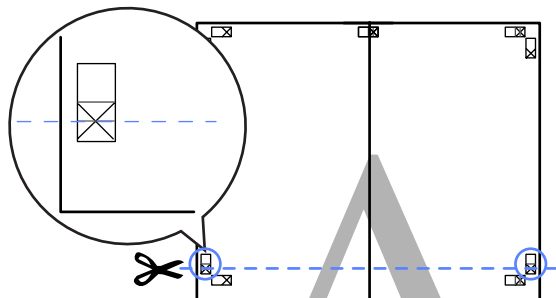


- 4** 切り離した用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

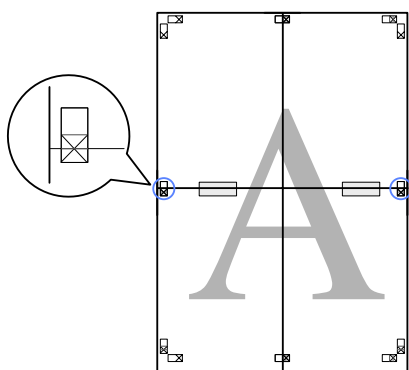


- 5** 下段の 2 枚の用紙も、手順 1～4 に従って貼り合わせます。

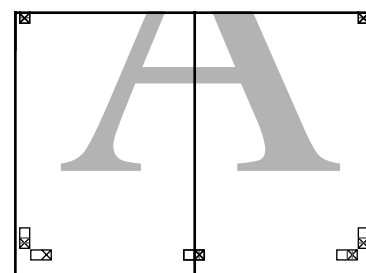
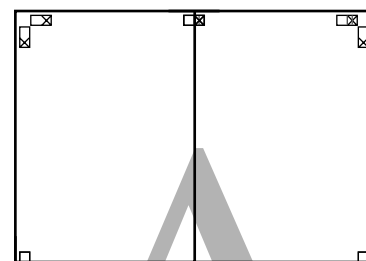
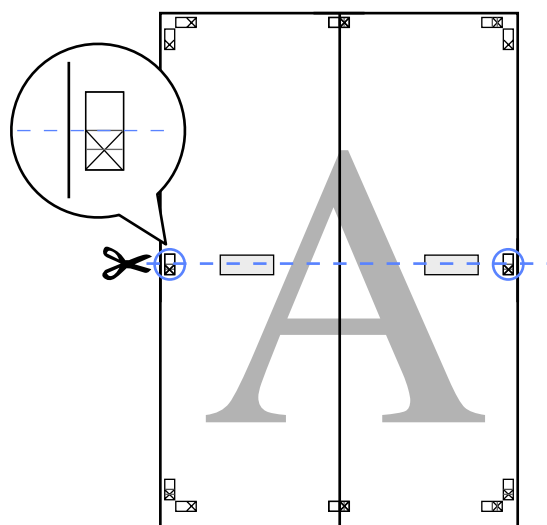
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



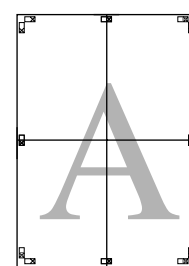
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



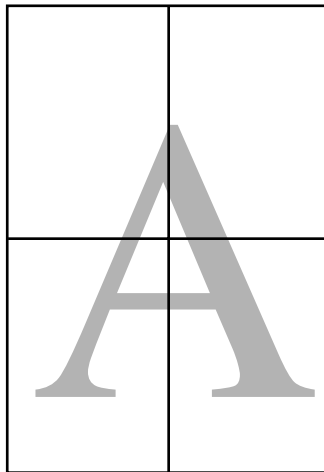
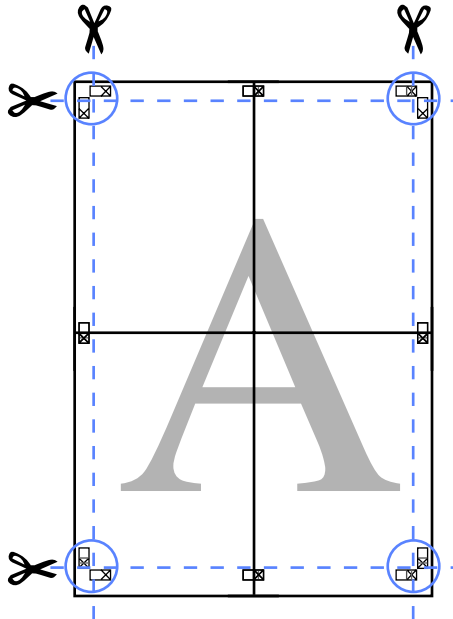
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



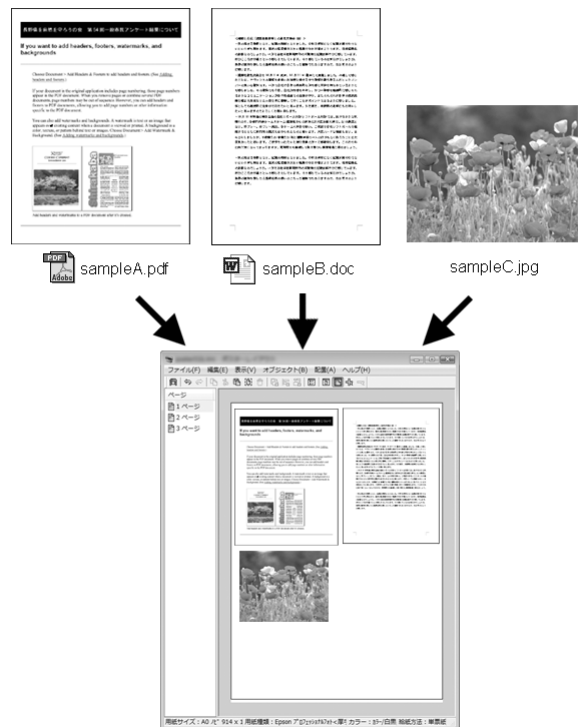
- 10 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド（×印の内側）に合わせて余白を切り取ります。



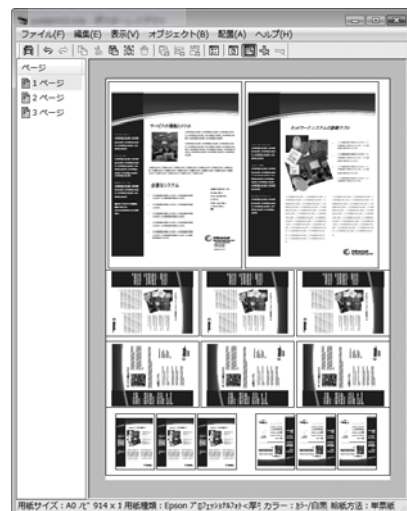
まとめて印刷（レイアウトマネージャー） （Windows のみ）

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のデータを、自由にレイアウトして、まとめて印刷できます。また、レイアウトマネージャーを活用することで、印刷の作業効率や用紙の使用効率を上げることもできます。

複数のデータをレイアウトした例



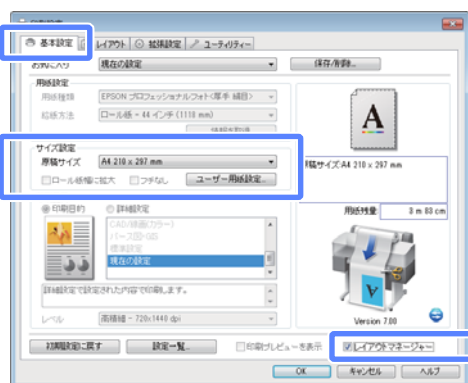
縦横自由にレイアウトした例



印刷の設定手順

- 1 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 2 プリンタードライバーの基本設定画面で「レイアウトマネージャー」にチェックし、「サイズ設定」の「原稿サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

🔗「基本的な印刷方法 (Windows)」41 ページ



参考

「原稿サイズ」はレイアウトマネージャー画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 6 の画面で設定します。

- 3 「OK」をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、レイアウトマネージャー画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、レイアウトマネージャー画面の用紙上に配置されます。

- 4 レイアウトマネージャー画面を開いたまま、手順 1～3 を繰り返して印刷データをすべて配置します。

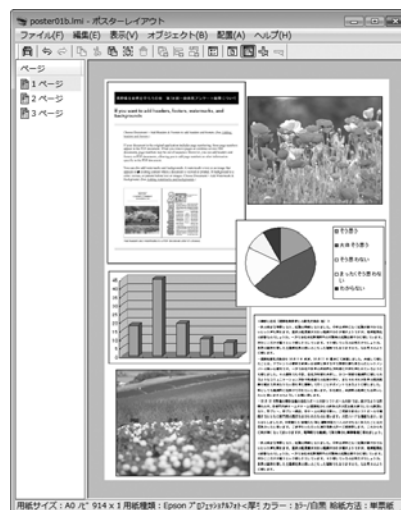
レイアウトマネージャー画面にオブジェクトが追加されます。

- 5 レイアウトマネージャー画面でオブジェクトの配置を整えます。

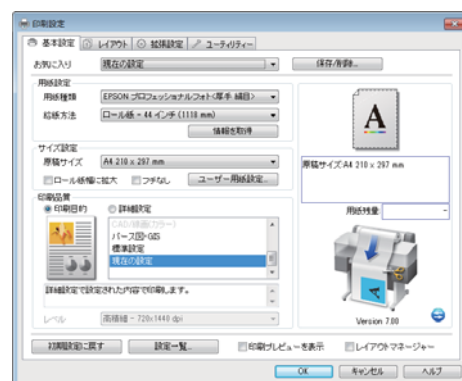
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや「オブジェクト」メニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、「[ファイル]」メニューの「[環境設定]」や「[配置]」メニューで変更できます。

各機能の詳細は、レイアウトマネージャー画面のヘルプをご覧ください。



- 6 「[ファイル]」メニューの「[プロパティ]」をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



「[用紙設定]」を確認して、「[印刷品質]」を設定します。

- 7 レイアウトマネージャー画面で「[ファイル]」メニューをクリックして、「[印刷]」をクリックします。

印刷が始まります。

設定の保存と呼び出し

レイアウトマネージャー画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 レイアウトマネージャー画面で、[ファイル] メニューの [名前を付けて保存] の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3 レイアウトマネージャー画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 **Windows** タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン () を右クリックし、表示されたメニューで [レイアウトマネージャー] をクリックします。

レイアウトマネージャー画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき  [「ユーティリティー画面の概要」 87 ページ](#)
- 2 レイアウトマネージャー画面で、[ファイル] メニュー- [開く] の順にクリックします。
- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネジメント印刷

カラーマネジメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネジメントシステムがあります。カラーマネジメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネジメントシステムが搭載されています。

カラーマネジメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネジメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネジメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネジメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネジメントを行う必要があります。

カラーマネジメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネジメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う

カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネジメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネジメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネジメント印刷結果を得たいときにも有効です。

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う」78 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネジメントシステムを使用して、全てのカラーマネジメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近付けたいときにも有効です。

🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows）」79 ページ](#)

🔗 [「ColorSync によるカラーマネジメント印刷（Mac OS X）」80 ページ](#)

- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
カラーマネジメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネジメント印刷が可能になります。

🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows のみ）」81 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネジメント印刷は、カラーマネジメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネジメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

- ☞ 「ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows のみ)」 81 ページ
- ☞ 「ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows)」 79 ページ
- ☞ 「ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac OS X)」 80 ページ
- ☞ 「アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う」 78 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う

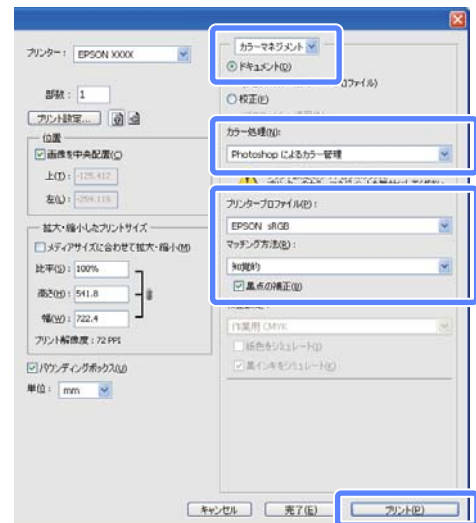
カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネジメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

「カラーマネジメント」を選択して、「ドキュメント」を選択します。「カラー処理」で「Photoshop によるカラー管理」を選択し、「プリンタープロファイル」と「マッチング方法」を選択して、「プリント」をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac OS X) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

☞ 「基本的な印刷方法 (Windows)」 41 ページ

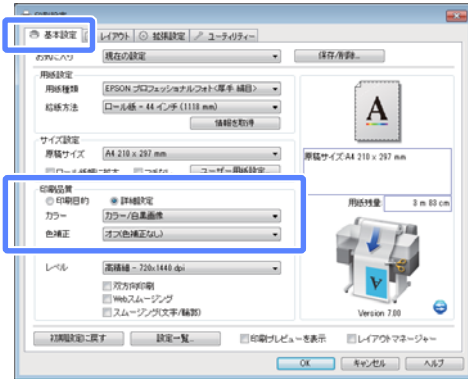
Mac OS X の場合

☞ 「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」 44 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

基本設定画面の [印刷品質] で [詳細設定] を選択し、[色補正] で [オフ (色補正なし)] を選択します。

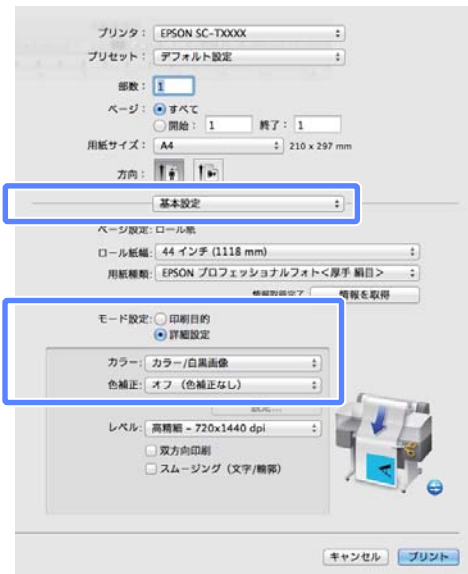


参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP (Service Pack2 以降および .NET3.0) は、自動的に [オフ (色補正なし)] が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から [基本設定] を選択し、[モード設定] の [詳細設定] をチェックします。さらに [色補正] で [オフ (色補正なし)] を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

プリント画面を開きます。

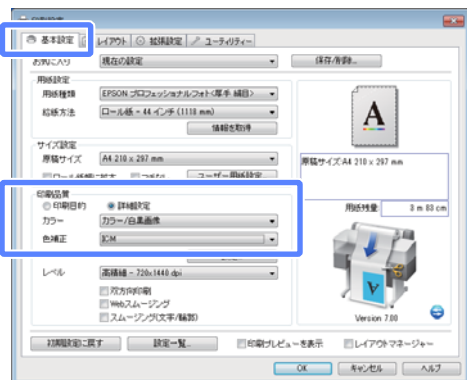
「カラーマネジメント」を選択して、「ドキュメント」を選択します。「カラー処理」で「プリンタによるカラー管理」を選択して、「プリント」をクリックします。



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順2から始めてください。

- 2 プリンタードライバーの基本設定画面の「印刷品質」で「詳細設定」を選択し、「色補正」で「ICM」を選択して「設定」をクリックします。

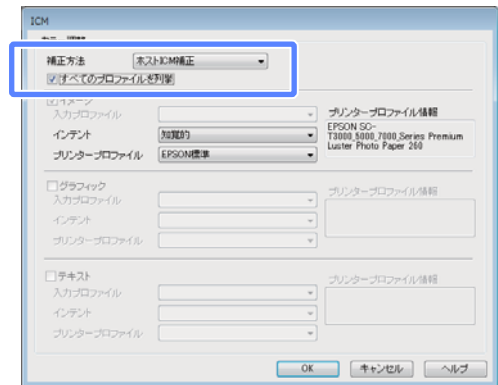
🔗「基本的な印刷方法 (Windows)」41 ページ



- 3 「ホスト ICM 補正」を選択します。

基本設定画面の「用紙種類」でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、「プリンタープロファイル情報」の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の「すべてのプロファイルを列挙」にチェックを付けます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac OS X)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

参考

アプリケーションソフトによっては、[ColorSync] によるカラーマネジメント印刷は使用できません。

- 1 アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。

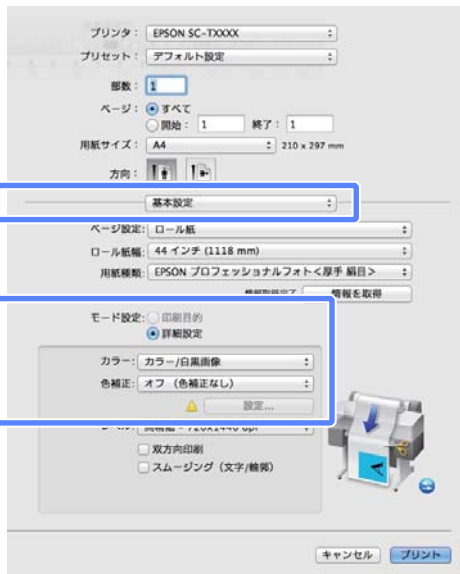
- 2 プリント画面を表示します。

🔗「基本的な印刷方法 (Mac OS X)」44 ページ

- 3 一覧から【カラー・マッチング】を選択し、
【ColorSync】をクリックします。



- 4 一覧から【基本設定】を選択し、【モード設定】
の【詳細設定】をチェックします。さらに【色補
正】で【オフ（色補正なし）】を選択します。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカ ラーマネジメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネジメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

- ドライバー ICM 補正（簡易）
プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で 1 種類を指定して処理します。
- ドライバー ICM 補正（詳細）
プリンタードライバーが画像データを【イメージ】、【グラフィック】、【テキスト】の 3 種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

カラーマネジメント機能を持つアプリケーション ソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネジメントの設定
Windows 7、 Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、【カラーマネジメントなし】に設定してください。

参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CS5 の設定例

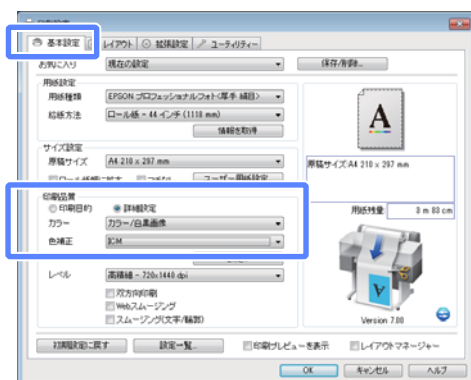
プリント画面を開きます。

「カラーマネジメント」を選択して、「[ドキュメント]」を選択します。「カラー処理」で「プリンタによるカラー管理」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



1 プリンタードライバーの基本設定画面の「印刷品質」で「詳細設定」を選択し、「色補正」で「ICM」を選択して「設定」をクリックします。

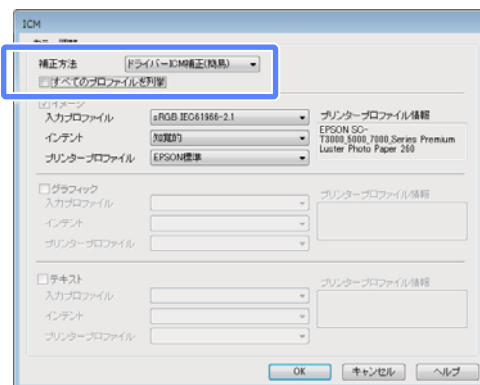
「基本的な印刷方法 (Windows)」41 ページ



2 ICM 画面の「補正方法」で「ドライバー ICM 補正 (簡易)」または「ドライバー ICM 補正 (詳細)」を選択します。

「ドライバー ICM 補正 (詳細)」を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとIntentが指定できます。

Intent	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点 (色温度) の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点 (色温度) は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。



3 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーの便利な使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
☞ [「基本的な印刷方法 \(Windows\)」 41 ページ](#)
- プリンターアイコンから表示する

プリンターアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [プリンタ] または [プリンタと FAX] フォルダーを開きます。

Windows 7 の場合

☞ - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。



Windows Vista の場合

☞ - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。



Windows XP の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

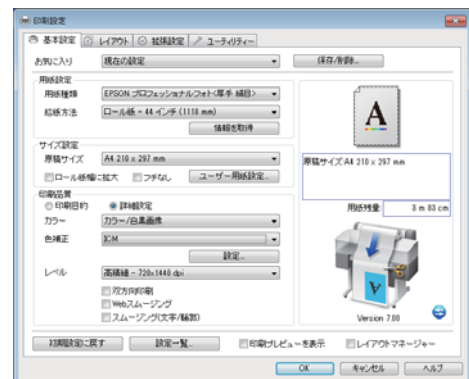
参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

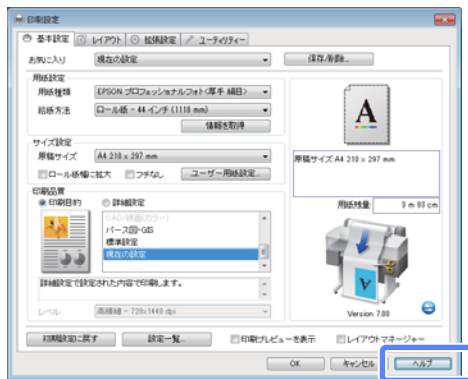
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

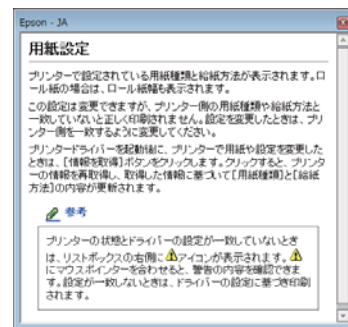
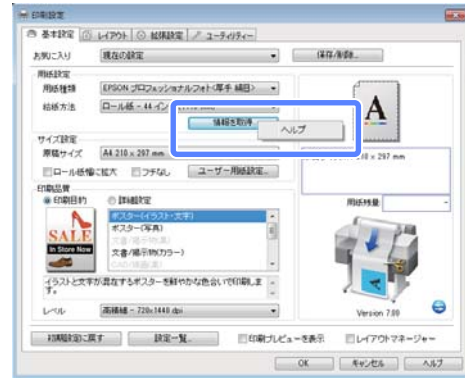
ヘルプボタンをクリックして表示する

[ヘルプ] ボタンを押すと、現在表示しているタブの概要がヘルプ画面に表示されます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



参考

Windows XP では、タイトルバー上の  をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

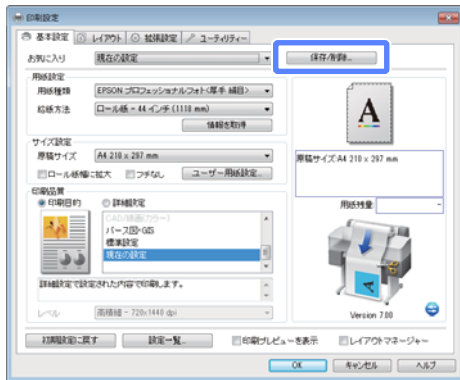
各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全ての印刷設定値を「お気に入り」の項目として保存できます。また「お気に入り」には、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。

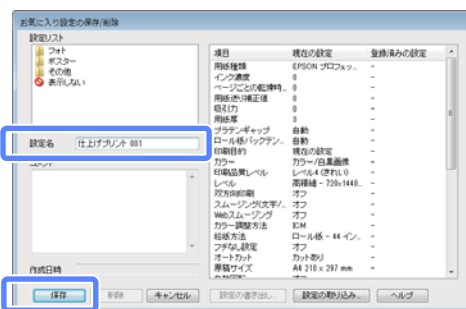
「お気に入り」に保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 基本設定画面、レイアウト画面、拡張設定画面の各項目を、「お気に入り」に保存したい内容に設定します。

2 「保存/削除」をクリックします。



3 「設定名」にお好きな名称を入力し、「保存」をクリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は「お気に入り」から呼び出すことができます。

参考

保存した設定は、「設定の書き出し」をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで「設定の取り込み」を行うと設定を共有できます。

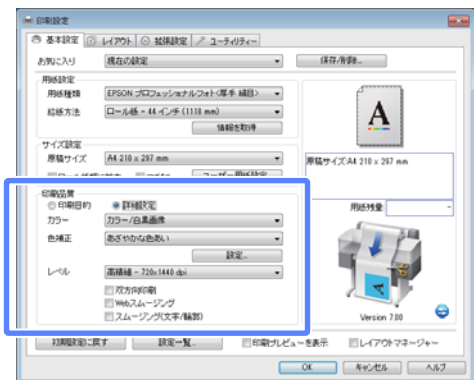
メディア種類の追加

新しく登録する用紙に合わせて、「印刷品質」と「用紙設定」を設定し、カスタムメディアとして登録します。登録したカスタムメディアは、用紙設定画面の「用紙種類」に選択候補として表示されるようになります。

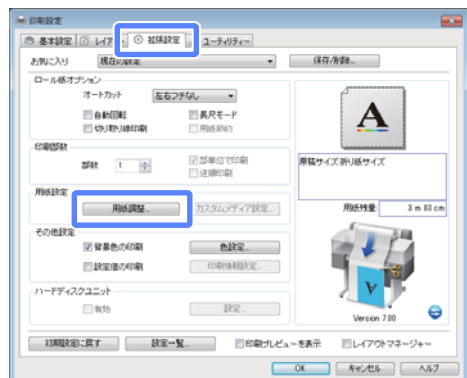
1 基本設定画面の「詳細設定」を選択し、必要な設定を行います。

参考

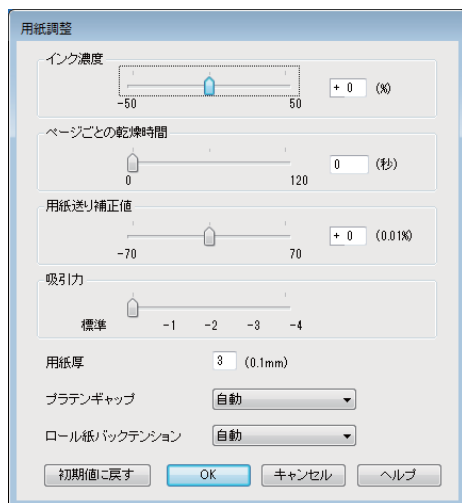
「印刷品質」で「印刷目的」を選択すると、カスタムメディアを登録することはできません。



2 拡張設定画面の「用紙調整」をクリックします。

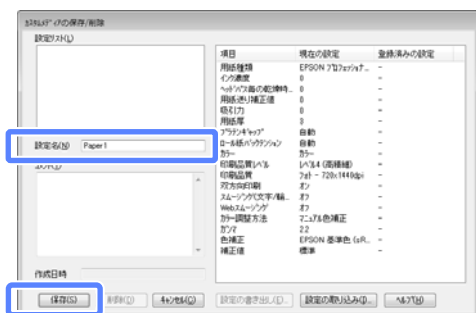


- 3 登録する用紙に合わせて、必要な設定を行い
[OK] をクリックします。



- 4 拡張設定画面の [カスタムメディア設定] をクリ
ックします。

- 5 [設定名] にお好きな名称を入力し、[保存] を
クリックします。



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は [用紙種類] から呼び出すことができます。

参考

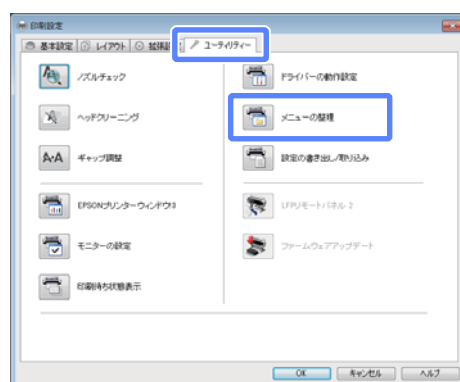
保存した設定は、[設定の書き出し] をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで [設定の取り込み] を行うと設定を共有できます。

表示項目の整理

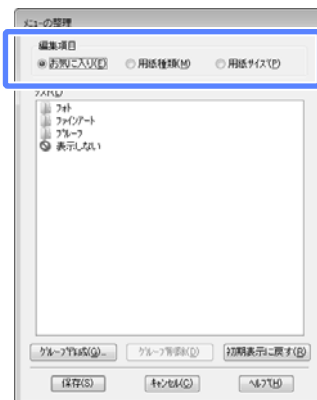
「お気に入り」、[用紙種類]、[用紙サイズ] の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ (フォルダー) にまとめる。

- 1 [ユーティリティ] タブ- [メニューの整理]
をクリックします。

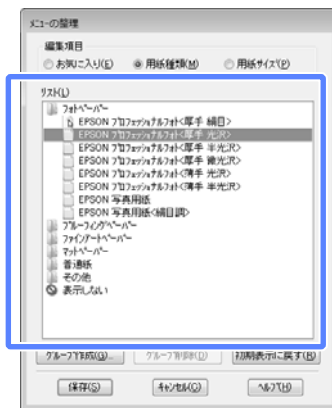


- 2 [編集項目] を選択します。



3 [リスト] の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ&ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、[グループ作成] をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、[グループ削除] をクリックします。
- 使用しない項目は [表示しない] にドラッグ&ドロップします。



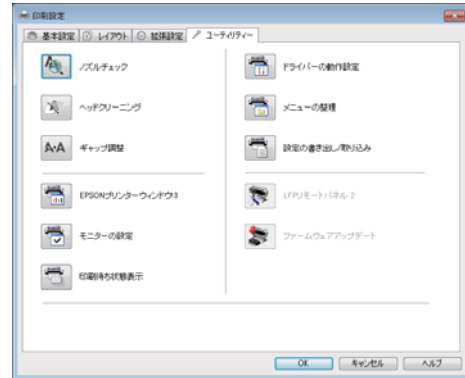
参考

[グループ削除] を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

4 [保存] をクリックします。

ユーティリティ画面の概要

プリンタードライバーのユーティリティ画面から、以下の機能が実行できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、隙間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞ [「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」 112 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。

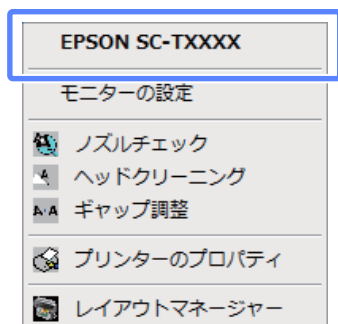


モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティ呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

モニターの設定画面で【呼び出しアイコン】にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ3 が起動します。



印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

【お気に入り】、【用紙種類】、【用紙サイズ】それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。
☞ [「表示項目の整理」 86 ページ](#)

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

参考

【LFP リモートパネル 2】と【ファームウェアアップデート】がグレーアウトしているときは、LFP リモートパネル 2 がインストールされていません。ソフトウェアディスクのソフトウェア一覧からインストールしてください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

プリンタードライバーの削除

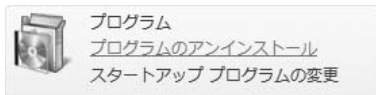
プリンタードライバーや LFP リモートパネル 2 を削除するには、次の手順で行います。

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスクーブルを外します。

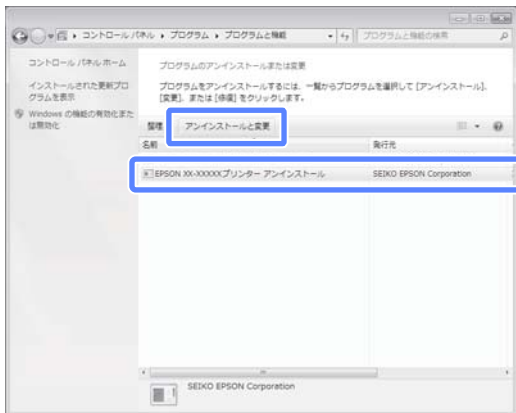
2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX プリンター アンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ!3 を削除できます。

[LFP リモートパネル 2] を選択すると、LFP リモートパネル 2 を削除できます。



4 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら [[はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

プリンタードライバーの便利な使い方 (Mac OS X)

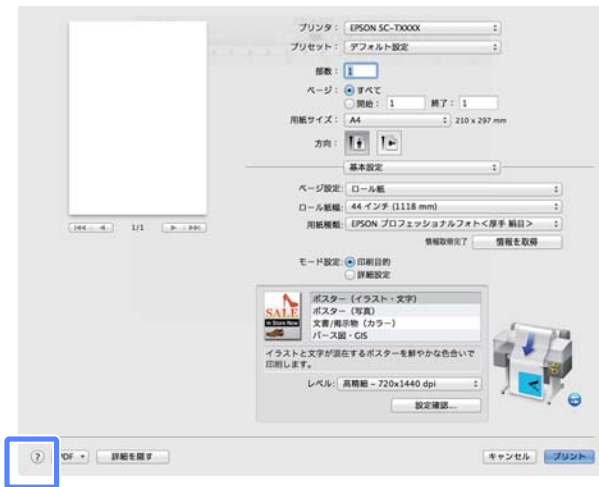
設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

🔗 [「基本的な印刷方法 \(Mac OS X\)」 44 ページ](#)

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

Mac OS X v10.6.x～v10.7.x の場合

1 [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。

2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンターユーティリティを開く] の順にクリックします。

Mac OS X v10.5.8 の場合

1 [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順にクリックします。

2 プリンターを選択して、[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

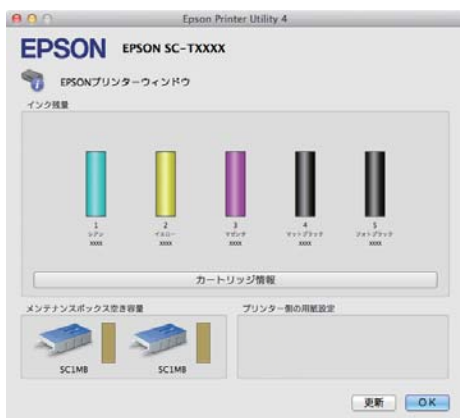
Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、隙間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

🔗 [「野線ズレの軽減 \(ギャップ調整\)」 112 ページ](#)

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーや LFP リモートパネル 2 を再インストールしたりバージョンアップするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバーの削除は「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのホームページからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

LFP リモートパネル 2 の削除

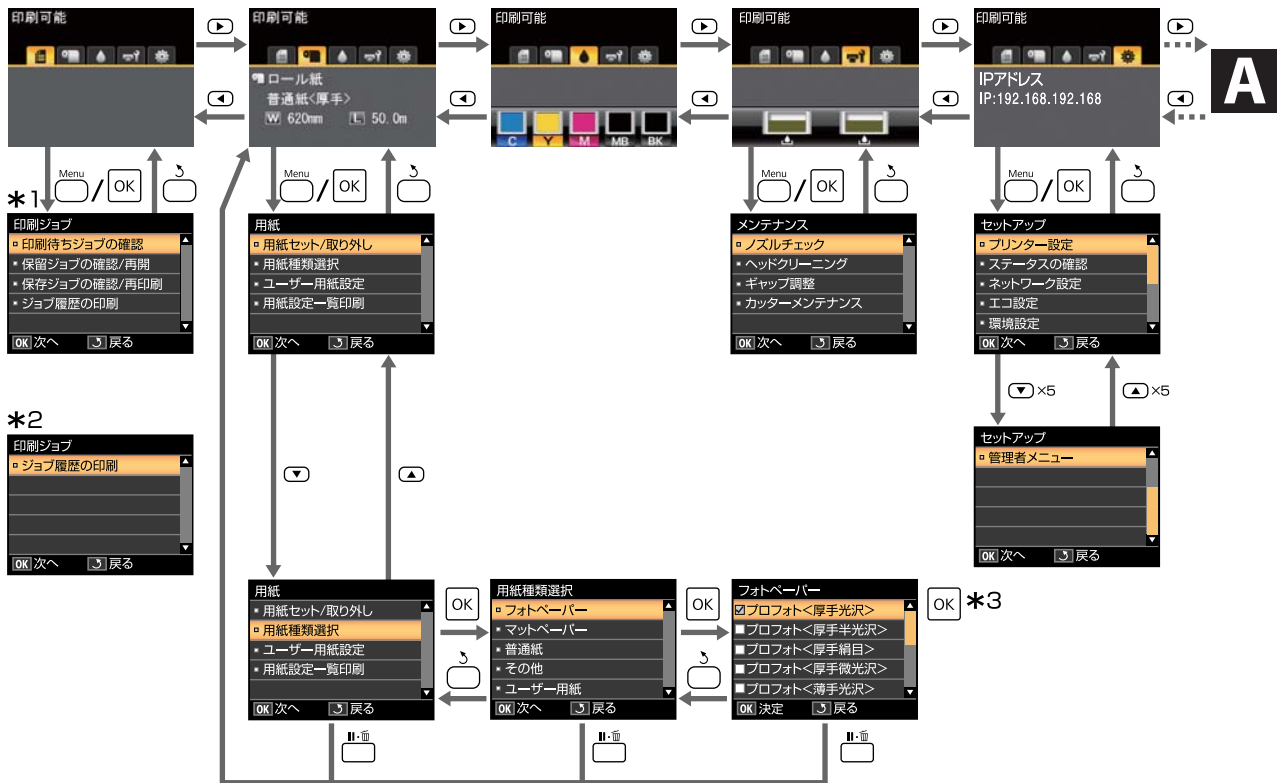
【アプリケーション】フォルダ内の【EPSON Remote Panel 2】フォルダごと、【ゴミ箱】にドラッグ&ドロップして削除します。

操作パネルのメニューの使い方

メニューの操作

各メニューへの移行操作は、以下の通りです。

メニューの操作は、用紙メニューを例にメニューの操作を説明しています。

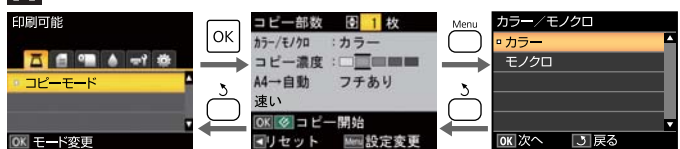


*1 オプションのハードディスクユニット装着時

*2 標準時（ハードディスクユニット未装着時）

*3 【OK】ボタンを押して決定した後、【↵】ボタンを押すと、メニューの上階層に戻ります。【⏏】ボタンを押すとメニューが終了します。

A スキャナー接続時のみ表示



コピー開始

メニュー一覧

メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

印刷ジョブメニュー

 [「印刷ジョブメニュー」 99 ページ](#)

メニュー項目			内容
印刷待ちジョブの確認	XXXXXXXXXXXX（印刷待ちジョブ名が表示される）		印刷待ちジョブ名、ユーザー、予測開始時間、予測印刷時間、印刷可否予測が表示される
保留ジョブの確認/ 再開	保留ジョブの確認	XXXXXXXXXXXX（保留ジョブ名が表示される）	保留ジョブ名、ユーザー、用紙種類、給紙方法、サイズ、保留理由が表示される
	保留ジョブ一括印刷		OK で印刷開始
保存ジョブの確認/ 再印刷	XXXXXXXXXXXX（保存ジョブ名が表示される）		保存ジョブ名、ユーザー、用紙長、ページ数、用紙種類、部数、給紙方法、サイズ、予測印刷時間が表示される OK で再印刷を実行
ジョブ履歴の印刷			OK で印刷開始

●用紙メニュー

🔗 「用紙メニュー」 100 ページ

メニュー項目			内容	
用紙セット/取り外し	用紙取り外し		取り外し方が表示される	
	ロール紙		セット方法が表示される	
	単票紙（厚さ 0.8mm 以下）			
	ボード紙			
用紙種類選択	フォトペーパー		対応するエプソン製専用紙名が表示される	
	マットペーパー			
	普通紙			
	その他			
	ユーザー用紙		ユーザー用紙設定名が表示される	
ユーザー用紙設定	XXXXXXXXXXXX XXXXXXX（ユーザー用紙名が表示される）	参照用紙種類	フォトペーパー	対応するエプソン製専用紙名が表示される
			マットペーパー	
			普通紙	
			その他	
			非選択	非選択
		プラテンギャップ設定	狭くする、標準、広くする、より広くする	
		用紙厚検出パターン	OK で印刷開始	
		用紙送り補正	パターン	OK で印刷開始
			数値	-0.70～+0.70%
		吸着力	-4～0	
		ロール紙バックテンション	標準、高くする、より高くする	
		斜め給紙軽減動作	ON、OFF	
		設定名の登録	22 文字以内(半角英数字・記号)	
		設定初期化	はい、いいえ	
用紙設定一覧印刷			OK で印刷開始	

🔧メンテナンスメニュー

🔗「メンテナンスメニュー」102 ページ

メニュー項目		内容
ノズルチェック		OK で印刷開始
ヘッドクリーニング		
ギャップ調整	自動(Uni-D)	OK で印刷・調整開始
	自動 (Bi-D)	
	手動(Uni-D)	OK で印刷開始
	手動(Bi-D)	
カッターメンテナ ンス	カット位置調整	-3～3mm
	交換位置に移動	OK で移動開始

⚙️セットアップメニュー

🔗「セットアップメニュー」103 ページ

メニュー項目			内容
プリンター設定	ロール紙設定	自動カット	ON、OFF
		マージンリフレッシュ	ON、OFF
		切り取り線印刷	ON、OFF
		ロール紙余白	標準、先端 15mm/後端 15mm、先端 35mm/後端 15mm、先端 45mm/後端 15mm、四辺 3mm、四辺 15mm
		ロール紙残量管理	ON、OFF
		ロール紙残量警告	1～15m
	高度な設定	ロール紙バックテン ション	低くする、標準、高くする、より高くする
		こすれ軽減	ON、OFF
		ページごとの乾燥時間	0～60 分
		用紙幅検出	ON、OFF
		斜行エラー検出	ON、OFF
		保留ジョブの保存	ON、OFF
	設定初期化		はい、いいえ

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容	
ステータスの確認	ファームウェアバージョン	XXXXXXX,X.XX,XXXX	
	オプションの接続状態	接続されているオプションの名称が表示される	
	総印刷面積の表示	XXXXXXm ²	
	プリンタステータスの印刷	OK で印刷開始	
ネットワーク設定	IP アドレス設定	自動	-
		パネル	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ
	ネットワーク設定の印刷	OK で印刷開始	
	ネットワーク設定初期化	はい、いいえ	
エコ設定	スリープモード移行時間	5～180 分	
	電源オフタイマー	OFF、1～24 時間	
	設定初期化	はい、いいえ	
環境設定	表示言語/Language	対応言語が表示される	
	長さ単位	m、ft/in	
	アラートランプ設定	ON、OFF	
管理者メニュー	パスワード変更		パスワードを入力
	操作制限	ネットワーク設定	パスワードで管理する、パスワードで管理しない
	強力ヘッドクリーニング		
	HDD 管理	フォーマット	はい、いいえ
	日時設定		YY/MM/DD HH:MM
	タイムゾーン		GMT との時差を入力
	全設定の初期化		はい、いいえ

拡大コピーメニュー

本機にスキャナーを接続したときに限り表示されます。

 [「拡大コピーメニュー」 108 ページ](#)

メニュー項目			内容
カラー/モノクロ			カラー、モノクロ
自動拡大	A3->自動、B4->自動、A4->自動、B5->自動、A5->自動、ハガキ->自動、KG->自動、A4/2->長尺（自動）		フチあり、フチなし
	その他の倍率	原稿のサイズを選択	A3、B4、A4、B5、A5、ハガキ、KG
		出力サイズを選択	A0、B1、A1、B2、A2、A0（2 枚出力）
		フチあり／なし	フチあり、フチなし
コピー品質			速い、きれい
コピー濃度			薄い～濃いを 5 段階で設定

メニューの説明

印刷ジョブメニュー

項目		内容	
印刷待ちジョブの確認*	XXXXXXXXXX（印刷待ちジョブ名が表示される）	印刷待ちジョブ名 ユーザー 予測開始時間 予測印刷時間 印刷可否予測	選択した印刷待ちジョブの印刷開始時間と印刷に要する時間の予測などが表示されます。 また、現在の用紙残量、インク残量、メンテナンスボックスの空き容量から印刷が滞りなく完了できるかの予測も表示されます。予測の結果、印刷不可と表示されたときも、そのまま印刷を続けることができます。ただし、印刷の途中でインク切れや用紙切れなどが生じる可能性があります。 Remote Manager または LFP HDD ユーティリティでは、印刷不可の理由が確認でき、そのジョブを保留ジョブに移したり、ジョブキャンセルしたりできます。  「ハードディスクユニットの働き」 50 ページ 用紙残量による印刷可否予測は、[ローラ紙残量管理] で [ON] に設定しているときに限り行われます。 LFP Print Plug-In for Office、CPS ソフトリッパ Lite2、EPSON CopyFactory5 から印刷を行ったときは、インク残量による印刷可否予測は行えません。
保留ジョブの確認/再開*	保留ジョブの確認	XXXXXXXXXX（保留ジョブ名が表示される）	保留ジョブ名 ユーザー 用紙種類 給紙方法 サイズ 保留理由 セットアップメニューで [保留ジョブの保存] を [ON] に設定しているときに限り表示されます。選択した保留ジョブの中断理由や印刷設定などが表示されます。 印刷設定が本機の設定と異なっているときは、以下の手順で保留ジョブを一括して印刷再開できます。 ① 本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整える。 ② [保留ジョブの一括印刷] を実行する
	保留ジョブ一括印刷		【OK】ボタンを押すと、保存されている保留ジョブが一括して印刷再開されます。
保存ジョブの確認/再印刷*	XXXXXXXXXX（保存ジョブ名が表示される）	保存ジョブ名 ユーザー 用紙長 ページ数 用紙種類 部数 給紙方法 サイズ 予測印刷時間	選択した保存ジョブの、最後に印刷したときの状態が表示されます。 確認後【OK】ボタンを押すと、印刷部数の入力を求める画面が表示されます。【▲】/【▼】ボタンを押して、部数を入力後【OK】ボタンを押すと、予測印刷時間や印刷可否予測が表示されます。【OK】ボタンを押すと印刷が始まります。
ジョブ履歴の印刷		【OK】ボタンを押すと、履歴が印刷されます。	

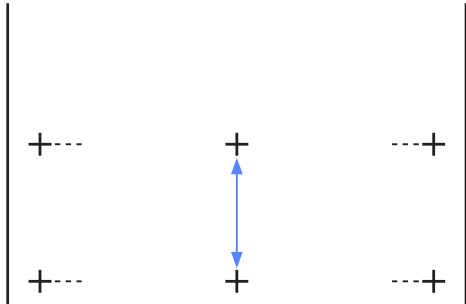
* オプションのハードディスクユニットが装着されているときに限り表示されます。

用紙メニュー

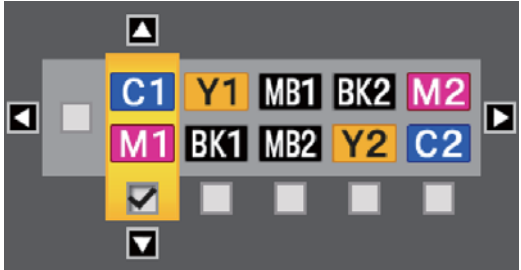
はメーカー設定値です。

項目			内容	
用紙セット/取り外し			用紙取り外し	【OK】ボタンを押すと、画面に取り外し方が表示されます。画面の指示に従って、用紙を取り外します。 用紙がセットされていないときは、表示されません。
			ロール紙	セットする用紙を選択し【OK】ボタンを押します。 以降は画面の指示に従って、セットします。 用紙がセットされている状態でセットする用紙を選択すると、画面に取り外し方が表示され、その後セット方法が表示されます。
			単票紙（厚さ 0.8mm 以下）	
			ボード紙	
用紙種類選択	フォトペーパー		セットしている用紙の種類を選択します。	
	マットペーパー			
	普通紙			
	その他			
	ユーザー用紙		セットしている用紙のユーザー用紙設定名を選択します。	
ユーザー用紙設定	XXXXXXXXXXXX （ユーザー用紙名が表示される）	参照用紙種類	フォトペーパー	使用する用紙に最も近い種類を選択します。
			マットペーパー	
			普通紙	
			その他	
			非選択	特定の用紙種類を指定しないときに選択します。
	ブラテンギャップ設定	狭くする	標準	ブラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。通常は、[標準] のまま使用します。印刷結果が擦れて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは [狭くする] に設定してください。
			広くする	
			より広くする	
		用紙厚検出パターン	【OK】ボタンを押すと、セットした用紙の厚みを検出するためのパターンが印刷されます。 印刷結果から一番ズレのないパターンの番号を選択します。	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
	用紙送り補正	パターン	本設定は、ヘッドクリーニングやギャップ調整を行っても通常印刷領域（単票紙の場合は、終端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに行います。 〔パターン〕 選択時 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。印刷された調整パターンの＋記号の距離を定規で測ります。 中央のみを測った値、もしくは右側・中央・左側の 3 箇所を測った平均値を使用してください。  調整パターンの印刷が終了すると、操作パネルの画面に調整パターンの長さが表示されます。【▲】 / 【▼】 ボタンを押して、定規で測った値になるように数字を選択し、【OK】 ボタンを押します。 〔数値〕 選択時 -0.70～+0.70%の範囲で補正値を指定します。 用紙送りが少なすぎると濃い色のバンディングが発生しますので＋方向に調整します。逆に用紙送りが多すぎると白い色のバンディングが発生しますので－方向に調整します。
		数値	
	吸着力	-4～0	用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った吸着力で印刷することが大切です。薄い用紙や柔らかい用紙は吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。
	ロール紙バックテンション	標準	印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。
		高くする	
		より高くする	
	斜め給紙軽減動作	ON	斜め給紙を軽減する動作をさせる（ON） / させない（OFF）を選択します。
		OFF	
	設定名の登録	保存するユーザー用紙設定に、半角英数字・記号 22 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。	
	設定初期化	はい	選択したユーザー用紙設定の内容をメーカー設定値に戻します。
いいえ			
用紙設定一覧印刷		【OK】 ボタンを押すと、ユーザー用紙設定の一覧が印刷されます。	

メンテナンスメニュー

項目		内容	
ノズルチェック		【OK】ボタンを押すと、チェックパターンが印刷されます。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。 🔗 「ノズルの目詰まりチェック」109 ページ	
ヘッドクリーニング		 印刷したチェックパターンで確認した、かすれや欠けがあるパターンの記号を選択します。左端のチェックボックスにチェックを付けると、全てのノズルが選択されます。 🔗 「プリントヘッドのクリーニング」110 ページ	
ギャップ調整	自動 (Uni-D)	印刷結果に粒状感やピントのズレが生じるときは、ギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。[自動] は、調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、自動的に調整します。 [手動] は、印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。 🔗 「罫線ズレの軽減 (ギャップ調整)」112 ページ	
	自動 (Bi-D)		
	手動 (Uni-D)		
	手動 (Bi-D)		
カッターメンテナンス	カット位置調整	-3～3mm	ロール紙に四辺フチなし印刷するときのカット位置の微調整ができます。0.2mm きざみで設定できます。
	交換位置に移動	カッター交換時にカッターを交換位置まで移動させます。【OK】ボタンを押すと、カッターが交換位置に移動します。カッターの交換は用紙を取り外した状態で行います。事前に、用紙を取り外してください。 🔗 「カッターの交換」116 ページ	

セッアップメニュー

【管理者メニュー】を選択すると管理者パスワード入力画面が表示されます。ご購入直後はパスワードは設定されていませんので、何も入力せずに【OK】ボタンを押してください。パスワード設定後は、設定したパスワードを入力してください。

はメーカー設定値です。

項目			内容	
プリンター設定	ロール紙設定	自動カット	ON	ロール紙に 1 ページ印刷することに内蔵カッターで自動的にカットする（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
			OFF	
		マージンリフレッシュ	ON	ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする（[ON]）/ カットしない（[OFF]）を選択します。
			OFF	
		切り取り線印刷	ON	〔自動カット〕が〔OFF〕のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する（[ON]）/ 印刷しない（[OFF]）を選択します。〔自動カット〕が〔ON〕のときや単票紙、ボード紙には印刷されません。 ただし、コンピューターで指定したロール紙幅が本機にセットしているロール紙幅よりも小さいときは、〔自動カット〕の設定に関わらず縦の切り取り線が印刷されます。 プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
			OFF	
		ロール紙余白	標準	〔標準〕にすると、余白が先端と後端 15mm、左右 3mm になります。 〔四辺 15mm〕を除く各設定値の左右の余白は 3mm です。 📄 「印刷可能領域」47 ページ
			先 端 15mm/ 後 端 15mm	
			先 端 35mm/ 後 端 15mm	
			先 端 45mm/ 後 端 15mm	
			四辺 3mm	
			四辺 15mm	

操作パネルのメニューの使い方

項目			内容	
		ロール紙残量管理	ON	セットしたロール紙の残量を表示・記録する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。[ON]を選択し、ロール紙の長さを入力すると、ロール紙に関する以下の管理が行われます。 • ロール紙交換時の残量管理 ロール紙を取り外す際に、ロール紙の残量、ロール紙残量警告の限界値、用紙種類を自動的にバーコード化してロール紙先端に印刷します。 次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。 • 印刷可否予測 用紙長さを元に印刷の可否が予測されます。
		ロール紙残量警告	1～15m	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容		
	高度な設定	ロール紙バックテンション	低くする	印刷中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。 用紙メニューの [ユーザー用紙設定] では、使用する用紙に応じて [ロール紙バックテンション] を独自に設定できます。 [用紙種類選択] で [ユーザー用紙] が選択されているときは、[ユーザー用紙設定] で設定した [ロール紙バックテンション] の設定が有効になります。それ以外の場合は、本設定が有効になります。
			標準	
			高くする	
			より高くする	
	こすれ軽減		ON	厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。このようなときは、[ON] に設定します。用紙メニューの [ユーザー用紙設定] で設定している [ブラテンギャップ設定] を一時的に変えたいときに設定します。ただし、[ブラテンギャップ設定] で [より広く] に設定しているときは、本設定を [ON] にしても無効となります。
			OFF	
	ページごとの乾燥時間		0～60 分	1 ページ印刷後にインクが乾燥するまで用紙送りを停止する時間を 0～60 分の範囲で設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが起きるときは、乾燥時間を長めに設定してください。時間を長く設定するほど、印刷時間は長くなります。
	用紙幅検出		ON	用紙幅を検出する ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。用紙を正しくセットしていても、用紙設定エラーが表示されるときは [OFF] に設定して印刷してみてください。ただし、[OFF] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。通常は [ON] で使用することをお勧めします。
			OFF	
	斜行エラー検出		ON	用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する ([ON]) / 中止せずに続行する ([OFF]) を選択します。斜めにセットされると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [ON] で使用することをお勧めします。
			OFF	
	保留ジョブの保存		ON	オプションのハードディスクユニットを装着していると表示されます。用紙種類/給紙方法/出力用紙サイズ(幅)の設定が本機の設定と印刷ジョブで違っているときに、保留ジョブとして保存する ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。 [OFF] にすると、給紙方法が一致しない印刷ジョブがあるとエラーが表示され、印刷が停止します。 [ON] に設定すると、エラーで印刷が停止することなく、設定が一致しない印刷ジョブはハードディスクユニットに保留ジョブとして保存されます。あとで、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整えたら、印刷ジョブメニューから保留ジョブを一括して印刷再開できます。  「ハードディスクユニットの働き」 50 ページ
			OFF	
	設定初期化		はい	[はい] にすると、プリンター設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。
			いいえ	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
ステータスの確認	ファームウェアバージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx	本機のファームウェアバージョンを表示します。
	オプションの接続状態	接続され、使用可能な状態のオプションの名称が表示されます。	
	総印刷面積の表示	XXXXXXm ²	総印刷面積（6 桁まで）を表示します。
	プリンタステータスの印刷	【OK】ボタンを押すと、現在の本機の設定状態の一覧が印刷されます。個々の情報を一括して確認でき便利です。	
ネットワーク設定	IP アドレス設定	自動	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う（[自動]）/ 手動で行う（[パネル]）を選択します。[パネル] では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。
		パネル	
	ネットワーク設定の印刷	【OK】ボタンを押すと、現在のネットワーク設定の一覧が印刷されます。ネットワーク設定の個々の情報を一括して確認できます。	
	ネットワーク設定初期化	はい	[はい] にすると、ネットワーク設定の内容を全てメーカー設定値に戻します。
いいえ			
エコ設定	スリープモード移行時間	5～180 分	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を選択します。  「電源オフタイマーによる電源の切断」48 ページ
	電源オフタイマー	OFF	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、時間を設定して自動で本機の電源を切ることができます。電源が切れるまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。自動で電源を切りたくないときは、[OFF] にします。
		1～24 時間	
	設定初期化	はい	[はい] にすると、[エコ設定] の内容を全てメーカー設定値に戻します。
いいえ			
環境設定	表示言語/Language	日 本 語 , English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish,Dutch, Russian, Korean, Chinese	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
	長さ単位	m	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
		ft/in	
	アラートランプ設定	ON	エラーが発生したときに、大型アラートランプを点灯する（[ON]）/ 点灯しない（[OFF]）を設定します。
OFF			

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容	
管理者メニュー	パスワード変更	管理者パスワードを、半角英数字・記号 20 文字以内で入力します。 管理者メニュー表示時にパスワード入力が必要です。正しく入力しないと管理者メニューが表示できないため、担当以外の方が意図せず設定を変更するようなことがなくなります。 パスワードは忘れないように管理してください。 万一、設定したパスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。📞「お問い合わせ先」146 ページ	
	操作制限	ネットワーク設定	パスワードで管理する パスワードで管理しない 操作パネルや Remote Manager から「ネットワーク設定」を実行しようとするとき、管理者パスワードの入力を求めるか、求めないかを選択します。
強力ヘッドクリーニング		 印刷したチェックパターンで確認した、かすれや欠けがあるパターンの記号を選択します。左端のチェックボックスにチェックを付けると、全てのノズルが選択されます。	
HDD 管理	フォーマット	はい	「はい」にすると、本機に装着しているオプションのハードディスクユニットをフォーマットします。 フォーマットを実行すると、ハードディスクユニットに保存されている全ての印刷ジョブが消去されます。 別のプリンターで使用していたハードディスクユニットを本機に付け替えて使用するには、フォーマットが必要です。
		いいえ	
日時設定		YY/MM/DD HH:MM	内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時間は、ジョブ履歴やプリンタステータスの印刷時に使用されます。
タイムゾーン		GMT との時差を入力して地方標準時を設定します。 ここで設定した時刻は、Remote Manager のメール通知機能で本機のエラー発生時にメール送信するときの送信時刻などに使われます。	
全設定の初期化		はい	「はい」にすると、セットアップメニューの日時設定、表示言語/Language、長さ単位を除く全ての設定をメーカー設定値に戻します。
		いいえ	

拡大コピーメニュー

拡大コピーメニューは、スキャナーを接続したときに限り表示されます。

対応スキャナーは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp>

 はメーカー設定値です。

項目			内容	
カラー/モノクロ			カラー	拡大コピーをカラーで行うかモノクロで行うかを選択します。
			モノクロ	
自動拡大	A3->自動、B4->自動、A4->自動、B5->自動、A5->自動、ハガキ->自動、KG->自動、A4/2->長尺（自動）		フチあり	矢印の左側が原稿サイズです。原稿サイズを、本機にセットされているロール紙の幅に合わせて拡大コピーします。最大拡大サイズは 914mm（36 インチ）です。SC-T7050 で 36 インチより大きなロール紙をセットしているときも 36 インチまでの拡大となります。 余白（フチ）を取らずに用紙全面に印刷するときは、 〔フチなし〕を選択します。ただし、普通紙ロールをセットしているときはフチなしが非対応のため、この項目は表示されません。 お使いのスキャナーにより、表示されるサイズが異なります。
			フチなし	
	その他の倍率	原稿のサイズを選択	A3、B4、A4、B5、A5、ハガキ、KG	倍率を任意に指定してコピーするときの、コピー元の原稿文書のサイズを選択します。 お使いのスキャナーにより、表示されるサイズが異なります。
		出力サイズを選択	A0、B1、A1、B2、A2、A0（2 枚出力）	倍率を任意に指定してコピーするときの、出力サイズを選択します。 〔A0（2 枚出力）〕は SC-T3050 でのみ表示されます。 〔A0〕は SC-T5050/SC-T7050 でのみ表示されます。
		フチあり/なし	フチあり	余白（フチ）を取らずに用紙全面に印刷するときは、 〔フチなし〕を選択します。 普通紙ロールをセットしているときはフチなしが非対応のため、この項目は表示されません。
			フチなし	
コピー品質			速い	画質と印刷速度の兼ね合いでコピー品質を選択します。
			きれい	
コピー濃度			薄い～濃いを 5 段階で設定	コピー結果の濃度を調節します。

メンテナンス

プリントヘッドの調整

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりチェック

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルチェックパターンを印刷しノズルの目詰まりチェックを行います。印刷されたチェックパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。クリーニングのレベルに応じて標準のヘッドクリーニングと強力ヘッドクリーニングの2種類があります。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

通常は、標準のヘッドクリーニングを行います。標準のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときは、強力ヘッドクリーニングを行います。

プリントヘッド位置の調整（ギャップ調整）

罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が出るときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。

🔗 [「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」 112 ページ](#)

ノズルの目詰まりチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

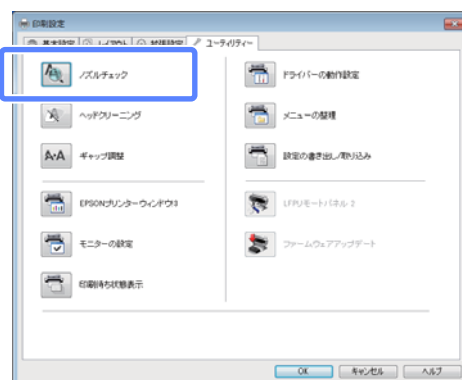
Mac OS X では、[Epson Printer Utility 4] を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の機能」 91 ページ](#)

- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

- 2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】タブで【ノズルチェック】をクリックします。



- 3 **【印刷】 をクリックします。**

ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 4 **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

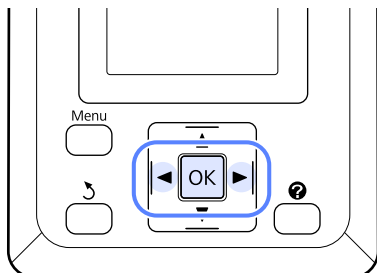
問題がないとき：[終了] をクリック

問題があるとき：[クリーニング] をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

本機から行う

以下の操作で使用するボタン



- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

- 2 **印刷可能な状態であることを確認します。【A・A】ボタンを押します。**

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 **【ノズルチェック】が選択されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。**

確認のメッセージが表示されます。

- 4 **【OK】ボタンを押すとチェックパターンの印刷が始まります。**

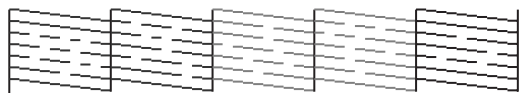
以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、[ヘッドクリーニング] を選択してヘッドクリーニングを行ってください。📖 [「プリントヘッドのクリーニング」110 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからでも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

- コンピューターから行う
全てのノズルを一括してヘッドクリーニングします。
- 本機から行う
全てのノズルを一括してヘッドクリーニングするほかに、印刷したノズルチェックパターンで問題があったノズルを選択してヘッドクリーニングできます。

ヘッドクリーニングのご注意

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。ヘッドクリーニングの際には、インクが消費されます。
- 全てのノズルをヘッドクリーニングすると、全色のインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。
- 短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。
- 連続して数回ヘッドクリーニングしても目詰まりが解消しないときは、強力ヘッドクリーニングの実行をお勧めします。
- 強力ヘッドクリーニングは、標準のヘッドクリーニングよりもインクを多く消費します。事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。
- 強力ヘッドクリーニングをしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

ヘッドクリーニングの方法

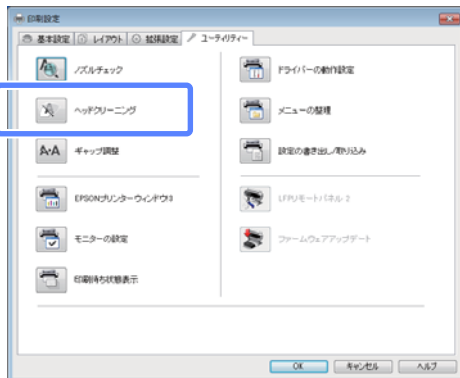
コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、[Epson Printer Utility 4] を使用します。

 [「Epson Printer Utility 4 の使い方」 90 ページ](#)

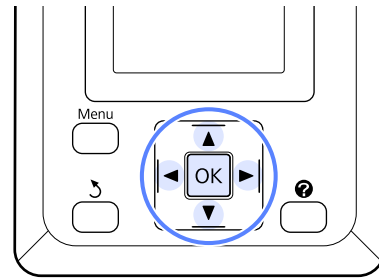
- 1 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】 タブで【ヘッドクリーニング】をクリックします。



- 2 【スタート】をクリックします。
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1~10 分掛かります。
- 3 【ノズルチェックパターン】をクリックします。
印刷されたノズルチェックパターンを確認してください。
ノズルチェックパターンが欠けているときは、【クリーニング】をクリックします。

本機から行う

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【A>A】ボタンを押します。
メンテナンスメニューが表示されます。
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ヘッドクリーニング】を選択し、【OK】ボタンを押します。
クリーニング列の選択が表示されます。
- 3 ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。
【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、チェックパターンで、かすれや欠けがあるパターンの番号が含まれているノズル列を選択し、【▼】 / 【▲】 ボタンを押してチェックを付けます。
ノズル列は複数チェックを付けて選択できます。
左端のチェックボックスにチェックを付けると全ノズルが選択されます。
- 4 【OK】ボタンを押すと、確認のメッセージが表示されます。【OK】ボタンを押すと、ヘッドクリーニングが開始されます。
ヘッドクリーニングが終了すると、確認のメッセージが表示されます。
- 5 チェックパターンを印刷して、目詰まりの状態を確認するときは、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ノズルチェック】を選択し【OK】ボタンを押します。
ノズルチェックをしないときは、【終了】を選択し【OK】を押します。

罫線ズレの軽減（ギャップ調整）

プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感や罫線がずれたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。

ギャップ調整はコンピューターと本機のどちらからでも行えますが、調整の内容は以下のように異なります。

• 本機から行う

自動調整と手動調整を選択して行えます。

自動調整では、ロール紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動登録します。

自動調整は、終了するまでに 30 分前後かかります。

手動調整では、印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。単票紙や自動ギャップ調整非対応の用紙でギャップ調整したいとき、または自動調整を行っても、完全に改善されないと感じるときは手動調整を行います。

手動調整の調整パターンの印刷が終了するまでに 7～11 分程かかります。調整パターンを印刷するサイズによって、所要時間が異なります。

自動、手動とも Uni-D/Bi-D を選択して調整できます。通常は Bi-D を選択します。Bi-D 調整を行っても完全に改善されないと感じるときは、Uni-D 調整を行ってください。

• コンピューターから行う

自動調整します。

ほとんどの場合、この調整を行うだけで問題なく調整されます。簡単で手軽に調整ができるので、通常はこの方法をお勧めします。自動調整は、終了するまでに 30 分前後かかります。単票紙や自動ギャップ調整非対応の用紙でギャップ調整したいとき、または自動調整しても、完全に改善されないと感じるときは本機の操作パネルから手動調整をしてください。

参考

ギャップ調整は、セットされている用紙に応じて行われます。実際に調整が必要な用紙をセットして実行してください。ただし、以下の用紙や環境では自動調整は実行できません。

- 透明や色の付いた用紙をセットしているとき。
- 自動ギャップ調整非対応の用紙をセットしているとき。
自動ギャップ調整に対応した用紙は以下をご覧ください。
[「エプソン製専用紙一覧」134 ページ](#)
- 1.0mm 以上の厚さの用紙をセットしているとき。
- 直射日光が当たるなど外乱光を受けているとき。遮光してください。

また、ノズルが目詰まりしているときは、ギャップ調整が正しく行われなかったりすることがあります。事前にヘッドクリーニングを行い目詰まりを解消してください。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、[Epson Printer Utility 4] を使用します。

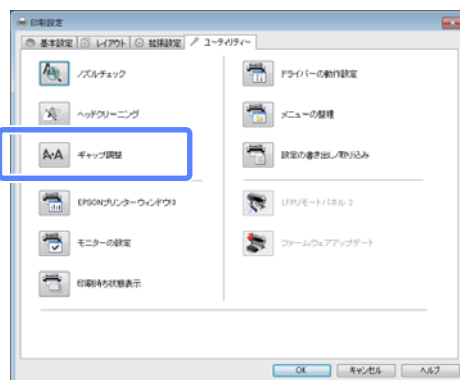
[「Epson Printer Utility 4 の使い方」90 ページ](#)

1 ロール紙をセットします。

使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。

2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）-【ユーティリティ】タブで【ギャップ調整】をクリックします。

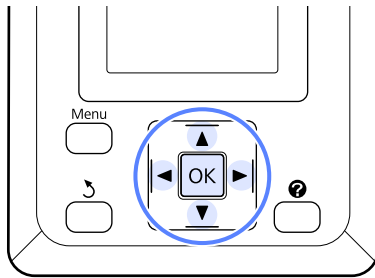
以降は、画面の表示に従ってください。



調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動設定します。

本機から行う

以下の操作で使用するボタン



- 1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセット**します。

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

- 2 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、を選択し【OK】 ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ギャップ調整】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して調整の項目を選択します。

- 5 【OK】 ボタンを押すと、調整パターンが印刷されます。

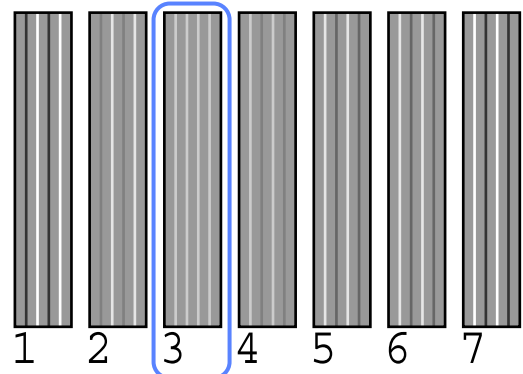
【自動】を選択したときは、調整パターンを印刷しながら自動的にギャップ調整が行われます。ギャップ調整が終了すると、メンテナンスメニューに戻ります。

【手動】を選択したときは、手順 6 に進み調整パターンを見て調整値を設定します。

- 6 印刷された調整パターンで、最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探してパターンの番号を確認します。

図の場合は、「3」を選びます。

C1



- 7 操作パネルの画面に【C1】と表示されているのを確認して、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して手順 5 で確認した番号を選択し【OK】 ボタンを押します。

- 8 【C1】 から【BK2】までの全ての色について番号を選択し、【OK】 ボタンを押します。

- 9 最後の色の設定が終わると、メンテナンスメニューに戻ります。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

•回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

☞「インクカートリッジの回収」115 ページ

☞「メンテナンスボックスの回収」116 ページ

•廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

装着されているインクカートリッジのうち、1色でもインクが使用できなくなると印刷はできません。インクの残量警告が示されたら、できるだけ早くインクカートリッジの交換をお勧めします。

印刷途中でインクが切れたときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。ただし、途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。

本機で使用できるインクカートリッジ ☞「消耗品とオプション」132 ページ

交換方法

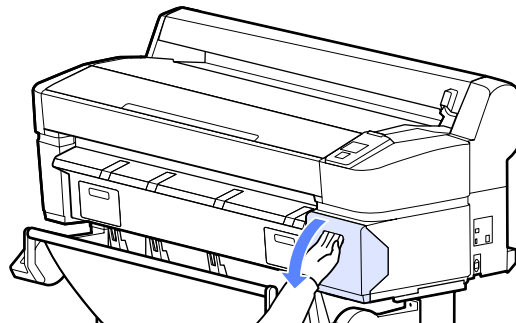
インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

！重要

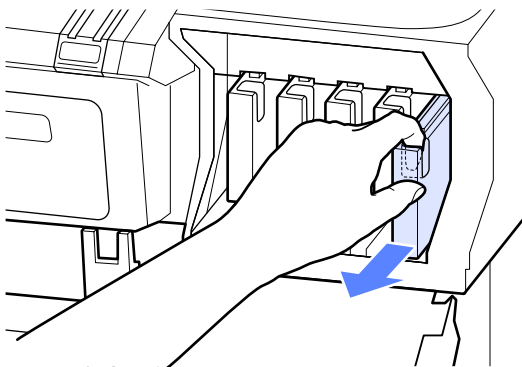
プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 カートリッジカバーを開けます。



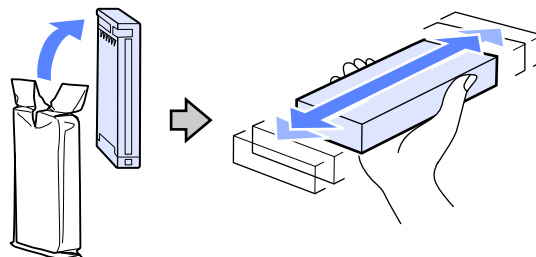
3 インクカートリッジ上部のくぼみに指をかけて、まっすぐに引き抜きます。



！重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

4 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。図のように水平方向に両側約 5cm の振りで 10 秒間に 30 回程度よく振ります。

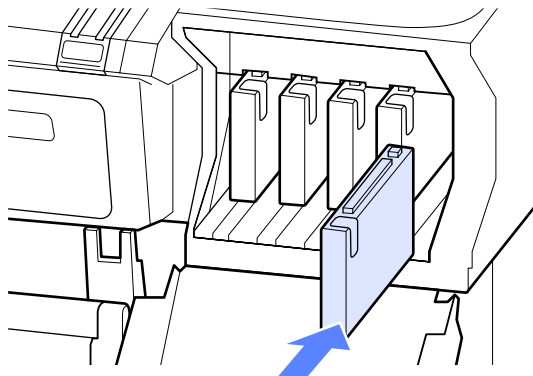


！重要

インクカートリッジの IC チップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 5** インクカートリッジの色名のラベルを手前に向けて、奥まで差し込みます。

インクカートリッジの色と本機に貼付のラベルの色を合わせてください。

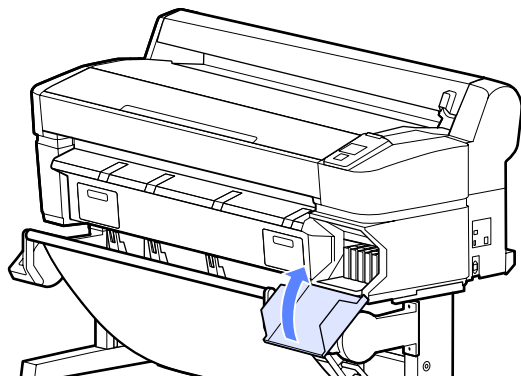


別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 3 ～ 5 を行います。

！重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

- 6** カートリッジカバーを閉めます。



！重要

良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、3 ヶ月ごとに取り出して、よく振ることをお勧めします。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/inkrecycle/>

メンテナンスボックスの交換

「メンテナンスボックス空き容量不足」と表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で利用できるメンテナンスボックス

☞ 「消耗品とオプション」 132 ページ

！重要

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

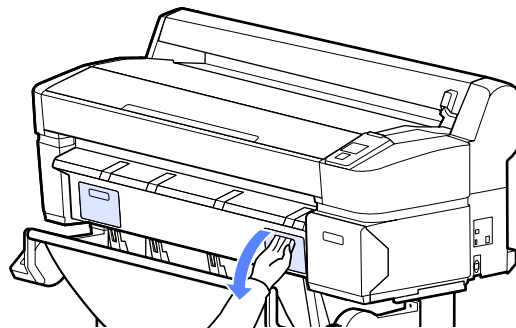
メンテナンスボックスの交換方法

お使いの機種によっては、メンテナンスボックスが左右両側にありますが、交換の手順はどちらも同じです。

！重要

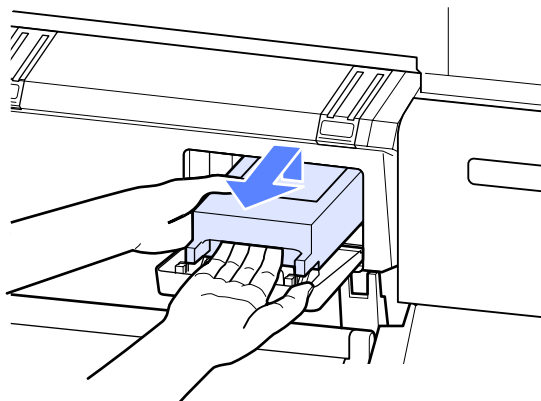
印刷中はメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

- 1** メンテナンスボックスカバーを開けます。

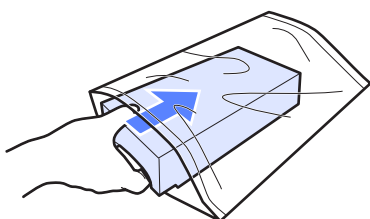


2 メンテナンスボックスを引き出します。

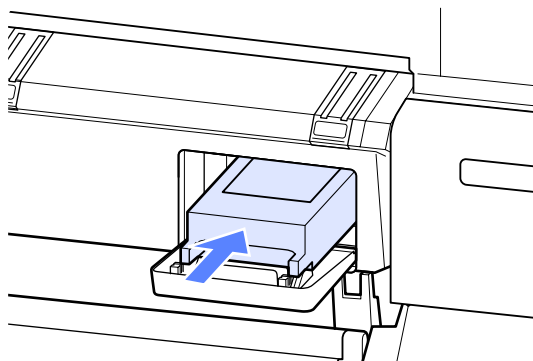
メンテナンスボックスを上を持ち上げるようにするとロックが外れますので、そのまままっすぐに引き出します。



3 新しいメンテナンスボックスに付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れ必ずファスナーを閉めます。



4 新しいメンテナンスボックスを装着します。



！重要

メンテナンスボックスの IC チップには触らないでください。
正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

5 メンテナンスボックスカバーを閉めます。

メンテナンスボックスの回収

エプソンでは環境保全活動の一環として、使用済みメンテナンスボックスのリサイクル、再資源化を行っています。使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/inkrecycle/>

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で利用できるカッター

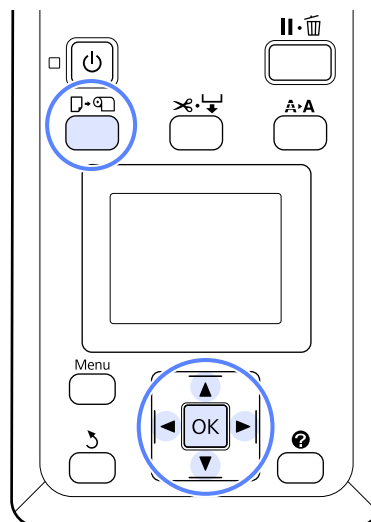
🔗 「消耗品とオプション」 132 ページ

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

！重要

カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当たったりすると刃が欠けることがあります。

以下の操作で使用するボタン



1 用紙がセットされているときは、取り外します。

👁 「ロール紙の取り外し方」 25 ページ

👁 「単票紙の取り外し方」 28 ページ

👁 「ボード紙の取り外し方」 31 ページ

2 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、🖨️を選択し【OK】 ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【カッターメンテナンス】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【交換位置に移動】を選択し、【OK】 ボタンを押します。

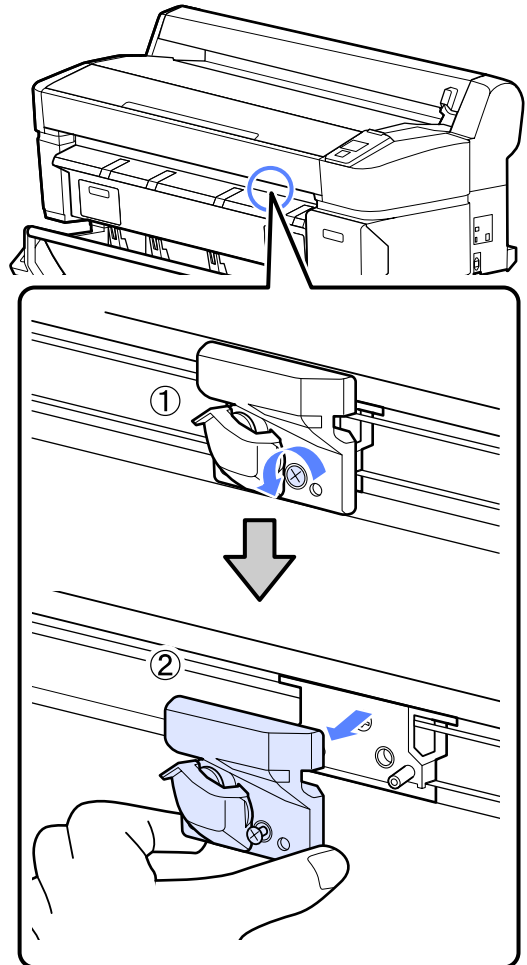
5 カッターが交換位置に移動します。

6 カッターを取り外します。

プラスドライバーで内蔵カッターを固定しているネジ1本を完全にゆるめて、カッターをまっすぐ抜き取ります。

⚠ 注意

カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。



参考

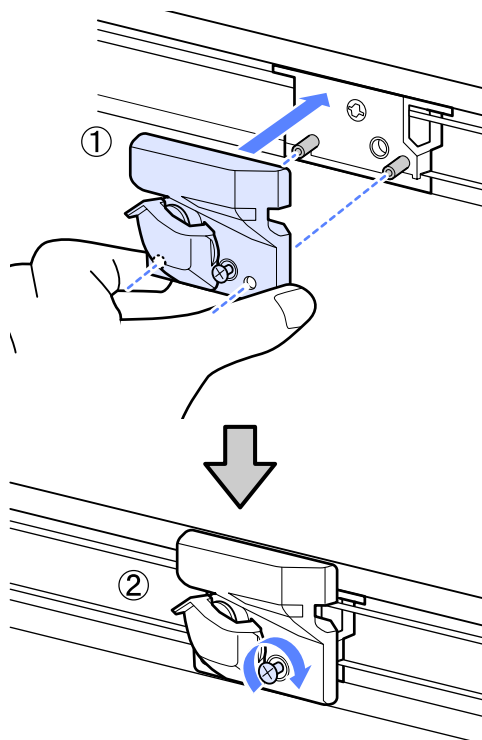
使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

7 新しいカッターを取り付けます。

本機側のピンとカッターの穴を合わせて差し込み、プラスドライバーで固定ネジをしっかりと締めます。

！重要

ネジはしっかり締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。



8 交換が終了したら【OK】ボタンを押します。

カッターが元の位置に戻ります。
操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されたら、カッター交換の作業は終了です。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装のお手入れ

1 本機から用紙を取り外します。

2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

！重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、加圧ローラーの清掃を行ってください。

また、プラテンは紙粉やインクが付着し汚れます、インクが付いていると用紙が汚れますので、清掃してください

！重要

プラテンに紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルも目詰まりの原因となることがあります。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れをふき取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 21 ページ

- 2 【】 ボタンを押し、次に【】 ボタンを押します。

【】 ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。

☞ 「手動カットの方法」 25 ページ

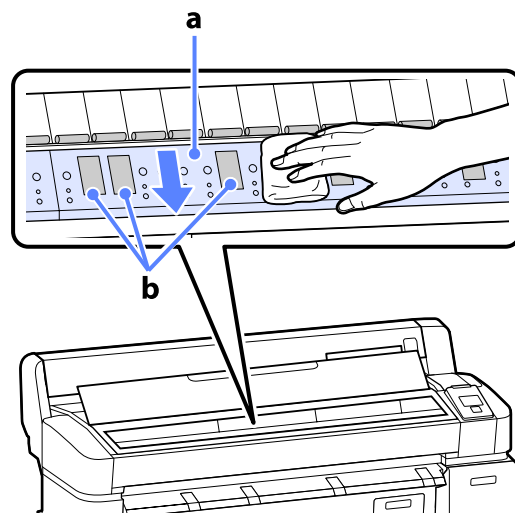
内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3 プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れをふき取ります。

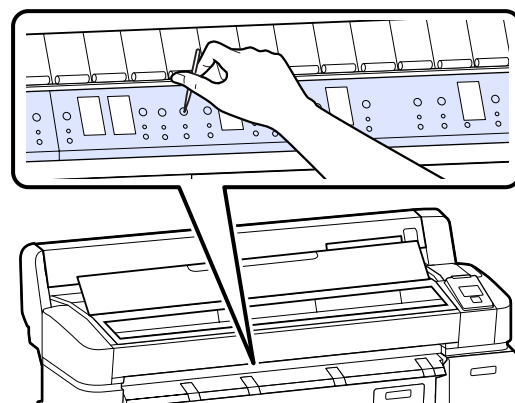
下図の a (水色) の部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、奥から手前にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふきます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。



！重要

- ・清掃時は、上図のローラーとインク吸収部 (b (灰色) の部分) には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- ・本機内部のインクチューブは、故障の原因となりますので触らないでください。

- 4 樹脂部分に紙粉 (白い粉のようなもの) が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。



- 5 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
インクカートリッジエラー 正しく認識できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	インクカートリッジを装着し直してください。装着し直しても同じエラーが発生するときは、新しいインクカートリッジと交換してください（不良インクカートリッジは装着しないでください）。 🔗 「交換方法」 114 ページ
インクカートリッジエラー 正しく検出できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してから装着し直してください。 🔗 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」 16 ページ
インクカートリッジエラー 正しいインクカートリッジを装着してください。	本機で使用できる純正型番のインクカートリッジを装着してください。 🔗 「消耗品とオプション」 132 ページ 🔗 「インクカートリッジの交換」 114 ページ
インクが少なくなりました。	インクが残り少なくなりました。新しいインクカートリッジを用意してください。 🔗 「消耗品とオプション」 132 ページ
ファームウェア アップデート エラー アップデートに失敗しました。 電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 LFP リモートパネル 2 で、再びファームウェアをアップデートしてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。🔗 「お問い合わせ先」 146 ページ
コマンドエラー ドライバーの設定を確認してください。	【⏏】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。本機に対応したプリンタードライバーを使用しているか確認してください。
巻取りユニットエラー 巻取りユニットの状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。🔗 「お問い合わせ先」 146 ページ
巻取りユニット接続エラー 巻取りユニットのケーブルを接続し直して、電源を入れ直してください。	自動巻取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、本機の電源を入れ直してください。 🔗 オプションの自動巻取りユニット用アタッチメントに付属の『セットアップガイド』
巻取りユニットが接続されていません。未接続のままプリンターを使いますか？	自動巻取りユニットが接続されていません。自動巻取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、[いいえ] を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから電源を入れてお使いください。 🔗 オプションの自動巻取りユニット用アタッチメントに付属の『セットアップガイド』 自動巻取りユニットを使用しないときは、[はい] を選択します。
巻き取りエラー 自動巻取りユニットのセンサー部に障害物がないか確認してください。	自動巻取りユニットのセンサー部を確認して、障害物があれば取り除き【OK】 ボタンを押します。 自動巻取りユニットに取り付けた用紙がたるんでいるときは、Auto スイッチを Off にして、Manual スイッチを巻き取る方向に押し続けて用紙を巻き取ります。正しく用紙が取り付けられていることを確認して、Auto スイッチを元の位置に戻し、【OK】 ボタンを押します。 🔗 「自動巻取りユニットの使い方 (SC-T7050 のみ)」 36 ページ

困ったときは

メッセージ	対処方法
HDD 組み合わせエラー 別のプリンターで使ったハードディスクを使用するにはフォーマットが必要です。実行しますか？	別のプリンターに装着していた、オプションのハードディスクユニットを本機に付け替えて使うには、装着後にハードディスクユニットをフォーマットする必要があります。フォーマットしないと使用できません。フォーマットは操作パネルからセットアップメニューを起動して行います。 🔗 「セットアップメニュー」 103 ページ
ジョブ保存不可 ハードディスクが正しく装着されているか確認してください。	【⏏】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。オプションのハードディスクユニットを取り外して装着し直してください。 装着し直しても再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。🔗 「お問い合わせ先」 146 ページ プリンタードライバーの拡張設定画面で [ハードディスクユニット] の設定画面を開き、[印刷のみ] を選択すると、ハードディスクユニットの状態に関わらず印刷できます。
用紙カットエラー マニュアルをご覧になり、カットされなかった用紙を切り離してください。	【OK】 ボタンを押してから、用紙を引き出してカットできなかった箇所を市販のはさみやカッターで切り取ります。 用紙の先端を全てのボード紙サポートの線に合わせて、【OK】 を押します。
データサイズオーバー 印刷データのサイズが大きすぎます。 印刷データを確認してください。	オプションのハードディスクユニットに保存できる 1 印刷ジョブの大きさは 100GB までです。100GB を越えるデータを印刷するときは、プリンタードライバーの拡張設定画面で [ハードディスクユニット] の設定画面を開き、[印刷のみ] を選択するか、データが 100GB 未満になるようにしてください。
ハードディスク保存不可 ハードディスクが満杯です。 これ以上、保存できません。マニュアルをご覧になり不要な印刷ジョブを削除してください。	不要な保存ジョブは Remote Manager または LFP HDD ユーティリティから削除できます。 🔗 「ハードディスクユニットの使い方（オプション）」 50 ページ
ハードディスク起動失敗 ハードディスクユニットに異常があります。ハードディスクユニットは使用できません。	【OK】 ボタンを押すとエラーを解除できます。プリンタードライバーの [ハードディスク設定] で [印刷のみ] を選択すると、ハードディスクユニットの状態に関わらず印刷できます。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。🔗 「お問い合わせ先」 146 ページ
コピー不可 出力用紙サイズを検出できないため、自動拡大コピーを実行できません。 対処方法はマニュアルをご覧ください。	セットアップメニューで [用紙幅検出] を [OFF] にしていると、本機にセットされている用紙幅を検出できないために自動拡大コピーができません。セットアップメニューの [用紙幅検出] を [ON] に変更してください。 🔗 「セットアップメニュー」 103 ページ
スキャナーエラー 対処方法はマニュアルをご覧ください。	- スキャナーの輸送用固定ロックを解除して、本機とスキャナーの電源を入れ直してください。 - 数回、電源を入れ直してください。エラーが解除されたら、そのまま使えます。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。🔗 「お問い合わせ先」 146 ページ
ジョブ管理数限界 保留ジョブの数が上限に達しました。	保留ジョブが 200 個に達しました。 【OK】 ボタンを押すと、[保留ジョブ一括印刷] を実行します。 🔗 「ハードディスクユニットの働き」 50 ページ
用紙サイズエラー 対応していないサイズ of 用紙がセットされています。	不適切な幅の用紙をセットしました。【OK】 ボタンを押してから取り除いてください。 本機で使用可能な最小用紙幅は 254mm です。254mm 以上の幅の用紙をセットしてください。 適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示されるときは、セットアップメニューの [用紙幅検出] を [OFF] にすると印刷を実行できることがあります。 🔗 「セットアップメニュー」 103 ページ

メッセージ	対処方法
用紙読み取りエラー 用紙または印刷状態に問題があります。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	【11-16】 ボタンを押すと、エラーが解除されます。 自動ギャップ調整時にこのエラーが表示されたときは、以下の点を確認してください。 • 対応していない用紙をセットしていませんか？ 透明や色の付いた用紙、トレーシングペーパー、自動ギャップ調整非対応の用紙、厚さが1.0mm 以上の用紙では、正しく実行できません。 自動ギャップ調整に対応した用紙は以下をご覧ください。 📄 「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ • 外乱光の影響を受けていませんか？ 直射日光が当たるなど外乱光を受けているときは、遮光してください。 • [ブラテンギャップ設定] と [ごすれ軽減] の両方ともメーカー設定値から変更していませんか？ どちらも設定をメーカー設定値に戻してください。 • ノズルが目詰まりしていませんか？ ヘッドクリーニングを行ってください。📄 「ヘッドクリーニングの方法」 111 ページ それ以外でこのエラーが表示されたときは、セットしている用紙が本機に対応しているかを確認してください。

メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスコール 部品寿命間近/部品寿命到達 XXXXXXXX	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXX」(メンテナンスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 📞 「お問い合わせ先」 146 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。
サービスコール XXXX 系エラー XXXX 電源を入れ直しても復帰しないときは、上記番号をサービスコールセンターに連絡してください	サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。 • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」(サービスコール番号)を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 📞 「お問い合わせ先」 146 ページ

サービスコール番号対応表

*はエラー種類によって異なります。

キャリッジ系エラー	11**
用紙送り系エラー	12**
電気回路系エラー	00**,13**,1A**,1F**,20**,3000,Dx**,Fx**
インクシステム系エラー	14**,162*,1900
部品寿命到達	110*, 143*
メカニカル系エラー	15**

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**

差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【電源オフタイマー】を有効に設定していませんか？**

自動的に電源を切りたくないときは設定を [OFF] にしてください。

🔗 [「セットアップメニュー」 103 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？**

- アイコンがある

プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。

- アイコンがない

プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**

印刷先のポートを確認します。プリンターのプロパティ画面で [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート] を確認します。

- USB: [USB] xxx (x はポート番号を表す数字)
- ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

🔗 [「プリンタードライバーの削除」 89 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac OS X）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**

アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン]（または [プリントとファクス]）の順にクリックします。

プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**

プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

🔗 [「システム条件」 142 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

- **USB ハブが正しく認識されていますか？**
コンピュータで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピュータの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

- **ネットワークの設定は正しいですか？**
ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。
- **本機とコンピュータを USB 接続して、印刷してみてください。**
USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

プリンター側でエラーが発生している

- **操作パネルの画面のメッセージで確認します。**
🔗 [「操作パネル」 10 ページ](#)
🔗 [「メッセージが表示されたとき」 120 ページ](#)

印刷が中断されている

- **印刷キューのステータスが【一時停止】になっていませんか？（Windows）**
印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが【一時停止】になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。
[デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は [プリンタ] メニューの【一時停止】をクリックしてチェックを外します。

- **印刷のステータスが【一時停止】になっていませんか？（Mac OS X）**
ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。
① [アップル] メニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン]（または [プリントとファクス]） - [プリントキューを開く] の順にクリックします。
② 状況が【一時停止中】と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。
③ [プリンタを再開] をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

- **プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。（Windows）**
プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピュータの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。
① 本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。
② [デバイスとプリンター] / [プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダーを開きます。
③ 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。
④ プロパティ画面で [全般] タブを選択し、[テストページの印刷] をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。
・ テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピュータの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。
・ テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。
🔗 [「印刷できない（プリンターが動かない）」 123 ページ](#)
テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 109 ページ](#)
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 110 ページ](#)

- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 109 ページ](#)

- **ギャップ調整をしましたか？**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞ [「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」 112 ページ](#)

- **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**

本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

- **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は1年以内）に使い切ることをお勧めします。

- **インクカートリッジを振りましたか？**

本機のインクカートリッジは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。また、良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、3ヵ月ごとに取り出して、よく振ることをお勧めします。

☞ [「インクカートリッジの交換」 114 ページ](#)

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**

プリンタードライバーの基本設定画面（Windows）/プリント画面（Mac OS X）の【用紙種類】の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

■ **印刷品質の低いモード（[速い] など）で印刷していませんか？**

プリンタードライバーで「印刷品質」の「詳細設定」で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、「レベル」で品質を優先した設定にしてください。

■ **カラーマネジメントしていますか？**

カラーマネジメントをしてみてください。
🔗 [「カラーマネジメント印刷」 77 ページ](#)

■ **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**

ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

■ **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

■ **操作パネルの画面に「インクが少なくなりました」と表示されていませんか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。
🔗 [「カラーマネジメント印刷」 77 ページ](#)
また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネジメントすることをお勧めします。

印刷位置がずれる/はみ出す

■ **印刷範囲を指定していますか？**

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ **【原稿サイズ】の設定は正しいですか？**

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの「原稿サイズ」または「用紙サイズ」が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部分が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ **用紙が斜行していませんか？**

セットアップメニューの「斜行エラー検出」が「OFF」になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。セットアップメニューで「斜行エラー検出」を「ON」に設定してください。
🔗 [「セットアップメニュー」 103 ページ](#)

■ **印刷データは用紙幅に納まっていますか？**

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの「用紙幅検出」が「OFF」になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。セットアップメニューで「用紙幅検出」を「ON」に設定してください。
🔗 [「セットアップメニュー」 103 ページ](#)

■ **ロール紙余白を 15mm または 35mm に設定していませんか？**

セットアップメニューの「ロール紙余白」の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、「ロール紙余白」の設定値が優先されます。例えば、本機のセットアップメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。
🔗 [「印刷可能領域」 47 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

■ **プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）**

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
🔗 [「罫線ズレの軽減（ギャップ調整）」 112 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ 用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？

用紙の印刷面をこすってしまうときには、用紙メニューの【プラテンギャップ】を【広くする】から【より広くする】の間で設定してください。
☞ [「用紙メニュー」100 ページ](#)

■ プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？

セットアップメニューの【ロール紙余白】を【先端 35/後端 15mm】に設定してください。
☞ [「セットアップメニュー」103 ページ](#)

■ 後端の余白を広げてください

用紙によっては使用環境や保存環境、印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を多めに取ってデータを作成してください。

■ プリンターの内部が汚れていませんか？

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。
☞ [「内部のお手入れ」119 ページ](#)

用紙にしわが発生する

■ 一般の室温環境下で使用していますか？

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？

エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。
☞ [「エプソン製以外の用紙に印刷する前に」140 ページ](#)

印刷した用紙の裏側が汚れる

■ メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください

印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、セットアップメニューの【用紙幅検出】が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、セットアップメニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください。
☞ [「セットアップメニュー」103 ページ](#)

■ 印刷面のインクは乾いていますか？

印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。
また、プリンタードライバーの【用紙調整】で【ページごとの乾燥時間】を設定すると、印字後の処理（排紙・カット）を停止させ、自然に乾燥するのを待つことができます。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。
☞ [「内部のお手入れ」119 ページ](#)

インクが出すぎてしまう

■ 【用紙種類】の設定は正しいですか？

お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

■ 【インク濃度】の設定は適切ですか？

プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ トレーシングペーパーに印刷していますか？

トレーシングペーパーに【モノクロ】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げるか、【用紙種類】を【トレーシングペーパー＜薄手＞】に変更することで、改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

■ アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？

プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。

🔗 [「フチなし印刷」 62 ページ](#)

■ 用紙の設定は合っていますか？

お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

■ はみ出し量を変更していますか？

フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残ることがあります。

🔗 [「フチなし印刷」 62 ページ](#)

■ 用紙の保管は適切でしたか？

用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

■ フチなし印刷対応用紙を使用していますか？

フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

■ カッターの調整をお試ください

ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出してしまうときは、[カット位置調整]をお試ください。余白が改善されることがあります。

🔗 [「メンテナンスメニュー」 102 ページ](#)

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

■ 用紙のセット位置は正しいですか？

用紙を正しい位置にセットしてください。

🔗 [「ロール紙のセット方法」 21 ページ](#)

🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 27 ページ](#)

🔗 [「ボード紙のセットと取り外し」 29 ページ](#)

用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ 用紙のセット方向は正しいですか？

単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。

🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 27 ページ](#)

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ 用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ 用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で利用できる仕様の用紙が確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 一般の室温環境下で使用していますか？

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。

■ 用紙が詰まっていますか？

本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ 吸着力が強いのか？

排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてみてください。🔗 [「用紙メニュー」 100 ページ](#)

排紙バスケットに収容するとき、バスケット内に入らない・しわが寄る・折れる

■ インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？

印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。

- ・排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
- ・自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けと取ってください。
- ・用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、排紙ガイド付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

ロール紙が詰まった

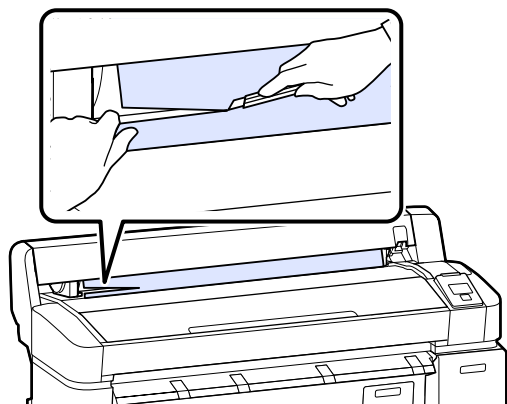
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 本機の電源を切ります。

2 本機の電源を入れます。

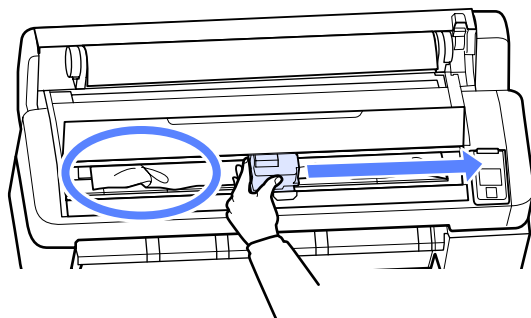
しばらくすると、画面に「画面の指示に従って紙詰まりを解除してください。」と表示されます。

3 用紙を給紙口の上で市販のカッターで切り取ります。



4 【OK】ボタンを押します。

5 プリンターカバーを開けてプリントヘッドを用紙の詰まった部分と反対の方向に移動し、【OK】ボタンを押します。

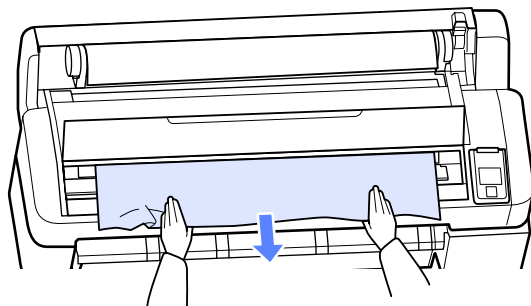


！重要

紙詰りを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。

6 【▼】ボタンを押し続けて切り離れた用紙を全て排出します。

7 排出した用紙を取り除きます。



8 用紙を取り除いたら、【OK】ボタンを押します。

9 プリンターカバーを閉めます。

「[Q]を押して用紙をセットしてください。」と表示されたら用紙をセットし直して、印刷を再開します。

📖 [「ロール紙のセット方法」21 ページ](#)

！重要

ロール紙は、再セットする前に先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰りの原因となります。

単票紙が詰まった

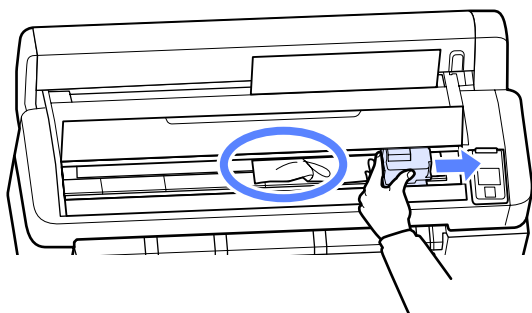
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 本機の電源を切ります。

- 2 本機の電源を入れます。

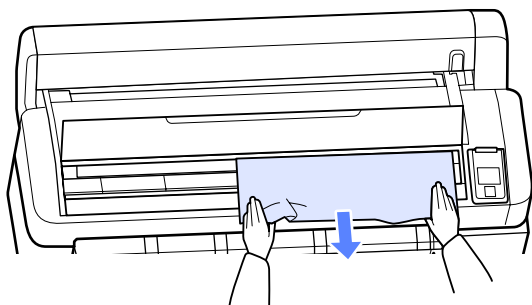
しばらくすると、画面に「画面の指示に従って紙詰まりを解除してください。」と表示されます。

- 3 プリンターカバーを開けてプリントヘッドを用紙の詰まった部分と反対の方向に移動し、【OK】ボタンを押します。



- 4 【▼】ボタンを押し続けて用紙を全て排出します。

- 5 排出した用紙を取り除きます。



- 6 用紙を取り除いたら、【OK】ボタンを押します。

- 7 プリンターカバーを閉めます。

【Q】を押して用紙をセットしてください。」と表示されたら用紙をセットし直して、印刷を再開します。

🔗「単票紙のセットと取り外し」27 ページ

その他

操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか？**

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間はセットアップメニューで変更できます。

🔗「セットアップメニュー」103 ページ

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**

【ヘッドクリーニング】や【強力ヘッドクリーニング】で全列を選択すると、インクは全色消費されます。（モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。）

🔗「プリントヘッドのクリーニング」110 ページ

用紙がきれいに切り取れない

- **カッターを交換してください。**

用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。

🔗「カッターの交換」116 ページ

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**

プリンター内部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。

🔗「お問い合わせ先」146 ページ

電源を入れるとヘッドクリーニングが実施される

- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。ヘッドクリーニングが終了するまでに 10～15 分程かかります。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

ファームウェアのアップデートは LFP リモートパネル 2 で簡単に行えます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

📞 [「サービス・サポートのご案内」144 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で利用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2012 年 5 月現在)

最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

商品名		型番	備考
エプソン製専用紙		🔗 「エプソン製専用紙一覧」 134 ページ	
インクカートリッジ (700ml)	フォトブラック	SC1BK70	プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 🔗 「インクカートリッジの交換」 114 ページ
	シアン	SC1C70	
	マゼンタ	SC1M70	
	イエロー	SC1Y70	
	マットブラック	SC1MB70	
インクカートリッジ (350ml)	フォトブラック	SC1BK35	
	シアン	SC1C35	
	マゼンタ	SC1M35	
	イエロー	SC1Y35	
	マットブラック	SC1MB35	
インクカートリッジ (110ml)	フォトブラック	SC1BK11	
	シアン	SC1C11	
	マゼンタ	SC1M11	
	イエロー	SC1Y11	
	マットブラック	SC1MB11	
メンテナンスボックス		SC1MB	メンテナンスボックスが空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 🔗 「メンテナンスボックスの交換」 115 ページ
ペーパーカッター替え刃		SCSPB1	🔗 「カッターの交換」 116 ページ
ロール紙アダプター		SCRPA1	製品付属のロール紙アダプターと同等品です。
ロール紙固定ホルダー		ROLLH	使用中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 🔗 「ロール紙の取り外し方」 25 ページ
USB ケーブル*		USBCB2	Hi-Speed USB/USB に対応しています。
ハードディスクユニット		SCHD1	使い方 🔗 「ハードディスクユニットの使い方 (オプション)」 50 ページ

商品名	型番	備考
自動巻き取りユニット	PXHARFU2	SC-T7050 用です。SC-T5050、SC-T3050 には装着できません。 必ず、自動巻き取りユニット用アタッチメントとセットで使用します。自動巻き取りユニットだけではプリンターに取り付けられません。 取り付け方は、自動巻き取りユニット用アタッチメントに付属のマニュアルをご覧ください。 使い方  「自動巻き取りユニットの使い方 (SC-T7050 のみ)」 36 ページ
自動巻き取りユニット用アタッチメント	SCARFA	SC-T7050 用です。SC-T5050、SC-T3050 には装着できません。自動巻き取りユニットを取り付ける際に必要な追加パーツです。
専用スタンド (24)	SC24STD	SC-T3050 専用です。組み立て方は『セットアップガイド』をご覧ください。

- * USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

参考

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧ください。用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

ロール紙

F : Forward/B : Backward

名称	サイズ	用紙厚	紙管 サイズ	フチなし可否	巻き取り*3		拡大 コピー *5	自動 ギャップ 調整	ICC プロファイル
					F	B			
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	○	○	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Glossy Photo Paper 250.icc
	610mm/ 24 インチ								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	○	○	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Semigloss Photo Paper 250.icc
	610mm/ 24 インチ								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>	254mm/ 10 インチ	0.27mm	3 インチ	○	×	×	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Luster Photo Paper 260.icc
	406mm/ 16 インチ								
	610mm/ 24 インチ				○	○			
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								

付録

名称	サイズ	用紙厚	紙管 サイズ	フチなし可否	巻き取り*3		拡大 コピー *5	自動 ギャップ 調整	ICC プロファイル
					F	B			
プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	○	○	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Semimatte Photo Paper 260.icc
	610mm/ 24 インチ								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>	420mm(A2)	0.18mm	2 インチ	×	○	○	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Glossy Photo Paper 170.icc
	594mm(A1)								
	610mm/ 24 インチ								
	728mm (B1)*1								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>	420mm(A2)	0.18mm	2 インチ	×	○	○	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Premium Semigloss Photo Paper 170.icc
	594mm(A1)								
	610mm/ 24 インチ								
	728mm (B1)*1								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
PX/MC プレミアムマット 紙ロール	432mm/ 17 インチ	0.25mm	3 インチ	△	○	×	×	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Enhanced and Archival Matte Paper.icc
	610mm/ 24 インチ								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								

付録

名称	サイズ	用紙厚	紙管 サイズ	フチなし可否	巻き取り*3		拡大 コピー *5	自動 ギャップ 調整	ICC プロファイル
					F	B			
MC 厚手マット紙ロール	594mm(A1)	0.21mm	2 インチ	○	○*4	×	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Doubleweig ht Matte Paper.icc
	610mm/ 24 インチ								
	728mm (B1)*1								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
PX マット紙ロール<薄手>	420mm(A2)	0.15mm	2 インチ	×	○*4	×	○	○	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Singleweigh t Matte Paper.icc
	515mm(B2)			○					
	594mm(A1)								
	728mm (B1)*1								
普通紙ロール<薄手>	420mm(A2)	0.08mm	2 インチ	×	×	×	○	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Standard.icc
	594mm(A1)			△*6					
	841mm (A0)*1								
	1030mm (B0)*2								
普通紙ロール<厚手>	420mm(A2)	0.11mm	2 インチ	×	×	×	○	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Standard.icc
	515mm(B2)			△*6					
	594mm(A1)								
	610mm/ 24 インチ								
	728mm (B1)*1								
	841mm (A0)*1								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1030mm (B0)*2								
	1118mm/ 44 インチ*2								

付録

名称	サイズ	用紙厚	紙管 サイズ	フチなし 可否	巻き取り*3		拡大 コピー *5	自動 ギャップ 調整	ICC プロファイル
					F	B			
光沢フィルム 2 ロール	610mm/ 24 インチ	0.135mm	2 インチ	△	○	○	○	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Glossy Film2.icc
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
MC/PM クロスロール <防 炎>	610mm/ 24 インチ	0.28mm	2 インチ	△	○	○	×	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries MC PM Cloth.icc
	1118mm/ 44 インチ*2								
MC マット合成紙 2 ロール	432mm/ 17 インチ	0.13mm	2 インチ	△	○	○	×	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Enhanced Synthetic Paper.icc
	610mm/ 24 インチ								
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								
MC マット合成紙 2 ロール <のり付>	610mm/ 24 インチ	0.18mm	2 インチ	△	○	○	×	×	EPSON SC-T3000_5 000_7000_S eries Enhanced Adhesive Synthetic Paper.icc
	914mm/ 36 インチ*1								
	1118mm/ 44 インチ*2								

*1 SC-T3050 は非対応

*2 SC-T3050/SC-T5050 は非対応

*3 SC-T7050 でオプションの自動巻き取りユニット使用時

*4 オプションの自動巻き取りユニットに付属のテンショナーを使用すること

*5 スキャナー接続時

*6 拡大コピー時は、フチなし非対応

△：フチなし印刷を設定して印刷できますが、用紙の伸縮によりフチができたり印刷品質が低下したりすることがあります。

単票紙

単票紙でのフチなし印刷は左右フチなしのみです。

名称	サイズ	用紙厚	フチなし印刷可否	拡大コピー*2	自動ギャップ調整	ICC プロファイル
写真用紙＜光沢＞	A3 ノビ	0.27mm	△	○	○	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Premium Glossy Photo Paper.icc
	半切		×			
	A2					
写真用紙＜絹目調＞	A3 ノビ	0.27mm	△	○	○	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Premium Semigloss Photo Paper.icc
	A2		×			
フォトマット紙/顔料専用	A3 ノビ	0.26mm	△	×	○	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Enhanced and Archival Matte Paper.icc
	A2		×			
スーパーファイン紙	A3 ノビ	0.12mm	△	×	○	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Photo Quality Ink Jet Paper.icc
	A2		×			
両面上質普通紙	A4	0.13mm	×	○	×	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Standard.icc
	A3					
PX/MC プレミアム マットボード紙	B2	1.3mm	×	×	×	EPSON SC-T3000_5000_7000_ Series Enhanced Matte Poster Board.icc
	B1*1					

*1 SC-T3050 は非対応

*2 スキャナー接続時

△：フチなし印刷を設定して印刷できますが、用紙の伸縮によりフチができたり印刷品質が低下したりすることがあります。

使用可能な市販用紙サイズ

本機で利用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降に記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降に記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ロール紙

用紙種類	普通紙、再生紙
紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	150mm 以内
用紙幅	SC-T7050 254mm（10 インチ）～1118mm（44 インチ） SC-T5050 254mm（10 インチ）～914mm（36 インチ） SC-T3050 254mm（10 インチ）～610mm（24 インチ）
用紙厚	0.08～0.5mm
フチなし印刷可能な用紙幅	254mm/10 インチ 300mm/11.8 インチ A3 ノビ/329mm/13 インチ 406mm/16 インチ US C/17 インチ/432mm B2/515mm A1/594mm 610mm/24 インチ B1/728mm A0/841mm 914mm/36 インチ B0/1030mm 1118mm/44 インチ

単票紙

用紙種類	普通紙、再生紙
用紙幅	SC-T7050 210mm（A4）～1118mm（44 インチ） SC-T5050 210mm（A4）～914mm（36 インチ） SC-T3050 210mm（A4）～610mm（24 インチ）
用紙長	279.4～1580mm
用紙厚	0.08～0.8mm （ボード紙：0.8～1.5mm）
左右フチなし印刷可能な用紙幅	254mm/10 インチ 300mm/11.8 インチ A3 ノビ/329mm/13 インチ 406mm/16 インチ US C/17 インチ/432mm B2/515mm A1/594mm 610mm/24 インチ B1/728mm A0/841mm 914mm/36 インチ B0/1030mm 1118mm/44 インチ

エプソン製以外の用紙に印刷する前に

エプソン製以外の用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定は、次の方法で行えます。

- 本機の用紙メニューの「ユーザー用紙設定」を行う。
☞「用紙メニュー」100 ページ
 - LFP リモートパネル 2 から設定して本機に保存する
 - プリンタードライバーで設定してコンピューターに保存する（Windows）
「拡張設定」タブ - 「カスタムメディア設定」で設定を保存します。
☞「メディア種類の追加」85 ページ
- 本機とプリンタードライバーの両方で、「用紙種類」でユーザー用紙を選択しているときに、プリンタードライバーを介して印刷すると、プリンタードライバーの設定が優先されます。
- プリンタードライバーで設定を変更する（Mac OS X）
拡張設定画面で用紙調整画面を開いて調整します。
詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。
詳細なユーザー用紙設定は、本機の用紙メニューの「ユーザー用紙設定」で行ってください。

参考

- 用紙の張りの度合い、インクの定着性、厚みなどの用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙を設定してください。用紙の特性は、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。
- ユーザー用紙として設定した用紙に印刷したときに、印刷のムラが発生するときは単方向で印刷してください。単方向印刷はプリンタードライバーの「基本設定」 - 「印刷品質」（Windows） / 「モード設定」（Mac OS X） - 「詳細設定」で「双方向印刷」のチェックを外すと設定できます。

移動・輸送時のご注意

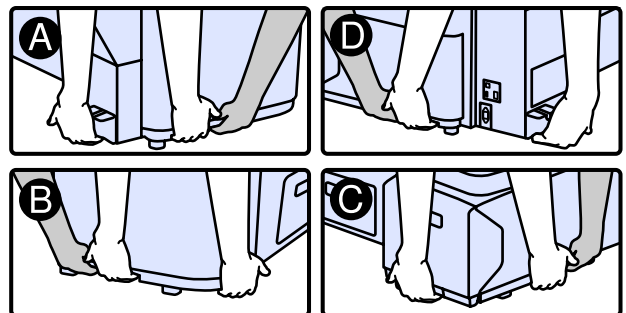
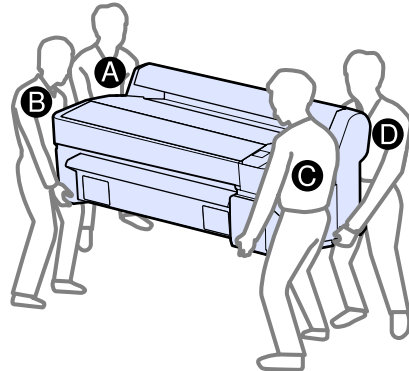
本機を移動したり輸送したりするときは、以下の作業をしてください。

⚠ 注意

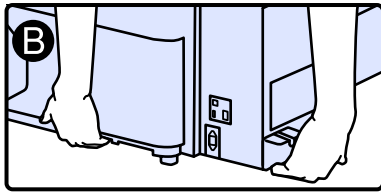
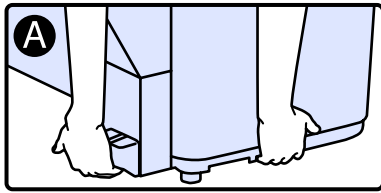
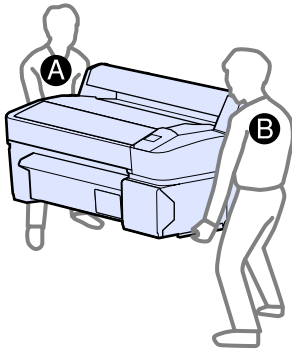
- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。梱包や移動の際は SC-T3050 は 2 人以上で、SC-T7050 および SC-T5050 は 4 人以上で運んでください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

本機は、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。

SC-T7050/SC-T5050



SC-T3050



！重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

移動・輸送の準備

移動、輸送の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本機の電源を切り、全ての配線を外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、オプションを取り外してください。（移動時は、SC-T3050 用オプションの専用スタンド(24)は除く）

輸送時のご注意

輸送の際は、震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

⚠ 注意

本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

移動・輸送後の手順

移動、輸送後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

📖 [「ノズルの目詰まりチェック」109 ページ](#)

システム条件

本機のソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

アドレス：<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows

オペレーティングシステム	Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista/Windows Vista x64 Windows 7/Windows 7 x64
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
インターフェイス	High Speed USB Ethernet 10Base-T/100Base-TX/ 1000BASE-T*
ディスプレイ解像度	SVGA (800×600) 以上の解像度

* シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

参考

インストールの際は、「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Mac OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.5.8 以降
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×800) 以上の解像度
インターフェイス	High-Speed USB Ethernet 10Base-T/100Base-TX/ 1000BASE-T*

* シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	ブラック：360 ノズル×2 列×2 色 (フォトブラック、マットブラック)
	カラー：360 ノズル×2 列×3 色（イエロー、マゼンタ、シアン）
解像度（最大）	2880×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開） HP-GL/2、HP RTL* ¹
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	メイン用 512MB ネットワーク用 128MB
定格電圧	AC100～240V
定格周波数	50/60Hz
定格電流	SC-T7050：1.0～0.5A SC-T5050：0.9～0.5A SC-T3050：0.8～0.4A
消費電力	
動作時	SC-T7050：約 72W SC-T5050：約 65W SC-T3050：約 54W
スリープモード時	3.0W 以下
電源オフ時	0.4W 以下
温度	動作時：10～35℃ 保管時（開梱前）： -20～60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヶ月以内） 保管時（開梱後）： -20～40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）
湿度	動作時：20～80%（結露しないこと） 保管時（開梱前）：5～85%（結露しないこと） 保管時（開梱後）：5～85%（結露しないこと）

本体仕様	
動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット非搭載時） （%） 動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット搭載時） （%）	
外形サイズ	SC-T7050: 幅 1608×奥行き 813 * 2 × 高さ 1128mm SC-T5050: 幅 1405×奥行き 813 * 2 × 高さ 1128mm SC-T3050: 幅 1050×奥行き 691×高さ 613mm （オプションの専用スタンド（24） 装着時：幅 1050×奥行き 813 * 2 × 高さ 1128mm）
質量*3	SC-T7050:約 87kg SC-T5050:約 80kg SC-T3050:約 53kg （オプションの専用スタンド（24） 装着時:約 66kg）

*1 HP-GL/2,HP RTL の詳細については、エプソンのホームページ（<http://www.epson.jp>）をご覧ください。

*2 排紙バスケット収納時

*3 インクカートリッジ含まず

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック:フォトブラック、マットブラック カラー:イエロー、マゼンタ、シアン
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	1 年（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時: -20～40℃（-20℃の場合 4 日以内、 40℃の場合 1 ヶ月以内） 本機装着時: -20～40℃（-20℃の場合 4 日以内、 40℃の場合 1 ヶ月以内） 梱包輸送時: -20～60℃（-20℃の場合 4 日以内、 40℃の場合 1 ヶ月以内、60℃の場合 72 時間以内）
カートリッジ外形寸法	700ml: 幅 40×長さ 305×高さ 110mm 350ml: 幅 40×長さ 200×高さ 110mm 110ml: 幅 25×長さ 200×高さ 110mm

！重要

- 良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、3 ヶ月ごとに取り出して、よく振ることをお勧めします。
- インクは-20℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください（結露しないこと）。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[📄 「お問い合わせ先」 146 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

[📄 「困ったときは」 120 ページ](#)

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター

[📄 「お問い合わせ先」 146 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります。）
- 本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様の希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク)2016.03

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体・ハードディスクユニット（オプション）の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ハードディスクユニットは、フォーマットしただけではデータを復元できる可能性があります。

廃棄時には、ハードディスクユニットを物理的に破壊することをお勧めします。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、5)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) OpenSSL toolkit について

This product includes software developed by the OpenSSL project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>).

(本製品には OpenSSL Project により開発された OpenSSL Toolkit ソフトウェアが含まれています。)

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eyay@cryptsoft.com)

(本製品には Eric Young 氏 (eyay@cryptsoft.com) が開発した暗号化ソフトウェアが含まれています。)

5) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの¥Manual¥oss.pdf に記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

linux-2.6.35-arm1-epson12
busybox-1.17.4
udhcp 0.9.8cvs20050124-5
ethtool-2.6.35
e2fsprogs-1.41.14
scrub-2.4
smartmontools-5.40

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

uclibc-0.9.32
libusb-1.0.8
zeroconf 0.6.1-1
iksemel-rev25
e2fsprogs-1.41.14

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア
Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア
Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア:
Net-SNMP

OpenSSL License/Original SSLeay License

OpenSSL License/Original SSLeay License 適用ソフトウェア:
openssl-0.9.8h

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:
busybox-1.17.4

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:
busybox-1.17.4

ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
ncftp-3.2.4

sdparm ライセンス

sdparm ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
sdparm-1.06

e2fsprogs ライセンス

e2fsprogs ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
e2fsprogs-1.41.14

以上

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version 1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version 1.2 at

<http://www.opensource.apple.com/apsl/>.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE

Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars (\$50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at <http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html>.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

- (a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
- (b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
- (c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English.

Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at <http://www.opensource.apple.com/apsl/> and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."